

男女共同参画社会づくりに関するアンケート調査

本調査は、これまでに3回（平成12年、平成17年、平成22年）、同様の調査をしていることから、別府市民の男女共同参画意識の変化と生活実態を把握し、今後の施策、計画等の資料とするとともに、男女共同参画に関する意識啓発を目的として実施しました。

- 調査時期 平成27年4月20日～5月8日
- 調査対象者 市内在住の20歳以上の1,000人
20～29歳、30歳～39歳、40～49歳、50～59歳、60歳以上の男女各100人を無作為抽出
- 配布回収方法 郵送にて配布回収

● 回収率

	配布数			回収数					
	女性	男性	合計	女性		男性		合計	
前回	500	500	1,000	191	38%	120	24%	311	31%
今回	500	500	1,000	214	43%	140	28%	354	35%



3色の大きいマル・小さいマル・細長いマルは、性の差や年齢の差や国籍の違いなど人には、いろいろな差があっても、それぞれの個性が活かせるまちづくりを、一緒にしていきたいと思います。全体の形は、べっぶの温泉のマークをイメージしています。

図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数
「n」は、限定条件に該当する人数を表しています。

目次

単純集計

() 属性	
(1) 性別	1
(2) 年齢	1
(3) 既婚・未婚	1
(4) 共働き状況	2
(5) 家族構成	2
(6) 職業	2
(7) 勤務形態	2
() 性別(男女)の意識について	
問 1 固定的な役割分担意識	4
問 2 現在の生活や社会の男女平等感	4
問 3 家庭内の役割分担	7
問 4 男性が家事、育児、介護、地域活動等へ参加していくために必要なこと	12
() 仕事について	
問 5 あなたと仕事の関係	13
(1) 職場での男女差別の有無	13
(2) 職場での男女差別の具体的内容	13
問 6 男性の育児・介護休暇(休業)取得	14
問 7 男性の育児・介護休暇(休業)が取得しにくい理由	14
問 8 女性の就労	15
問 9 女性の経済的な就労に必要なこと	16
() 子どもの教育について	
問 10 子育てで気づかっていること	17
(1) 子どもの学歴	17
() 介護について	
問 11 介護の負担	18
() 地域社会について	
問 12 地域活動の参加状況	18
問 13 自治会等地域活動の雰囲気	18
(1) 参加しにくい理由	19
問 14 女性登用が進まない理由	20
() 女性の人権について	
問 15 社会的・文化的性差	21
問 16 女性の心身の健康保持に必要なこと	22
問 17 暴力だと感じること	22
問 18 DV(ドメスティック・バイオレンス)	26
(1) 相談先と相談結果	30
(2) 相談しなかった理由	33
問 19 セクハラ(セクシュアル・ハラスメント)	34
(1) 相談先と相談結果	34
問 20 DV,セクハラ、ストーカー行為等の暴力をなくすために必要なこと	36
() メディアでの表現について	
問 21 メディアにおける性・暴力等の表現	37
() 男女共同参画施策への要望	
問 22 男女共同参画社会実現のために	40
問 23 別府市の男女共同参画推進施策の認知度	40
問 24 男女共同参画センター開館の認知度	40
(1) 使用状況	41
問 25 自由意見	42

グラフ及び経年比較

() 属性		
(1) 性別		47
(2) 年齢		47
(3) 既婚・未婚		48
(4) 共働き状況		49
(5) 家族構成		49
(6) 職業		50
(7) 勤務形態		50
() 性別(男女)の意識について		
問 1 固定的な役割分担意識		51
問 2 現在の生活や社会の男女平等感		52
問 3 家庭内の役割分担		53
問 4 男性が家事、育児、介護、地域活動等へ参加していくために必要なこと		58
() 仕事について		
問 5 あなたと仕事の関係		59
(1) 職場での男女差別の有無		60
(2) 職場での男女差別の具体的内容		61
問 6 男性の育児・介護休暇(休業)取得		62
問 7 男性の育児・介護休暇(休業)が取得しにくい理由		63
問 8 女性の就労		64
問 9 女性の経済的な就労に必要なこと		65
() 子どもの教育について		
問 10 子育てで気づかっていること		66
(1) 子どもの学歴		67
() 介護について		
問 11 介護の負担		68
() 地域社会について		
問 12 地域活動の参加状況		69
問 13 自治会等地域活動の雰囲気		70
(1) 参加しにくい理由		71
問 14 女性登用が進まない理由		72
() 女性の人権について		
問 15 社会的・文化的性差		73
問 16 女性の心身の健康保持に必要なこと		76
問 17 暴力だと感じること		77
問 18 DV(ドメスティック・バイオレンス)		83
(1) 相談先と相談結果		85
(2) 相談しなかった理由		87
問 19 セクハラ(セクシュアル・ハラスメント)		88
(1) 相談先と相談結果		89
問 20 DV,セクハラ、ストーカー行為等の暴力をなくすために必要なこと		90
() メディアでの表現について		
問 21 メディアにおける性・暴力等の表現		92
() 男女共同参画施策への要望		
問 22 男女共同参画社会実現のために		96
問 23 別府市の男女共同参画推進施策の認知度		97
問 24 男女共同参画センター開館の認知度		97
(1) 使用状況		98

アンケート用記入表

< 回収率 >

配布数		回収数		回収率		
1000		354		35.40%		
女性	男性	女性	男性	女性	男性	総計
500	500	214	140	42.80%	28.00%	354

< 属性 >

(1) 性別

	女性	男性	総計
人	214	140	354
%	60.45%	39.55%	100%

(2) 年齢

		1	2	3	4	5	無回答	総計
		20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上		
1	女性	人	24	37	49	44	60	214
		%	11.21%	17.29%	22.90%	20.56%	28.04%	100.00%
2	男性	人	13	19	22	40	46	140
		%	9.29%	13.57%	15.71%	28.57%	32.86%	100.00%
全体		人	37	56	71	84	106	354
		%	10.45%	15.82%	20.06%	23.73%	29.94%	100.00%

(3) 結婚

		1	2	3	無回答	総計
		既婚	未婚	離別・死別		
1	女性	人	139	47	28	214
		%	64.95%	21.96%	13.08%	100.00%
2	男性	人	93	36	11	140
		%	66.43%	25.71%	7.86%	100.00%
全体		人	232	83	39	354
		%	65.54%	23.45%	11.02%	100.00%

20歳代では

		1	2	3	4	総計
		既婚	未婚	離別・死別	その他	
1	女性	人	7	17	0	24
		%	29.17%	70.83%	0.00%	100.00%
2	男性	人	0	12	1	13
		%	0.00%	92.31%	7.69%	100.00%
全体		人	7	29	1	37
		%	18.92%	78.38%	2.70%	100.00%

30歳代では

		1	2	3	4	総計
		既婚	未婚	離別・死別	その他	
1	女性	人	21	13	3	37
		%	56.76%	35.14%	8.11%	100.00%
2	男性	人	11	8		19
		%	57.89%	42.11%		100.00%
全体		人	32	21	3	56
		%	57.14%	37.50%	5.36%	100.00%

(4) 共働き (既婚者232人)

		1	2	3	4			
		共働き	共働きでない	夫婦とも働いていない	その他	無回答	総計	
1	女性	人	76	43	20	0	139	
		%	54.68%	30.94%	14.39%	0.00%	100.00%	
2	男性	人	51	31	10	0	1	93
		%	54.84%	33.33%	10.75%	0.00%	1.08%	100.00%
全体	全体	人	127	74	30	0	1	232
		%	54.74%	31.90%	12.93%	0.00%	0.43%	100.00%

(5) 家族構成

		1	2	3	4	5	6			
		1人暮らし	夫婦のみ	2世代(親と未婚の子ども)	2世代(親と子ども夫婦)	3世代家族	その他	無回答	総計	
1	女性	人	30	48	97	12	24	0	3	214
		%	14.02%	22.43%	45.33%	5.61%	11.21%	0.00%	1.40%	100.00%
2	男性	人	18	35	67	11	6	1	2	140
		%	12.86%	25.00%	47.86%	7.86%	4.29%	0.71%	1.43%	100.00%
全体	全体	人	48	83	164	23	30	1	5	354
		%	13.56%	23.45%	46.33%	6.50%	8.47%	0.28%	1.41%	100.00%

(6) 職業

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
		農林漁業	商工・サービス	自由業	管理職	事務職	労務職	専門・技術職	家事専業	学生	年金・金利生活者	無職	その他	無回答	総計	
1	女性	人	0	44	0	5	38	6	47	47	0	15	6	1	5	214
		%	0.00%	20.56%	0.00%	2.34%	17.76%	2.80%	21.96%	21.96%	0.00%	7.01%	2.80%	0.47%	2.34%	100.00%
2	男性	人	4	31	2	14	18	17	20	1	4	8	15	1	5	140
		%	2.86%	22.14%	1.43%	10.00%	12.86%	12.14%	14.29%	0.71%	2.86%	5.71%	10.71%	0.71%	3.57%	100.00%
全体	全体	人	4	75	2	19	56	23	67	48	4	23	21	2	10	354
		%	1.13%	21.19%	0.56%	5.37%	15.82%	6.50%	18.93%	13.56%	1.13%	6.50%	5.93%	0.56%	2.82%	100.00%

(7) 勤務形態... (6) で1~7の職業を選んだ248人で集計

		1	2	3	0		
		常勤	パート	その他	無回答	総計	
1	女性	人	78	54	1	8	141
		%	55.32%	38.30%	0.71%	5.67%	100.00%
2	男性	人	89	14	1	3	107
		%	83.18%	13.08%	0.93%	2.80%	100.00%
全体	全体	人	167	68	2	11	248
		%	67.34%	27.42%	0.81%	4.44%	100.00%

・年代別

1 2 3 0

20代		常勤	パート	その他	無回答	総計
女性	人	14	6	0	2	22
	%	63.64%	27.27%	0.00%	9.09%	100.00%
男性	人	6	1	0	0	7
	%	85.71%	14.29%	0.00%	0.00%	100.00%
全体	人	20	7	0	2	29
	%	68.97%	24.14%	0.00%	6.90%	100.00%

1 2 3 0

30代		常勤	パート	その他	無回答	総計
女性	人	19	9	0	1	29
	%	65.52%	31.03%	0.00%	3.45%	100.00%
男性	人	11	3	1	1	16
	%	68.75%	18.75%	6.25%	6.25%	100.00%
全体	人	30	12	1	2	45
	%	66.67%	26.67%	2.22%	4.44%	100.00%

1 2 3 0

40代		常勤	パート	その他	無回答	総計
女性	人	20	17	1	2	40
	%	50.00%	42.50%	2.50%	5.00%	100.00%
男性	人	19	1	0	0	20
	%	95.00%	5.00%	0.00%	0.00%	100.00%
全体	人	39	18	1	2	60
	%	65.00%	30.00%	1.67%	3.33%	100.00%

1 2 3 0

50代		常勤	パート	その他	無回答	総計
女性	人	17	12	0	1	30
	%	56.67%	40.00%	0.00%	3.33%	100.00%
男性	人	33	4	0	0	37
	%	89.19%	10.81%	0.00%	0.00%	100.00%
全体	人	50	16	0	1	67
	%	74.63%	23.88%	0.00%	1.49%	100.00%

1 2 3 0

60代以上		常勤	パート	その他	無回答	総計
女性	人	8	10	0	2	20
	%	40.00%	50.00%	0.00%	10.00%	100.00%
男性	人	20	5	0	2	27
	%	74.07%	18.52%	0.00%	7.41%	100.00%
全体	人	28	15	0	4	47
	%	59.57%	31.91%	0.00%	8.51%	100.00%

< 性別意識 >

(問1) 役割分担

		1	1	2	3	4	0	
			同感する	同感できない	どちらとも いえない	わからない	無回答	総計
1	女性	人	12	100	91	4	7	214
		%	5.61%	46.73%	42.52%	1.87%	3.27%	100.00%
2	男性	人	15	58	58	6	3	140
		%	10.71%	41.43%	41.43%	4.29%	2.14%	100.00%
全体		人	27	158	149	10	10	354
		%	7.63%	44.63%	42.09%	2.82%	2.82%	100.00%

年齢別

		1	2	3	4	0		
			同感する	同感できない	どちらとも いえない	わからない	無回答	総計
1	20～29歳	人	2	19	14	2	0	37
		%	5.41%	51.35%	37.84%	5.41%	0.00%	100.00%
2	30～39歳	人	5	18	31	0	2	56
		%	8.93%	32.14%	55.36%	0.00%	3.57%	100.00%
3	40～49歳	人	5	30	32	2	2	71
		%	7.04%	42.25%	45.07%	2.82%	2.82%	100.00%
4	50～59歳	人	6	39	36	3	0	84
		%	7.14%	46.43%	42.86%	3.57%	0.00%	100.00%
5	60歳以上	人	9	52	36	3	6	106
		%	8.49%	49.06%	33.96%	2.83%	5.66%	100.00%
全体		人	27	158	149	10	10	354
		%	7.63%	44.63%	42.09%	2.82%	2.82%	100.00%

(問2) 男女平等

a. 社会通念、慣習、しきたり

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	39	129	18	2	0	18	8	214
		%	18.22%	60.28%	8.41%	0.93%	0.00%	8.41%	3.74%	100.00%
2	男性	人	15	76	30	3	1	8	7	140
		%	10.71%	54.29%	21.43%	2.14%	0.71%	5.71%	5.00%	100.00%
全体		人	54	205	48	5	1	26	15	354
		%	15.25%	57.91%	13.56%	1.41%	0.28%	7.34%	4.24%	100.00%

b. 家庭生活

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	30	103	41	15	3	13	9	214
		%	14.02%	48.13%	19.16%	7.01%	1.40%	6.07%	4.21%	100.00%
2	男性	人	8	52	54	9	0	12	5	140
		%	5.71%	37.14%	38.57%	6.43%	0.00%	8.57%	3.57%	100.00%
	全体	人	38	155	95	24	3	25	14	354
		%	10.73%	43.79%	26.84%	6.78%	0.85%	7.06%	3.95%	100.00%

c. 学校教育の場

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	12	30	128	3	1	29	11	214
		%	5.61%	14.02%	59.81%	1.40%	0.47%	13.55%	5.14%	100.00%
2	男性	人	1	11	105	7	0	11	5	140
		%	0.71%	7.86%	75.00%	5.00%	0.00%	7.86%	3.57%	100.00%
	全体	人	13	41	233	10	1	40	16	354
		%	3.67%	11.58%	65.82%	2.82%	0.28%	11.30%	4.52%	100.00%

d. 職場

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	39	88	54	11	0	16	6	214
		%	18.22%	41.12%	25.23%	5.14%	0.00%	7.48%	2.80%	100.00%
2	男性	人	7	71	41	11	0	6	4	140
		%	5.00%	50.71%	29.29%	7.86%	0.00%	4.29%	2.86%	100.00%
	全体	人	46	159	95	22	0	22	10	354
		%	12.99%	44.92%	26.84%	6.21%	0.00%	6.21%	2.82%	100.00%

e. 政治の場

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	97	86	9	1	0	13	8	214
		%	45.33%	40.19%	4.21%	0.47%	0.00%	6.07%	3.74%	100.00%
2	男性	人	36	56	29	4	0	11	4	140
		%	25.71%	40.00%	20.71%	2.86%	0.00%	7.86%	2.86%	100.00%
	全体	人	133	142	38	5	0	24	12	354
		%	37.57%	40.11%	10.73%	1.41%	0.00%	6.78%	3.39%	100.00%

f . 法律や制度

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	46	62	50	10	2	34	10	214
		%	21.50%	28.97%	23.36%	4.67%	0.93%	15.89%	4.67%	100.00%
2	男性	人	6	34	66	13	3	13	5	140
		%	4.29%	24.29%	47.14%	9.29%	2.14%	9.29%	3.57%	100.00%
	全体	人	52	96	116	23	5	47	15	354
		%	14.69%	27.12%	32.77%	6.50%	1.41%	13.28%	4.24%	100.00%

g . 地域活動、社会活動の場

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	19	72	73	11	0	27	12	214
		%	8.88%	33.64%	34.11%	5.14%	0.00%	12.62%	5.61%	100.00%
2	男性	人	1	39	66	12	0	16	6	140
		%	0.71%	27.86%	47.14%	8.57%	0.00%	11.43%	4.29%	100.00%
	全体	人	20	111	139	23	0	43	18	354
		%	5.65%	31.36%	39.27%	6.50%	0.00%	12.15%	5.08%	100.00%

h . その他

		1	2	3	4	5	6			
		男性優遇	どちらかと言え ば男性優遇	平等	どちらかと言え ば女性優遇	女性優遇	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	1	0	1	0	1	0	211	214
		%	0.47%	0.00%	0.47%	0.00%	0.47%	0.00%	98.60%	100.00%
2	男性	人	0	4	14	2	1	0	119	140
		%	0.00%	2.86%	10.00%	1.43%	0.71%	0.00%	85.00%	100.00%
	全体	人	1	4	15	2	2	0	330	354
		%	0.28%	1.13%	4.24%	0.56%	0.56%	0.00%	93.22%	100.00%

(問3) 家庭内の役割

家計の管理

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	15	93	24	2	10	7	30	181
		%	8.29%	51.38%	13.26%	1.10%	5.52%	3.87%	16.57%	100.00%
2	男性	人	15	45	12	3	6	6	33	120
		%	12.50%	37.50%	10.00%	2.50%	5.00%	5.00%	27.50%	100.00%
全体	人	30	138	36	5	16	13	63	301	
		%	9.97%	45.85%	11.96%	1.66%	5.32%	4.32%	20.93%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	7	60	70	0	4	7	33	181
		%	3.87%	33.15%	38.67%	0.00%	2.21%	3.87%	18.23%	100.00%
2	男性	人	1	31	43	0	3	7	35	120
		%	0.83%	25.83%	35.83%	0.00%	2.50%	5.83%	29.17%	100.00%
全体	人	8	91	113	0	7	14	68	301	
		%	2.66%	30.23%	37.54%	0.00%	2.33%	4.65%	22.59%	100.00%

食料品などの買物

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	1	106	25	0	10	9	30	181
		%	0.55%	58.56%	13.81%	0.00%	5.52%	4.97%	16.57%	100.00%
2	男性	人	4	50	19	0	9	5	33	120
		%	3.33%	41.67%	15.83%	0.00%	7.50%	4.17%	27.50%	100.00%
全体	人	5	156	44	0	19	14	63	301	
		%	1.66%	51.83%	14.62%	0.00%	6.31%	4.65%	20.93%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	1	50	83	0	4	9	34	181
		%	0.55%	27.62%	45.86%	0.00%	2.21%	4.97%	18.78%	100.00%
2	男性	人	1	29	46	0	3	7	34	120
		%	0.83%	24.17%	38.33%	0.00%	2.50%	5.83%	28.33%	100.00%
全体	人	2	79	129	0	7	16	68	301	
		%	0.66%	26.25%	42.86%	0.00%	2.33%	5.32%	22.59%	100.00%

食事（料理）のしたく

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	2	112	15	0	11	9	32	181
		%	1.10%	61.88%	8.29%	0.00%	6.08%	4.97%	17.68%	100.00%
2	男性	人	5	62	6	0	11	4	32	120
		%	4.17%	51.67%	5.00%	0.00%	9.17%	3.33%	26.67%	100.00%
全体	人	7	174	21	0	22	13	64	301	
	%	2.33%	57.81%	6.98%	0.00%	7.31%	4.32%	21.26%	100.00%	

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	1	52	84	0	3	8	33	181
		%	0.55%	28.73%	46.41%	0.00%	1.66%	4.42%	18.23%	100.00%
2	男性	人	0	41	36	0	3	7	33	120
		%	0.00%	34.17%	30.00%	0.00%	2.50%	5.83%	27.50%	100.00%
全体	人	1	93	120	0	6	15	66	301	
	%	0.33%	30.90%	39.87%	0.00%	1.99%	4.98%	21.93%	100.00%	

食後の片付け

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	3	113	14	1	8	12	30	181
		%	1.66%	62.43%	7.73%	0.55%	4.42%	6.63%	16.57%	100.00%
2	男性	人	9	46	17	0	7	8	33	120
		%	7.50%	38.33%	14.17%	0.00%	5.83%	6.67%	27.50%	100.00%
全体	人	12	159	31	1	15	20	63	301	
	%	3.99%	52.82%	10.30%	0.33%	4.98%	6.64%	20.93%	100.00%	

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	5	28	104	0	4	7	33	181
		%	2.76%	15.47%	57.46%	0.00%	2.21%	3.87%	18.23%	100.00%
2	男性	人	3	22	51	0	3	8	33	120
		%	2.50%	18.33%	42.50%	0.00%	2.50%	6.67%	27.50%	100.00%
全体	人	8	50	155	0	7	15	66	301	
	%	2.66%	16.61%	51.50%	0.00%	2.33%	4.98%	21.93%	100.00%	

部屋の掃除

			1	2	3	4	5	6	0	
現状			夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計
1	女性	人	3	102	24	1	9	12	30	181
		%	1.66%	56.35%	13.26%	0.55%	4.97%	6.63%	16.57%	100.00%
2	男性	人	9	38	25	0	7	9	32	120
		%	7.50%	31.67%	20.83%	0.00%	5.83%	7.50%	26.67%	100.00%
全体		人	12	140	49	1	16	21	62	301
		%	3.99%	46.51%	16.28%	0.33%	5.32%	6.98%	20.60%	100.00%

			1	2	3	4	5	6	0	
理想			夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計
1	女性	人	3	31	102	0	4	8	33	181
		%	1.66%	17.13%	56.35%	0.00%	2.21%	4.42%	18.23%	100.00%
2	男性	人	3	16	57	0	2	9	33	120
		%	2.50%	13.33%	47.50%	0.00%	1.67%	7.50%	27.50%	100.00%
全体		人	6	47	159	0	6	17	66	301
		%	1.99%	15.61%	52.82%	0.00%	1.99%	5.65%	21.93%	100.00%

洗濯

			1	2	3	4	5	6	0	
現状			夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計
1	女性	人	5	110	12	0	14	9	31	181
		%	2.76%	60.77%	6.63%	0.00%	7.73%	4.97%	17.13%	100.00%
2	男性	人	5	48	18	1	10	6	32	120
		%	4.17%	40.00%	15.00%	0.83%	8.33%	5.00%	26.67%	100.00%
全体		人	10	158	30	1	24	15	63	301
		%	3.32%	52.49%	9.97%	0.33%	7.97%	4.98%	20.93%	100.00%

			1	2	3	4	5	6	0	
理想			夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計
1	女性	人	3	52	80	0	5	8	33	181
		%	1.66%	28.73%	44.20%	0.00%	2.76%	4.42%	18.23%	100.00%
2	男性	人	1	25	49	0	2	8	35	120
		%	0.83%	20.83%	40.83%	0.00%	1.67%	6.67%	29.17%	100.00%
全体		人	4	77	129	0	7	16	68	301
		%	1.33%	25.58%	42.86%	0.00%	2.33%	5.32%	22.59%	100.00%

育児（乳幼児の世話）

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	0	78	23	0	6	11	63	181
		%	0.00%	43.09%	12.71%	0.00%	3.31%	6.08%	34.81%	100.00%
2	男性	人	1	29	30	0	1	8	51	120
		%	0.83%	24.17%	25.00%	0.00%	0.83%	6.67%	42.50%	100.00%
	全体	人	1	107	53	0	7	19	114	301
		%	0.33%	35.55%	17.61%	0.00%	2.33%	6.31%	37.87%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	1	13	111	0	2	7	47	181
		%	0.55%	7.18%	61.33%	0.00%	1.10%	3.87%	25.97%	100.00%
2	男性	人	0	9	61	0	0	6	44	120
		%	0.00%	7.50%	50.83%	0.00%	0.00%	5.00%	36.67%	100.00%
	全体	人	1	22	172	0	2	13	91	301
		%	0.33%	7.31%	57.14%	0.00%	0.66%	4.32%	30.23%	100.00%

子どものしつけ、勉強を教える

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	1	59	42	0	4	13	62	181
		%	0.55%	32.60%	23.20%	0.00%	2.21%	7.18%	34.25%	100.00%
2	男性	人	2	16	43	0	1	7	51	120
		%	1.67%	13.33%	35.83%	0.00%	0.83%	5.83%	42.50%	100.00%
	全体	人	3	75	85	0	5	20	113	301
		%	1.00%	24.92%	28.24%	0.00%	1.66%	6.64%	37.54%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父（義夫）	母（義母）	その他	無回答	総計	
1	女性	人	4	5	118	0	1	7	46	181
		%	2.21%	2.76%	65.19%	0.00%	0.55%	3.87%	25.41%	100.00%
2	男性	人	0	2	68	0	0	6	44	120
		%	0.00%	1.67%	56.67%	0.00%	0.00%	5.00%	36.67%	100.00%
	全体	人	4	7	186	0	1	13	90	301
		%	1.33%	2.33%	61.79%	0.00%	0.33%	4.32%	29.90%	100.00%

PTA等への参加

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	0	84	17	0	6	11	63	181
		%	0.00%	46.41%	9.39%	0.00%	3.31%	6.08%	34.81%	100.00%
2	男性	人	6	33	22	0	2	7	50	120
		%	5.00%	27.50%	18.33%	0.00%	1.67%	5.83%	41.67%	100.00%
全体		人	6	117	39	0	8	18	113	301
		%	1.99%	38.87%	12.96%	0.00%	2.66%	5.98%	37.54%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	3	17	105	0	1	7	48	181
		%	1.66%	9.39%	58.01%	0.00%	0.55%	3.87%	26.52%	100.00%
2	男性	人	0	13	58	0	0	4	45	120
		%	0.00%	10.83%	48.33%	0.00%	0.00%	3.33%	37.50%	100.00%
全体		人	3	30	163	0	1	11	93	301
		%	1.00%	9.97%	54.15%	0.00%	0.33%	3.65%	30.90%	100.00%

町内行事への参加

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	11	71	34	4	4	9	48	181
		%	6.08%	39.23%	18.78%	2.21%	2.21%	4.97%	26.52%	100.00%
2	男性	人	24	14	27	3	3	7	42	120
		%	20.00%	11.67%	22.50%	2.50%	2.50%	5.83%	35.00%	100.00%
全体		人	35	85	61	7	7	16	90	301
		%	11.63%	28.24%	20.27%	2.33%	2.33%	5.32%	29.90%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	13	11	109	3	1	5	39	181
		%	7.18%	6.08%	60.22%	1.66%	0.55%	2.76%	21.55%	100.00%
2	男性	人	13	3	60	0	0	6	38	120
		%	10.83%	2.50%	50.00%	0.00%	0.00%	5.00%	31.67%	100.00%
全体		人	26	14	169	3	1	11	77	301
		%	8.64%	4.65%	56.15%	1.00%	0.33%	3.65%	25.58%	100.00%

家族、高齢者の介護

		1	2	3	4	5	6	0		
現状		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	0	58	34	2	8	14	65	181
		%	0.00%	32.04%	18.78%	1.10%	4.42%	7.73%	35.91%	100.00%
2	男性	人	3	20	36	0	1	12	48	120
		%	2.50%	16.67%	30.00%	0.00%	0.83%	10.00%	40.00%	100.00%
	全体	人	3	78	70	2	9	26	113	301
		%	1.00%	25.91%	23.26%	0.66%	2.99%	8.64%	37.54%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	0		
理想		夫	妻	夫婦共同	父(義夫)	母(義母)	その他	無回答	総計	
1	女性	人	4	5	109	1	2	8	52	181
		%	2.21%	2.76%	60.22%	0.55%	1.10%	4.42%	28.73%	100.00%
2	男性	人	0	1	68	0	0	7	44	120
		%	0.00%	0.83%	56.67%	0.00%	0.00%	5.83%	36.67%	100.00%
	全体	人	4	6	177	1	2	15	96	301
		%	1.33%	1.99%	58.80%	0.33%	0.66%	4.98%	31.89%	100.00%

(問4) 今後男性が女性とともに家事、育児、介護、地域活動等へ参加していくために必要なこと

		1	2	3	4	5	6	7	8	
1	女性	人	96	32	138	94	68	85	26	35
		%	44.86%	14.95%	64.49%	43.93%	31.78%	39.72%	12.15%	16.36%
2	男性	人	40	8	90	59	70	42	15	18
		%	28.57%	5.71%	64.29%	42.14%	50.00%	30.00%	10.71%	12.86%
	全体	人	136	40	228	153	138	127	41	53
		%	38.42%	11.30%	64.41%	43.22%	38.98%	35.88%	11.58%	14.97%

		9	10	11	12	総計	
1	女性	人	13	6	3	1	214
		%	6.07%	2.80%	1.40%	0.47%	100.00%
2	男性	人	13	6	3	1	140
		%	9.29%	4.29%	2.14%	0.71%	100.00%
	全体	人	26	12	6	2	354
		%	7.34%	3.39%	1.69%	0.56%	100.00%

< 仕事 >

(問5) あなたと仕事の関係

		1	2	3	4	5	0		
		1	2	3	4	5	無回答	総計	
1	女性	人	59	71	32	0	35	17	214
		%	27.57%	33.18%	14.95%	0.00%	16.36%	7.94%	100.00%
2	男性	人	104	1	4	5	18	8	140
		%	74.29%	0.71%	2.86%	3.57%	12.86%	5.71%	100.00%
全体	人	人	163	72	36	5	53	25	354
		%	46.05%	20.34%	10.17%	1.41%	14.97%	7.06%	100.00%

(副問1) 現在働いている方、職場では、女性は男性に比べ、仕事の内容や待遇面で差別されていると思いますか。

		1	2	3	0		
		思う	ないと思う	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	38	64	22	6	130
		%	29.23%	49.23%	16.92%	4.62%	100.00%
2	男性	人	25	66	13	1	105
		%	23.81%	62.86%	12.38%	0.95%	100.00%
全体	人	人	63	130	35	7	235
		%	26.81%	55.32%	14.89%	2.98%	100.00%

(副問2) 具体的にどのようなことか。3つまで

		1	2	3	4	5		
		賃金	昇進	評価	登用	補助的		
1	女性	人	21	20	19	9	5	
		%	55.26%	52.63%	50.00%	23.68%	13.16%	
2	男性	人	12	11	7	5	4	
		%	48.00%	44.00%	28.00%	20.00%	16.00%	
全体	人	人	33	31	26	14	9	
		%	52.38%	49.21%	41.27%	22.22%	14.29%	

		6	7	8	9	10	
		6 雰囲気	雰囲気	教育機会	その他	無回答	対象者数
1	女性	人	11	6	4	0	38
		%	28.95%	15.79%	10.53%	0.00%	0.00%
2	男性	人	9	3	4	0	25
		%	36.00%	12.00%	16.00%	0.00%	4.00%
全体	人	人	20	9	8	0	63
		%	31.75%	14.29%	12.70%	0.00%	1.59%

(問6) 男性の育児・介護休暇(休業)取得について

		1	2	3	4	0		
		取るべき	取りづらい	必要ない	その他	無回答	総計	
1	女性	人	34	162	5	5	8	214
		%	15.89%	75.70%	2.34%	2.34%	3.74%	100.00%
2	男性	人	27	103	3	3	4	140
		%	19.29%	73.57%	2.14%	2.14%	2.86%	100.00%
全体		人	61	265	8	8	12	354
		%	17.23%	74.86%	2.26%	2.26%	3.39%	100.00%

(問7) 取得が少ない理由、3つまで

		1	2	3	4	5	
		取った男性がい ない	取りやすい 雰囲気がない	仕事が忙 しい	周りの人 に迷惑が かかる	人事評価 や昇給な どに悪い 影響があ る	
1	女性	人	43	149	65	102	54
		%	20.09%	69.63%	30.37%	47.66%	25.23%
2	男性	人	14	81	53	85	22
		%	10.00%	57.86%	37.86%	60.71%	15.71%
全体		人	57	230	118	187	76
		%	16.10%	64.97%	33.33%	52.82%	21.47%

		6	7	8	9		
		経済的に 困る	社会全体 の認識が ない	その他	無回答	対象者数	
1	女性	人	67	106	4	8	214
		%	31.31%	49.53%	1.87%	3.74%	100.00%
2	男性	人	42	61	3	5	140
		%	30.00%	43.57%	2.14%	3.57%	100.00%
全体		人	109	167	7	13	354
		%	30.79%	47.18%	1.98%	3.67%	100.00%

(問8) 女性が職業を持つことについてどう思うか

		1	2	3	4	5	
		職業を持ち続けた方がよい	結婚するまでは	子どもができるまでは	再び職業をもつほうがよい	もたないほうがよい	
1	女性	人	78	4	10	83	1
		%	36.45%	1.87%	4.67%	38.79%	0.47%
2	男性	人	56	5	6	46	1
		%	40.00%	3.57%	4.29%	32.86%	0.71%
全体	全体	人	134	9	16	129	2
		%	37.85%	2.54%	4.52%	36.44%	0.56%

		6	7	0		
		わからない	その他	無回答	総計	
1	女性	人	10	21	7	214
		%	4.67%	9.81%	3.27%	100.00%
2	男性	人	9	12	5	140
		%	6.43%	8.57%	3.57%	100.00%
全体	全体	人	19	33	12	354
		%	5.37%	9.32%	3.39%	100.00%

(問9) 女性が生涯仕事を続けるためには何が必要か。3つまで

1. 再就職のための技能研修や講習会などの充実
2. 子育て後などの再就職・再雇用の充実
3. 育児や介護の休暇(休業)利用者が不利な扱いを受けず、身分保障がされていること
4. 育児・介護休暇(休業)制度等の充実した企業
5. 多様化するニーズに対応した保育・介護施設
6. 在宅勤務やフレックスタイム制(始業と終業時刻を労働者が決定し働く制度)等多様な雇用形態
7. パートタイマーや派遣労働者などの労働条件の整備
8. 給与、昇格、昇進の面などで性別格差をなくすこと
9. 女性が働くことに対する家族や周囲の理解と協力
10. その他

		1	2	3	4	5	6	
1	女性	人	30	98	99	59	80	57
		%	14.02%	45.79%	46.26%	27.57%	37.38%	26.64%
2	男性	人	13	76	59	48	48	39
		%	9.35%	54.68%	42.45%	34.53%	34.53%	28.06%
	全体	人	43	174	158	107	128	96
		%	12.18%	49.29%	44.76%	30.31%	36.26%	27.20%

		7	8	9	10	11	対象者数	
1	女性	人	59	42	87	4	1	214
		%	27.57%	19.63%	40.65%	1.87%	0.47%	100.00%
2	男性	人	27	19	43	4	2	139
		%	19.42%	13.67%	30.94%	2.88%	1.44%	100.00%
	全体	人	86	61	130	8	3	353
		%	24.36%	17.28%	36.83%	2.27%	0.85%	100.00%

<子ども>

(問10) 18歳未満の子どもがいる家庭の方、子どもを育てる場合に気づかっていること

		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
a. 男の子		家事能力	職業能力	礼儀正しさ	行動力	協調性	たくましさ	やさしさ	自立心	忍耐力	対象者	
1	女性	人	4	6	33	13	17	8	30	26	20	53
		%	7.55%	11.32%	62.26%	24.53%	32.08%	15.09%	56.60%	49.06%	37.74%	100.00%
2	男性	人	0	2	22	7	10	5	7	6	13	24
		%	0.00%	8.33%	91.67%	29.17%	41.67%	20.83%	29.17%	25.00%	54.17%	100.00%
全体		人	4	8	55	20	27	13	37	32	33	77
		%	5.19%	10.39%	71.43%	25.97%	35.06%	16.88%	48.05%	41.56%	42.86%	100.00%

		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
b. 女の子		家事能力	職業能力	礼儀正しさ	行動力	協調性	たくましさ	やさしさ	自立心	忍耐力	対象者	
1	女性	人	10	4	37	7	22	1	34	20	14	50
		%	20.00%	8.00%	74.00%	14.00%	44.00%	2.00%	68.00%	40.00%	28.00%	100.00%
2	男性	人	5	1	19	2	14	0	21	7	8	26
		%	19.23%	3.85%	73.08%	7.69%	53.85%	0.00%	80.77%	26.92%	30.77%	100.00%
全体		人	15	5	56	9	36	1	55	27	22	76
		%	19.74%	6.58%	73.68%	11.84%	47.37%	1.32%	72.37%	35.53%	28.95%	100.00%

(副1) 子どもの学歴はどこまで

		1	2	3	4	5		
a. 男の子		高校	専門	短大	大学	その他	総計	
1	女性	人	12	8	1	30	7	58
		%	20.69%	13.79%	1.72%	51.72%	12.07%	100.00%
2	男性	人	7	2	2	16	4	31
		%	22.58%	6.45%	6.45%	51.61%	12.90%	100.00%
全体		人	19	10	3	46	11	89
		%	21.35%	11.24%	3.37%	51.69%	12.36%	100.00%

		1	2	3	4	5		
b. 女の子		高校	専門	短大	大学	その他	総計	
1	女性	人	12	10	7	19	8	56
		%	21.43%	17.86%	12.50%	33.93%	14.29%	100.00%
2	男性	人	13	2	3	11	5	34
		%	38.24%	5.88%	8.82%	32.35%	14.71%	100.00%
全体		人	25	12	10	30	13	90
		%	27.78%	13.33%	11.11%	33.33%	14.44%	100.00%

< 介護 >

(1 1) 介護を女性が担っていることが多い現状について

- 1 . 女性が介護した方が良い
- 2 . 女性だけに負担させることは好ましくないが、現状ではしかたない
- 3 . 男性も女性と等しく介護にかかわるべきである
- 4 . 男性が介護した方が良い
- 5 . その他

		1	2	3	4	5	0		
		1	2	3	4	5	無回答	総計	
1	女性	人	1	76	122	2	6	7	214
		%	0.47%	35.51%	57.01%	0.93%	2.80%	3.27%	100.00%
2	男性	人	3	40	85	3	7	2	140
		%	2.14%	28.57%	60.71%	2.14%	5.00%	1.43%	100.00%
全体	全体	人	4	116	207	5	13	9	354
		%	1.13%	32.77%	58.47%	1.41%	3.67%	2.54%	100.00%

< 地域社会 >

(問 1 2) 過去や現在において次の地域活動を行っていますか。

- 1 . 県・市町村の審議会・委員会
- 2 . 自治会・町内会等の活動
- 3 . P T A 活動
- 4 . 子ども会などの青少年育成活動
- 5 . 青年団体・女性団体・老人団体等の活動
- 6 . 消費者団体・生活協同組合等の消費者活動
- 7 . N P O やボランティアなどの市民活動
- 8 . その他の社会活動
- 9 . 参加していない

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	対象者数	
1	女性	人	1	97	89	42	6	9	19	3	69	10	214
		%	0.47%	45.33%	41.59%	19.63%	2.80%	4.21%	8.88%	1.40%	32.24%	4.67%	100.00%
2	男性	人	8	60	15	20	10	2	18	3	52	5	140
		%	5.71%	42.86%	10.71%	14.29%	7.14%	1.43%	12.86%	2.14%	37.14%	3.57%	100.00%
全体	全体	人	9	157	104	62	16	11	37	6	121	15	354
		%	2.54%	44.35%	29.38%	17.51%	4.52%	3.11%	10.45%	1.69%	34.18%	4.24%	100.00%

(問 1 3) 自治会など地域の集まりや作業の中で、女性も男性と共に参加したり、男性と同じように発言することができにくい雰囲気や状況はありますか。

		1	2	3	0		
		あると思う	ないと 思う	わから ない	無回答	総計	
1	女性	人	48	82	74	10	214
		%	22.43%	38.32%	34.58%	4.67%	100.00%
2	男性	人	17	81	40	2	140
		%	12.14%	57.86%	28.57%	1.43%	100.00%
全体	全体	人	65	163	114	12	214
		%	30.37%	76.17%	53.27%	5.61%	100.00%

(副1) 「1. できにくい雰囲気や状況があると思う」と答えた方、それはどんな雰囲気や状況だと思えますか。

1. 役員は男性のみで、女性の意見が受け入れられない
2. 決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口をはさみにくい
3. 主に男性が中心になっている活動と女性が中心になっている活動に分かれる
4. お茶だしや皿洗いなどは女性だけがする暗黙の役割分担がある
5. 地域活動で女性が発言することはでしゃばりだと思われがちである
6. 地域活動に参加できるような家庭の理解や協力が無い
7. 参加する女性側の努力がまだ足りない
8. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8	対象者数	
1	女性	人	14	30	21	26	18	6	4	4	48
		%	29.17%	62.50%	43.75%	54.17%	37.50%	12.50%	8.33%	8.33%	100.00%
2	男性	人	5	10	7	10	7	2	2	1	17
		%	29.41%	58.82%	41.18%	58.82%	41.18%	11.76%	11.76%	5.88%	100.00%
	全体	人	19	40	28	36	25	8	6	5	65
		%	29.23%	61.54%	43.08%	55.38%	38.46%	12.31%	9.23%	7.69%	100.00%

(問14) 自治会や町内会、PTAなどの役職、議員や行政委員への女性の進出がすすまない原因。

1. 女性は指導直が低いというような、女性の能力に対する偏見がある
2. 「女はでしゃばるものではない」という社会意識がある
3. 女性の登用に対する認識や理解が足りない
4. 女性の能力発揮のチャンスが男性と同じように与えられていない
5. 男性がなる方が良い(なるものだ)と思っている人が多い
6. 女性自身が役職に対する関心やチャレンジ精神をもっていない
7. 男性優位の社会の仕組みや制度がある
8. 家族の理解、協力が得にくい
9. その他

		1	2	3	4	5	
1	女性	人	47	53	67	38	114
		%	21.96%	24.77%	31.31%	17.76%	53.27%
2	男性	人	9	30	49	31	63
		%	6.43%	21.43%	35.00%	22.14%	45.00%
	全体	人	56	83	116	69	177
		%	15.82%	23.45%	32.77%	19.49%	50.00%

		6	7	8	9	0	対象者数	
1	女性	人	81	67	49	5	14	214
		%	37.85%	31.31%	22.90%	2.34%	6.54%	100.00%
2	男性	人	56	54	30	4	9	140
		%	40.00%	38.57%	21.43%	2.86%	6.43%	100.00%
	全体	人	137	121	79	9	23	354
		%	38.70%	34.18%	22.32%	2.54%	6.50%	100.00%

< 女性の人権 >

(問15) 次のa～eについて、あなたはどのように思いますか。1～5から選んでください。

a. 「男は男らしく」「女は女らしく」

		1	2	3	4	5	0		
		賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	43	76	41	33	16	5	214
		%	20.09%	35.51%	19.16%	15.42%	7.48%	2.34%	100.00%
2	男性	人	51	54	12	4	17	2	140
		%	36.43%	38.57%	8.57%	2.86%	12.14%	1.43%	100.00%
全体	人	94	130	53	37	33	7	354	
	%	26.55%	36.72%	14.97%	10.45%	9.32%	1.98%	100.00%	

b. 女性の幸せは結婚にある。

		1	2	3	4	5	0		
		賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	13	57	38	46	55	5	214
		%	6.07%	26.64%	17.76%	21.50%	25.70%	2.34%	100.00%
2	男性	人	21	46	8	22	41	2	140
		%	15.00%	32.86%	5.71%	15.71%	29.29%	1.43%	100.00%
全体	人	34	103	46	68	96	7	354	
	%	9.60%	29.10%	12.99%	19.21%	27.12%	1.98%	100.00%	

c. 女性は仕事をもつのは良いが、家事・育児もするのが当然

		1	2	3	4	5	0		
		賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	22	63	57	53	15	4	214
		%	10.28%	29.44%	26.64%	24.77%	7.01%	1.87%	100.00%
2	男性	人	19	52	21	28	18	2	140
		%	13.57%	37.14%	15.00%	20.00%	12.86%	1.43%	100.00%
全体	人	41	115	78	81	33	6	354	
	%	11.58%	32.49%	22.03%	22.88%	9.32%	1.69%	100.00%	

d. 結婚したら子どもをもうけるのが当然

		1	2	3	4	5	0		
		賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	30	57	31	43	48	5	214
		%	14.02%	26.64%	14.49%	20.09%	22.43%	2.34%	100.00%
2	男性	人	35	41	13	19	30	2	140
		%	25.00%	29.29%	9.29%	13.57%	21.43%	1.43%	100.00%
全体	人	65	98	44	62	78	7	354	
	%	18.36%	27.68%	12.43%	17.51%	22.03%	1.98%	100.00%	

e. 女性は結婚したら夫の姓を変える

		1	2	3	4	5	0	
		賛成	どちらかといえは賛成	どちらかといえは反対	反対	わからない	無回答	総計
1	女性	人 36	61	24	23	65	5	214
		% 16.82%	28.50%	11.21%	10.75%	30.37%	2.34%	100.00%
2	男性	人 46	37	7	8	40	2	140
		% 32.86%	26.43%	5.00%	5.71%	28.57%	1.43%	100.00%
全体	人	82	98	31	31	105	7	354
	%	23.16%	27.68%	8.76%	8.76%	29.66%	1.98%	100.00%

(問16) 女性の方におうかがいします。女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために必要だと思うことは何ですか。3つまで。

1. 女性が性生活について、主体的・総合的に判断する力をつけること
2. 妊娠、出産、避妊、中絶に関する情報
3. 思春期、妊娠・出産期、更年期、老齢期などの年代にあわせた健康づくり
4. 学校での人権尊重や健康の視点にたった性教育
5. すべての女性が健康診断を受診できるような環境づくり
6. 心身のさまざまな悩みに対する相談体制
7. 不妊に関する悩みに対する相談体制
8. その他
9. わからない

		1	2	3	4	5	6	7
1	女性	人 71	41	128	68	106	100	36
		% 33.18%	19.16%	59.81%	31.78%	49.53%	46.73%	16.82%

		8	9	無回答	女性総数
1	女性	人 7	6	4	214
		% 3.27%	2.80%	1.87%	100.00%

(問17) 配偶者または恋人が、次のようなことをした場合、それを暴力だと思いませんか。

(a) 平手でたたく

		1	2	3	4	
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数
1	女性	人 126	78	3	7	214
		% 58.88%	36.45%	1.40%	3.27%	100.00%
2	男性	人 91	43	1	5	140
		% 65.00%	30.71%	0.71%	3.57%	100.00%
全体	人	217	121	4	12	354
	%	61.30%	34.18%	1.13%	3.39%	100.00%

(b) 殴る、蹴る

		1	2	3	4	
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数
1	女性	人 201	6	1	6	214
		% 93.93%	2.80%	0.47%	2.80%	100.00%
2	男性	人 124	10	0	6	140
		% 88.57%	7.14%	0.00%	4.29%	100.00%
全体	人	325	16	1	12	354
	%	91.81%	4.52%	0.28%	3.39%	100.00%

(c) 大声でどなる

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	91	105	10	8	214
		%	42.52%	49.07%	4.67%	3.74%	100.00%
2	男性	人	45	73	17	5	140
		%	32.14%	52.14%	12.14%	3.57%	100.00%
全体	人	136	178	27	13	354	
	%	38.42%	50.28%	7.63%	3.67%	100.00%	

(d) 殴るふりをしたり、「けがをさせる」などと言っておどす

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	168	33	5	8	214
		%	78.50%	15.42%	2.34%	3.74%	100.00%
2	男性	人	98	33	2	7	140
		%	70.00%	23.57%	1.43%	5.00%	100.00%
全体	人	266	66	7	15	354	
	%	75.14%	18.64%	1.98%	4.24%	100.00%	

(e) 刃物をつきつける、「殺す」などと言っておどす

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	202	6	0	6	214
		%	94.39%	2.80%	0.00%	2.80%	100.00%
2	男性	人	132	2	0	6	140
		%	94.29%	1.43%	0.00%	4.29%	100.00%
全体	人	334	8	0	12	354	
	%	94.35%	2.26%	0.00%	3.39%	100.00%	

(f) 大きな音を出したり、物を壊したりしておどす

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	176	29	3	6	214
		%	82.24%	13.55%	1.40%	2.80%	100.00%
2	男性	人	108	23	3	6	140
		%	77.14%	16.43%	2.14%	4.29%	100.00%
全体	人	284	52	6	12	354	
	%	80.23%	14.69%	1.69%	3.39%	100.00%	

(g) 長期間、無視しつづける

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	114	68	25	7	214
		%	53.27%	31.78%	11.68%	3.27%	100.00%
2	男性	人	65	56	13	6	140
		%	46.43%	40.00%	9.29%	4.29%	100.00%
全体	全体	人	179	124	38	13	354
		%	50.56%	35.03%	10.73%	3.67%	100.00%

(h) ののしる、侮辱する

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	172	26	10	6	214
		%	80.37%	12.15%	4.67%	2.80%	100.00%
2	男性	人	103	28	3	6	140
		%	73.57%	20.00%	2.14%	4.29%	100.00%
全体	全体	人	275	54	13	12	354
		%	77.68%	15.25%	3.67%	3.39%	100.00%

(i) 配偶者の就業をゆるさない

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	87	87	34	6	214
		%	40.65%	40.65%	15.89%	2.80%	100.00%
2	男性	人	58	59	17	6	140
		%	41.43%	42.14%	12.14%	4.29%	100.00%
全体	全体	人	145	146	51	12	354
		%	40.96%	41.24%	14.41%	3.39%	100.00%

(j) 外出、電話、交友関係などを細かく監視・制限する

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	137	51	20	6	214
		%	64.02%	23.83%	9.35%	2.80%	100.00%
2	男性	人	73	55	6	6	140
		%	52.14%	39.29%	4.29%	4.29%	100.00%
全体	全体	人	210	106	26	12	354
		%	59.32%	29.94%	7.34%	3.39%	100.00%

(k) 決め事をする時に、配偶者の意見を聞かない。

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	103	70	34	7	214
		%	48.13%	32.71%	15.89%	3.27%	100.00%
2	男性	人	51	68	15	6	140
		%	36.43%	48.57%	10.71%	4.29%	100.00%
全体	全体	人	154	138	49	13	354
		%	43.50%	38.98%	13.84%	3.67%	100.00%

(l) 生活費を渡さない

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	155	37	16	6	214
		%	72.43%	17.29%	7.48%	2.80%	100.00%
2	男性	人	95	34	5	6	140
		%	67.86%	24.29%	3.57%	4.29%	100.00%
全体	全体	人	250	71	21	12	354
		%	70.62%	20.06%	5.93%	3.39%	100.00%

(m) 性的な行為を強要する

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	168	33	7	6	214
		%	78.50%	15.42%	3.27%	2.80%	100.00%
2	男性	人	104	28	2	6	140
		%	74.29%	20.00%	1.43%	4.29%	100.00%
全体	全体	人	272	61	9	12	354
		%	76.84%	17.23%	2.54%	3.39%	100.00%

(n) 避妊に協力しない

		1	2	3	4		
		暴力だと思 う	場合がある	思わない	無回答	対象者数	
1	女性	人	156	34	17	7	214
		%	72.90%	15.89%	7.94%	3.27%	100.00%
2	男性	人	90	36	7	7	140
		%	64.29%	25.71%	5.00%	5.00%	100.00%
全体	全体	人	246	70	24	14	354
		%	69.49%	19.77%	6.78%	3.95%	100.00%

(問18) 配偶者または恋人など親しい関係にある人との間で、次のようなことをしたり、されたことがありますか。

(a) 平手でたたく

		1	2	3	4	5	6		
		したことが ある	されたこと がある	1年以内に した	1年以内に された	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	12	34	3	1	166	7	214
		%	5.61%	15.89%	1.40%	0.47%	77.57%	3.27%	100.00%
2	男性	人	27	15	4	3	100	3	140
		%	19.29%	10.71%	2.86%	2.14%	71.43%	2.14%	100.00%
全体	全体	人	39	49	7	4	266	10	354
		%	11.02%	13.84%	1.98%	1.13%	75.14%	2.82%	100.00%

(b) 殴る、ける

		1	2	3	4	5	6		
		したことが ある	されたこと がある	1年以内に した	1年以内に された	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	5	20	2	2	183	7	214
		%	2.34%	9.35%	0.93%	0.93%	85.51%	3.27%	100.00%
2	男性	人	13	9	1	1	118	5	140
		%	9.29%	6.43%	0.71%	0.71%	84.29%	3.57%	100.00%
全体	全体	人	18	29	3	3	301	12	354
		%	5.08%	8.19%	0.85%	0.85%	85.03%	3.39%	100.00%

(c) 大声でどなる

		1	2	3	4	5	6		
		したことが ある	されたこと がある	1年以内に した	1年以内に された	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	22	68	3	11	119	8	214
		%	10.28%	31.78%	1.40%	5.14%	55.61%	3.74%	100.00%
2	男性	人	55	19	11	2	68	3	140
		%	39.29%	13.57%	7.86%	1.43%	48.57%	2.14%	100.00%
全体	全体	人	77	87	14	13	187	11	354
		%	21.75%	24.58%	3.95%	3.67%	52.82%	3.11%	100.00%

(d) 殴るふりをしたり、「けがをさせる」などと言っておどす

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にした	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	1	20	0	0	188	6	214
		%	0.47%	9.35%	0.00%	0.00%	87.85%	2.80%	100.00%
2	男性	人	9	4	1	0	121	7	140
		%	6.43%	2.86%	0.71%	0.00%	86.43%	5.00%	100.00%
全体	人	10	24	1	0	309	13	354	
	%	2.82%	6.78%	0.28%	0.00%	87.29%	3.67%	100.00%	

(e) 刃物をつきつける、「殺す」などと言っておどす

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にした	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	1	6	0	0	202	5	214
		%	0.47%	2.80%	0.00%	0.00%	94.39%	2.34%	100.00%
2	男性	人	1	2	1	0	129	7	140
		%	0.71%	1.43%	0.71%	0.00%	92.14%	5.00%	100.00%
全体	人	2	8	1	0	331	12	354	
	%	0.56%	2.26%	0.28%	0.00%	93.50%	3.39%	100.00%	

(f) 大きな音を出したり、物を壊したりしておどす

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にした	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	5	33	0	4	168	6	214
		%	2.34%	15.42%	0.00%	1.87%	78.50%	2.80%	100.00%
2	男性	人	15	6	1	2	112	6	140
		%	10.71%	4.29%	0.71%	1.43%	80.00%	4.29%	100.00%
全体	人	20	39	1	6	280	12	354	
	%	5.65%	11.02%	0.28%	1.69%	79.10%	3.39%	100.00%	

(g) 長期間、無視しつづける

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にした	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	12	22	3	4	174	6	214
		%	5.61%	10.28%	1.40%	1.87%	81.31%	2.80%	100.00%
2	男性	人	18	7	1	3	108	6	140
		%	12.86%	5.00%	0.71%	2.14%	77.14%	4.29%	100.00%
全体	人	30	29	4	7	282	12	354	
	%	8.47%	8.19%	1.13%	1.98%	79.66%	3.39%	100.00%	

(h) ののしる、侮辱する

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にした	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	0	25	0	5	179	6	214
		%	0.00%	11.68%	0.00%	2.34%	83.64%	2.80%	100.00%
2	男性	人	5	4	1	1	123	6	140
		%	3.57%	2.86%	0.71%	0.71%	87.86%	4.29%	100.00%
全体	人	5	29	1	6	302	12	354	
	%	1.41%	8.19%	0.28%	1.69%	85.31%	3.39%	100.00%	

(i) 配偶者の就業をゆるさない

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にした	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	0	7	0	0	202	5	214
		%	0.00%	3.27%	0.00%	0.00%	94.39%	2.34%	100.00%
2	男性	人	1	1	0	0	131	7	140
		%	0.71%	0.71%	0.00%	0.00%	93.57%	5.00%	100.00%
全体	人	1	8	0	0	333	12	354	
	%	0.28%	2.26%	0.00%	0.00%	94.07%	3.39%	100.00%	

(j) 外出、電話、交友関係などを細かく監視・制限する

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にした	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	2	28	0	0	180	5	214
		%	0.93%	13.08%	0.00%	0.00%	84.11%	2.34%	100.00%
2	男性	人	4	4	0	1	127	5	140
		%	2.86%	2.86%	0.00%	0.71%	90.71%	3.57%	100.00%
全体	人	6	32	0	1	307	10	354	
	%	1.69%	9.04%	0.00%	0.28%	86.72%	2.82%	100.00%	

(k) 決め事をする時に、配偶者の意見を聞かない。

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にされた	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	5	31	2	3	170	5	214
		%	2.34%	14.49%	0.93%	1.40%	79.44%	2.34%	100.00%
2	男性	人	12	1	1	4	114	8	140
		%	8.57%	0.71%	0.71%	2.86%	81.43%	5.71%	100.00%
全体	人	17	32	3	7	284	13	354	
	%	4.80%	9.04%	0.85%	1.98%	80.23%	3.67%	100.00%	

(l) 生活費を渡さない

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にされた	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	1	12	0	1	195	5	214
		%	0.47%	5.61%	0.00%	0.47%	91.12%	2.34%	100.00%
2	男性	人	5	2	0	0	126	7	140
		%	3.57%	1.43%	0.00%	0.00%	90.00%	5.00%	100.00%
全体	人	6	14	0	1	321	12	354	
	%	1.69%	3.95%	0.00%	0.28%	90.68%	3.39%	100.00%	

(m) 性的な行為を強要する

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にされた	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	1	37	0	0	168	8	214
		%	0.47%	17.29%	0.00%	0.00%	78.50%	3.74%	100.00%
2	男性	人	4	1	0	0	129	6	140
		%	2.86%	0.71%	0.00%	0.00%	92.14%	4.29%	100.00%
全体	人	5	38	0	0	297	14	354	
	%	1.41%	10.73%	0.00%	0.00%	83.90%	3.95%	100.00%	

(n) 避妊に協力しない

		1	2	3	4	5	6		
		したことがある	されたことがある	1年以内にした	1年以内にされた	ない	無回答	対象者数	
1	女性	人	0	26	0	1	179	8	214
		%	0.00%	12.15%	0.00%	0.47%	83.64%	3.74%	100.00%
2	男性	人	5	1	0	0	128	6	140
		%	3.57%	0.71%	0.00%	0.00%	91.43%	4.29%	100.00%
全体	人	5	27	0	1	307	14	354	
	%	1.41%	7.63%	0.00%	0.28%	86.72%	3.95%	100.00%	

(副問1) 問18で「されたことがる」と答えた方、だれかに相談しましたか。ア～コの中から当てはまる項目に 印。結果について1～5の中から1つ 印をつけてください。

ア．警察に連絡、相談した

		1	2	3	4	5		
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	対象者数	
1	女性	人	2	0	1	0	0	97
		%	2.06%	0.00%	1.03%	0.00%	0.00%	100.00%
2	男性	人	0	0	0	0	1	30
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	100.00%
全体	人	2	0	1	0	1	127	
		%	1.57%	0.00%	0.79%	0.00%	0.79%	100.00%

イ．婦人相談所など専門の相談員がいる施設に相談した

		1	2	3	4	5		
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	対象者数	
1	女性	人	2	0	2	0	0	97
		%	2.06%	0.00%	2.06%	0.00%	0.00%	100.00%
2	男性	人	0	0	0	0	1	30
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	100.00%
全体	人	2	0	2	0	1	127	
		%	1.57%	0.00%	1.57%	0.00%	0.79%	100.00%

ウ．市役所に相談した

		1	2	3	4	5		
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	対象者数	
1	女性	人	0	0	0	0	0	97
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
2	男性	人	0	0	0	0	1	30
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	100.00%
全体	人	0	0	0	0	1	127	
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.79%	100.00%

エ．民生委員など地域の人に相談した

		1	2	3	4	5		
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	対象者数	
1	女性	人	0	1	0	0	0	97
		%	0.00%	1.03%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
2	男性	人	0	1	0	0	1	30
		%	0.00%	3.33%	0.00%	0.00%	3.33%	100.00%
全体	人	0	2	0	0	1	127	
		%	0.00%	1.57%	0.00%	0.00%	0.79%	100.00%

オ．弁護士、弁護士相談会などに相談した

		1	2	3	4	5	6	
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	無回答	対象者数
1	女性	人	1	0	0	0	1	97
		%	1.03%	0.00%	0.00%	0.00%	1.03%	100.00%
2	男性	人	0	0	0	1	0	30
		%	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	0.00%	100.00%
全体	人	1	0	0	0	1	1	127
	%	0.79%	0.00%	0.00%	0.00%	0.79%	0.79%	100.00%

カ．家族に相談した

		1	2	3	4	5		
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	対象者数	
1	女性	人	3	4	4	0	2	97
		%	3.09%	4.12%	4.12%	0.00%	2.06%	100.00%
2	男性	人	0	1	1	0	1	30
		%	0.00%	3.33%	3.33%	0.00%	3.33%	100.00%
全体	人	3	5	5	0	3	127	
	%	2.36%	3.94%	3.94%	0.00%	2.36%	100.00%	

キ．医師に相談した

		1	2	3	4	5	
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	対象者数
1	女性	人	0	1	0	0	97
		%	0.00%	1.03%	0.00%	0.00%	100.00%
2	男性	人	0	0	0	1	30
		%	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	100.00%
全体	人	0	1	0	0	1	127
	%	0.00%	0.79%	0.00%	0.00%	0.79%	100.00%

ク．友人、知人に相談した

		1	2	3	4	5	6	
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	無回答	対象者数
1	女性	人	8	5	16	0	2	97
		%	8.25%	5.15%	16.49%	0.00%	2.06%	100.00%
2	男性	人	1	1	0	0	3	30
		%	3.33%	3.33%	0.00%	0.00%	10.00%	100.00%
全体	人	9	6	16	0	5	1	127
	%	7.09%	4.72%	12.60%	0.00%	3.94%	0.79%	100.00%

ケ．相談しなかった

		1	2	3	4	5	6		
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	無回答	対象者数	
1	女性	人	20	4	2	0	13	15	97
		%	20.62%	4.12%	2.06%	0.00%	13.40%	15.46%	100.00%
2	男性	人	9	0	2	0	3	5	30
		%	30.00%	0.00%	6.67%	0.00%	10.00%	16.67%	100.00%
全体	人	29	4	4	0	16	20	127	
	%	22.83%	3.15%	3.15%	0.00%	12.60%	15.75%	100.00%	

コ．その他

		1	2	3	4	5		
		解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	対象者数	
1	女性	人	0	1	0	0	0	97
		%	0.00%	1.03%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
2	男性	人	1	0	0	0	1	30
		%	3.33%	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	100.00%
全体	人	1	1	0	0	1	127	
	%	0.79%	0.79%	0.00%	0.00%	0.79%	100.00%	

(副問2) 副問1「ケ. 相談しなかった」と答えた方、どこにも相談しなかったのはなぜですか

1. どこ(だれ)に相談したらいいか、わからなかった
2. 恥ずかしくて相談できなかった
3. 相談しても無駄だと思った
4. 相談したことで、仕返しをされたり、もっとひどい暴力を受けると思った
5. 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思った
6. 自分が悪いので仕方がないと思った
7. 相手の行為は愛情の表現だと思った
8. 相手と別れた後の自立に不安があったから(経済的なこと、子どものことなど)
9. 相談するほどのことではないと思った
10. 以前相談した時に、その対応の印章が悪かった
11. その他

		1	2	3	4	5	6	
1	女性	人	5	4	11	2	6	5
		%	9.26%	7.41%	20.37%	3.70%	11.11%	9.26%
2	男性	人	3	1	1	1	2	3
		%	15.79%	5.26%	5.26%	5.26%	10.53%	15.79%
	全体	人	8	5	12	3	8	8
		%	10.96%	6.85%	16.44%	4.11%	10.96%	10.96%

		7	8	9	10	11	無回答	対象者数	
1	女性	人	5	3	36	1	3	2	54
		%	9.26%	5.56%	66.67%	1.85%	5.56%	3.70%	100.00%
2	男性	人	2	0	7	0	3	3	19
		%	10.53%	0.00%	36.84%	0.00%	15.79%	15.79%	100.00%
	全体	人	7	3	43	1	6	5	73
		%	9.59%	4.11%	58.90%	1.37%	8.22%	6.85%	100.00%

(問19) あなたは職場や地域社会などで次のようなことをされたことがありますか。

1年以内に経験したことすべてに 印をつけてください

1. 「結婚はまだ?」「子供は?」などプライベートなことについてしつこく聞かれる
2. 胸、肩等、からだに触れられる
3. 執拗につきまとわれる
4. 人事等の処遇を条件に性的な誘いを受ける
5. プライベートや性的な噂を流される
6. 容姿や年齢について話題にされる
7. 宴会などでお酌やデュエットを強制される
8. 「女のくせに」「女だから」または「男のくせに」「男だから」と言われる
9. 経験したことはない
10. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	対象者数	
1	女性	人	32	15	4	0	7	34	7	11	123	3	31	214
		%	14.95%	7.01%	1.87%	0.00%	3.27%	15.89%	3.27%	5.14%	57.48%	1.40%	14.49%	100.00%
2	男性	人	8	0	0	0	0	10	1	9	81	1	43	140
		%	5.71%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	7.14%	0.71%	6.43%	57.86%	0.71%	30.71%	100.00%
全体		人	40	15	4	0	7	44	8	20	204	4	74	354
		%	11.30%	4.24%	1.13%	0.00%	1.98%	12.43%	2.26%	5.65%	57.63%	1.13%	20.90%	100.00%

女性 年代別

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	対象者数	
1	20～29歳	人	6	4	1	0	2	6	3	2	14	0	1	24
		%	25.00%	16.67%	4.17%	0.00%	8.33%	25.00%	12.50%	8.33%	58.33%	0.00%	4.17%	100.00%
2	30～39歳	人	12	4	2	0	3	8	1	2	18	1	3	37
		%	32.43%	10.81%	5.41%	0.00%	8.11%	21.62%	2.70%	5.41%	48.65%	2.70%	8.11%	100.00%
3	40～49歳	人	8	3	1	0	0	10	0	3	28	0	6	49
		%	16.33%	6.12%	2.04%	0.00%	0.00%	20.41%	0.00%	6.12%	57.14%	0.00%	12.24%	100.00%
4	50～59歳	人	3	3	0	0	0	5	2	1	26	0	6	44
		%	6.82%	6.82%	0.00%	0.00%	0.00%	11.36%	4.55%	2.27%	59.09%	0.00%	13.64%	100.00%
5	60歳以上	人	3	1	0	0	2	5	1	3	37	2	15	60
		%	5.00%	1.67%	0.00%	0.00%	3.33%	8.33%	1.67%	5.00%	61.67%	3.33%	25.00%	100.00%
全体		人	32	15	4	0	7	34	7	11	123	3	31	214
		%	14.95%	7.01%	1.87%	0.00%	3.27%	15.89%	3.27%	5.14%	57.48%	1.40%	14.49%	100.00%

(副1) 問19で「されたことがある」と答えた方、だれかに相談しましたか。ア～コの中から 印を

つけてください。結果について1～5の中から選んでください。

- ア. 上司、同僚に相談した
- イ. 職場内の相談窓口で相談した
- ウ. 公的機関(労働局雇用均等室など)に相談した
- エ. 民生委員、人権擁護委員など地域の人に相談した
- オ. 弁護士、弁護士相談会などに相談した
- カ. 民間の相談窓口で相談した
- キ. 家族に相談した
- ク. 友人、知人に相談した
- ケ. 相談しなかった
- コ. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	無回答	対象者数	
1	女性	人	7	0	0	0	0	1	7	14	25	1	10	60
	%	11.67%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.67%	11.67%	23.33%	41.67%	1.67%	16.67%	100.00%	
2	男性	人	1	0	0	0	0	2	3	9	0	3	16	
	%	6.25%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	12.50%	18.75%	56.25%	0.00%	18.75%	100.00%	
	全体	人	8	0	0	0	1	9	17	34	1	13	76	
	%	10.53%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.32%	11.84%	22.37%	44.74%	1.32%	17.11%	100.00%	

解決度合い

		1	2	3	4	5	6	
		問題が解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	無回答	対象者数
1	ア上司、同僚に相談した	人 0	1	4	0	2	0	7
		% 0.00%	14.29%	57.14%	0.00%	28.57%	0.00%	100.00%
2	イ職場内の相談窓口相談した	人 0	0	0	0	0	0	0
		% 0	0	0	0	0	0	0
3	ウ公的機関に相談した	人 0	0	0	0	0	0	0
		% 0	0	0	0	0	0	0
4	エ民生委員など地域の人に相談した	人 0	0	0	0	0	0	0
		% 0	0	0	0	0	0	0
5	オ弁護士、相談会に相談した	人 0	0	0	0	0	0	0
		% 0	0	0	0	0	0	0
6	カ民間の相談窓口相談した	人 0	0	0	0	1	1	1
		% 0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	100.00%	100.00%
7	キ家族に相談した	人 1	3	3	0	0	0	7
		% 14.29%	42.86%	42.86%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
8	ク友人、知人に相談した	人 2	3	5	2	2	0	14
		% 14.29%	21.43%	35.71%	14.29%	14.29%	0.00%	100.00%
9	ケ相談しなかった	人 5	0	9	0	8	3	25
		% 20.00%	0.00%	36.00%	0.00%	32.00%	12.00%	100.00%
10	コその他	人 1	0	0	0	0	1	1
		% #####	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	100.00%
	合計	人 9	7	21	2	13	5	55
		% 16.36%	12.73%	38.18%	3.64%	23.64%	9.09%	100.00%

(問20) 性犯罪、売買春(援助交際含む)、ドメスティック・バイオレンス、セクシャル・ハラスメント、
 ストーカー行為等どうしたらなくなるとお考えですか。あてはまる分にすべてを。

1. 家庭で保護者が子どもに対し、人権問題や暴力を防止するために教育を行う
2. 学校で児童・生徒・学生に対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う
3. 職場などで、性別に由来する人権問題に関する啓発を行う
4. 地域で、防止啓発のための研修会、イベントなどを行う
5. メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う
6. 暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う
7. 加害者への罰則を強化する
8. 暴力を助長するおそれのある情報(雑誌、パソコンソフトなど)を取り締まる
9. 被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす
10. 被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う
11. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	対象者数
1	女性	人 124	153	57	25	80	74	131	94	156	96	7	7	214
		% 57.94%	71.50%	26.64%	11.68%	37.38%	34.58%	61.21%	43.93%	72.90%	44.86%	3.27%	3.27%	100.00%
2	男性	人 90	91	46	29	49	54	80	42	84	50	6	10	140
		% 64.29%	65.00%	32.86%	20.71%	35.00%	38.57%	57.14%	30.00%	60.00%	35.71%	4.29%	7.14%	100.00%
	全体	人 214	244	103	54	129	128	211	136	240	146	13	17	354
		% 60.45%	68.93%	29.10%	15.25%	36.44%	36.16%	59.60%	38.42%	67.80%	41.24%	3.67%	4.80%	100.00%

<メディア>

(問21) メディアにおける固定的な性別役割分担等どのように感じますか

(a) 不必要に固定的な男女の役割分担の表現をしている

		1	2	3	4	0		
		よく感じる	時々感じる	あまり感じない	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	16	63	117	8	10	214
		%	7.48%	29.44%	54.67%	3.74%	4.67%	100.00%
2	男性	人	11	23	88	12	6	140
		%	7.86%	16.43%	62.86%	8.57%	4.29%	100.00%
	全体	人	27	86	205	20	16	354
		%	7.63%	24.29%	57.91%	5.65%	4.52%	100.00%

(b) 女性と男性を対等に扱っていない

		1	2	3	4	0		
		よく感じる	時々感じる	あまり感じない	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	12	72	104	15	11	214
		%	5.61%	33.64%	48.60%	7.01%	5.14%	100.00%
2	男性	人	7	40	77	10	6	140
		%	5.00%	28.57%	55.00%	7.14%	4.29%	100.00%
	全体	人	19	112	181	25	17	354
		%	5.37%	31.64%	51.13%	7.06%	4.80%	100.00%

(c) 不必要に女性の性的側面を強調した表現をしている

		1	2	3	4	0		
		よく感じる	時々感じる	あまり感じない	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	25	93	64	17	15	214
		%	11.68%	43.46%	29.91%	7.94%	7.01%	100.00%
2	男性	人	18	44	55	15	8	140
		%	12.86%	31.43%	39.29%	10.71%	5.71%	100.00%
	全体	人	43	137	119	32	23	354
		%	12.15%	38.70%	33.62%	9.04%	6.50%	100.00%

(d) 性犯罪や暴力を助長するおそれがある表現をしている

		1	2	3	4	0		
		よく感じる	時々感じる	あまり感じ ない	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	23	115	50	16	10	214
		%	10.75%	53.74%	23.36%	7.48%	4.67%	100.00%
2	男性	人	17	50	55	12	6	140
		%	12.14%	35.71%	39.29%	8.57%	4.29%	100.00%
	全体	人	40	165	105	28	16	354
		%	11.30%	46.61%	29.66%	7.91%	4.52%	100.00%

(e) 子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある

		1	2	3	4	0		
		よく感じる	時々感じる	あまり感じ ない	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	20	111	51	25	7	214
		%	9.35%	51.87%	23.83%	11.68%	3.27%	100.00%
2	男性	人	21	50	50	13	6	140
		%	15.00%	35.71%	35.71%	9.29%	4.29%	100.00%
	全体	人	41	161	101	38	13	354
		%	11.58%	45.48%	28.53%	10.73%	3.67%	100.00%

(f) そのような表現を望まない人や子どもの目に触れている

		1	2	3	4	0		
		よく感じる	時々感じる	あまり感じ ない	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	27	123	34	21	9	214
		%	12.62%	57.48%	15.89%	9.81%	4.21%	100.00%
2	男性	人	23	65	33	12	7	140
		%	16.43%	46.43%	23.57%	8.57%	5.00%	100.00%
	全体	人	50	188	67	33	16	354
		%	14.12%	53.11%	18.93%	9.32%	4.52%	100.00%

(g) 社会全体の性に関する道德観、倫理観を損なう表現がある

		1	2	3	4	0		
		よく感じる	時々感じる	あまり感じ ない	わからない	無回答	総計	
1	女性	人	20	109	48	28	9	214
		%	9.35%	50.93%	22.43%	13.08%	4.21%	100.00%
2	男性	人	18	59	45	12	6	140
		%	12.86%	42.14%	32.14%	8.57%	4.29%	100.00%
	全体	人	38	168	93	40	15	354
		%	10.73%	47.46%	26.27%	11.30%	4.24%	100.00%

< 要望 >

(問22) 男女共同参画社会実現のために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

3つまで。

1. 女性自身が経済力をつけたり、知識、技術、資格を習得するなど、積極的に力の向上を図ること
2. 女性の就労、再就職を支援する施設や講座などの充実を図ること
3. 女性の役職への登用や政策決定の場への参画を進めること
4. 労働時間の短縮など、男女が家事、育児、介護などを分担できる働き方を確保すること
5. 育児、介護休業(休暇)制度等の積極的な導入を企業に働きかけること
6. 仕事と家庭生活と地域活動とが両立できる環境づくりを進めること
7. 保育、介護施設の充実を図ること
8. 家庭や学校で男女平等教育を行うこと
9. 男性自身が家事、育児、介護の技術を身につけること
10. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	対象者数	
1	女性	人	78	60	37	110	83	66	77	31	54	2	7	214
		%	36.45%	28.04%	17.29%	51.40%	38.79%	30.84%	35.98%	14.49%	25.23%	0.93%	3.27%	100.00%
2	男性	人	30	36	29	68	45	54	54	13	19	5	12	140
		%	21.43%	25.71%	20.71%	48.57%	32.14%	38.57%	38.57%	9.29%	13.57%	3.57%	8.57%	100.00%
全体	人	108	96	66	178	128	120	131	44	73	7	19	354	
	%	30.51%	27.12%	18.64%	50.28%	36.16%	33.90%	37.01%	12.43%	20.62%	1.98%	5.37%	100.00%	

(問23) 別府市が行なっている施策を知っていますか。すべて 印をつけてください。

1. 別府市男女共同参画プランについて
2. 湯のまち「べっぴん」男女共同参画都市宣言について
3. 別府市男女共同参画推進条例
4. 男女共同参画フォーラム
5. 男女共同参画の広報(市報、啓発誌「あすてっぴん」、市のホームページなど)について
6. 「男女共同参画週間」、「女性に対する暴力をなくす運動」などの啓発活動
7. 知らない。聞いたことがない。

		1	2	3	4	5	6	7	無回答	対象者数	
1	女性	人	18	23	16	43	39	19	132	5	214
		%	8.41%	10.75%	7.48%	20.09%	18.22%	8.88%	61.68%	2.34%	100.00%
2	男性	人	16	13	10	28	16	12	87	7	140
		%	11.43%	9.29%	7.14%	20.00%	11.43%	8.57%	62.14%	5.00%	100.00%
全体	人	34	36	26	71	55	31	219	12	354	
	%	9.60%	10.17%	7.34%	20.06%	15.54%	8.76%	61.86%	3.39%	100.00%	

(問24) 別府市が平成25年4月1日に大分県初となる男女共同参画社会の拠点となる施設、

男女共同参画センターを開館したことをご存知ですか。あてはまる番号に を。

		知っている	知らない	聞いたことはある	無回答	対象者数	
1	女性	人	16	176	18	4	214
		%	7.48%	82.24%	8.41%	1.87%	100.00%
2	男性	人	12	109	15	4	140
		%	8.57%	77.86%	10.71%	2.86%	100.00%
全体	人	28	285	33	8	354	
	%	7.91%	80.51%	9.32%	2.26%	100.00%	

(副問1) センターを利用もしくは来館したことがありますか。

		利用した	利用した ことはな い	利用したいと 考えている	その他	無回答	対象者数	
1	女性	人	2	13	1	0	1	16
		%	12.50%	81.25%	6.25%	0.00%	6.25%	100.00%
2	男性	人	0	12	0	0	0	12
		%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
	全体	人	2	25	1	0	1	28
		%	7.14%	89.29%	3.57%	0.00%	3.57%	100.00%

< 問 2 5 > その他、男女共同参画社会づくりについてのご意見・ご要望などありましたら、ご記入ください。

【意識の問題】

・性差の違いを尊重しながら理解、協力をしていくべき

年代	性別	コメント
40歳～49歳	女性	男女共同参画社会づくりという視点を持つことは大切だと思う。男性だから、女性だから活かせる役割もあるので、全て平等というようにいかないこともあると思う。性差によらず個々人の意見が言える協力できる尊重できる社会を作っていくことは大切だと思う。教育環境、文化etc、様々なことが絡んでくるので、ハード・ソフト面と整えていくことなのだと思う。
30歳～39歳	男性	男女平等は不可能だと思う。適材適所であるべき。私の偏見かもしれないが、男女が最終的に選択するのは「男性は家族」、「女性は子ども」だと思う。「男性の方が」社会生活の中で「リーダーシップ」を学ぶ機会が多く、「女性の方が」少ない。なので統計的に男性の方が「目立つ」。最後に「女性は男性と同じように力仕事をして、男女平等と言ってほしい。」やはり適材適所である。
50歳～59歳	男性	そもそも男と女は性が違います。ここに平等は有りえないと思います。男の役割、女の役割、それぞれ役割分担があるのが普通でしょう。ここで言う平等とは何ですか？男女平等と言ってうまくいっている家庭は無いでしょう。事実我が家がそうです。私の知り合いでも夫婦円満な家庭は全てこの役割分担ができています。男女平等な社会を追求していくと、結果、父性、母性がない中世的な人間が増えていくような気がします。極論を言うと、有事の際に戦争の最前線に女性が立てるのでしょうか。以上、勘違いならごめんなさい。
50歳～59歳	男性	男女の違いがある以上、まったくの平等とかありえない。平等感を取り違えないようにする必要があると思う。
50歳～59歳	男性	男性でも女性でも社会に参画するには努力が必要であると思います。体力的には男性が優れていることは当然で、女性に対して体力勝負になれば男が勝つのはあたりまえ。男女それぞれに何ができて何ができないのかお互いの理解と協力で成り立つのかなと思います。
60歳以上	男性	問15の「男らしく女らしく」がなぜ人権にかかるのかわからない。動植物には必ず雄と雌がある。それぞれの性がしっかり役割を果たせる社会が男女共同社会であると思う。

・性別を超えてかんがえることである

年代	性別	コメント
30歳～39歳	女性	男性だけ、女性だけという考えではなく、男女が協力していける社会づくりが大切だと思う。
50歳～59歳	女性	専業主婦、専業主夫、フルタイムで働くかパート等で働くか。それぞれの仕事の内容や個性によって役割分担の方法は幾通りもあります。大切なのはどれを選択してもそれを受け入れられる社会であること。男女共に互いを尊重し、助け合い、感謝しあえる関係でいられることではないでしょうか。
50歳～59歳	女性	男女という性別を超えて考えていかなければならない。共同参画ということで、女性がかえって負担になっていることも多い。
60歳以上	女性	男女とこだわることはない。できる者ができる事をする。男、女、子ども、老人。変に男女にこだわる ^と と敵対心を持つばかり。助け合いでいい。

・意識改革が必要

年代	性別	コメント
50歳～59歳	女性	「人」が明るい笑顔で自己愛から利他愛 ^と と思いを変える努力をさせて頂ければ、良い方向に行くと思います。他人を変えるのではなく、自分を変えることが大事だと思います。
50歳～59歳	女性	男性と女性、年齢から育ち、考え方もそれぞれ違うとは思いますが、日本の男尊女卑の考え方が少しでもなくなればと思います。
50歳～59歳	男性	先ず、個々の意識を高めることが優先される。

・世代間格差がある

年代	性別	コメント
20歳～29歳	女性	別府市は高齢者が多く、“男は仕事、女は家！！”といったような考え方が根強いと感じます。若い考え方をもっと採用すべきだと思います。
50歳～59歳	男性	年代、世代によって考え方や捉え方に差が大きくなると思われる。現代の考え方に即していくことの(変換)難しさ、昔と現代の考え方とのギャップをどう縮めるか。その世代で受けた「教育」、「男女の役割等」は、印象強く形成されているものである。
60歳以上	男性	アンケートで知ることが多かったが、年代により考え方が違っていると思います。

・このような社会になってほしい

年代	性別	コメント
20歳～29歳	女性	男女が平和に平等な生活を送れるような地域を期待しています。
30歳～39歳	女性	この質問の中にも、女は「～べきか」という問がたくさんあった。男女の性差や男らしさや女らしさと言う文化には尊重したいものもたくさんあるけれど、その男らしさ女らしさから外れた人が生きにくくなるのは嫌だと思う。新しい男女共同参画社会の中で新しい「女はこうあるべき」が作られて、それから外れた人は生きてゆけなくなる、というなら何も変わらないと思う。男と女の差、違いを男女ともに尊重でき、その上で男女の差なくその人が歩みたいと思う人生を選べる社会になりますように。
50歳～59歳	女性	男女がお互いを理解、尊重しあえる社会になれば良いと思います。

・その他

年代	性別	コメント
30歳～39歳	女性	特に女性が働かなければならないとは思っていない。できれば専業主婦でいたい女性の気持ちも尊重してほしい。男女平等は働くことだけに重点をおくことだけではないと思う。女性には女性の、男性には男性の役割があります。
50歳～59歳	男性	別府市が大分「初」というのは知らなかったけれど、大分県全体、日本全国津々浦々に広がって、企業や地域の隅々に広がらないと現実的ではない。男女共に自分さえよければと無責任、無関心の世の中では男女共同参画社会の実現の道のりは遠く感じます。公務員天国のような社会では、活動に参加したいけれども、また、その志がある人でも、生活に追われ子育てに追われて、キュウキュウとしているのに、生活にゆとりのある人たちだけの井戸端会議のようにしか思えない。日本の世知辛い世の中を変えていくようなリーダーが別府市にも必要です。
60歳以上	男性	男女共同参画も言葉だけが先行しているようで、高齢者にはピンとこない。しかし、週末には若い父親がベビーカーを押したり子どもと一緒に遊びに行く姿をよく見かけるようになった。やはり、母親が働いているからだと思う。

【仕事や職場における課題解決が必要である】

・出産・育児と仕事の両立

年代	性別	コメント
20歳～29歳	女性	結婚、出産しても職場にすぐ復帰できたり、育休、産休が取りやすい職場になってくれたらいいな。とるにしても嫌な目をされたくない環境でありたい。
20歳～29歳	女性	子どもがすぐに預けられる保育園を増やし、女性又は男性が就職できる環境を増やしてほしい。保育園が今4月じゃないと預けられない環境をなくし、育休が取れてすぐ預けられるように努力してほしいです。あと、育休が取れる企業を増やしてほしい。
30歳～39歳	女性	子育てをしながら仕事ができるよう、保育施設の充実(フルタイムで働いても預かってもらえる施設、認可保育園の充実)のために働きかけをしてほしいです。保育料の値下げにより子どもを預け、より働きやすくなると思います。
30歳～39歳	女性	私は子どもが1歳半で医師の仕事に復帰しましたが、仕事と家庭の両立に限界を感じ、第2子妊娠希望もあったので、現在は退職しています。病児保育をする施設を増やすこと、ベビーシッターや家政婦の紹介などを、別府市や公的機関がわかりやすく(インターネット等)教えてくれると良いなあと思います。
60歳以上	男性	残業が当たり前、保育園は18:00まで。幼児をかかえての就業は課題が多すぎる。職場の理解が足りない。子どもが小さい間は子ども第一に考えて仕事ができたら。

・職場の理解

年代	性別	コメント
20歳～29歳	女性	女性が働きやすくするためには、夫側の職場の処遇改善が必要である。現在、夫の帰宅時間は21時があたり前のため、今後出産があった場合に全ての負担が私に来ると思うと不安ばかりです。女性の職場よりも男性の職場の改善もお願いしたいです。
30歳～39歳	女性	男性が現在のように長時間労働をせざるを得ない世の中では、男女共同参画社会はありえない。
30歳～39歳	女性	男性も女性もそれぞれが個々の力を活かし、活躍できる環境を望みます。働く女性にとって子育てをしやすく、また、退職等することなく長く勤務のできる会社が増えることを望みます。
40歳～49歳	女性	大分県は全国の中でも男女雇用均等法を推奨していない。仕事ができなくても男性だからと昇進して、上司になるのは我慢できない。男女差別は昔も今も変わりません。
30歳～39歳	男性	女性の社会進出は絶対に今以上に進めるべき。北欧のような、男性でも働きながら会社で育児ができる仕組みが良いが、それには企業の協力が必要。トップの意識改革やサポートを自治体が行うべき。女性自身も男性にさせてもいいんだと思える意識改革が必要だと思う。しかし、権利だけを主張することに関しては、女性に限らず反対。
60歳以上	男性	今の職場(病院)の総務の事務長が労働基準法を理解してなくて、4日/週以上働いているのに「有休は与えない」などの発言をする。セクハラ以前のパワハラも問題がある。

【子どもに対する教育が必要である】

・家庭教育が重要である

年代	性別	コメント
30歳～39歳	女性	偏見の少ない幼い時期から親子で参加できる料理教室などの家事教室などがあると、自然と身に付いていきやすいかもしれません。
60歳以上	女性	子育てをしている親たちが安心して暮らせる社会になってほしいと思います。私たちの時代(1970年代)より、今の若い人達は男女関係なく共にしていますが、家庭生活をするのに精いっぱいです。
60歳以上	男性	共同参画で今の時代、核家族の多い世の中で、2人家を留守にする事は子どもの教育上良くないのでは。例えば子どもが学校から帰って「ただいま」と言っても「おかえり」の返事がない寂しさは良くないのでは。顔を合わせた短時間に一日の出来事を話すようでは、心が通じた話はできないのでは。結果親子は離れ、良くない方向へ行くのではと思います。子どもを確実に育て上げ、その後社会へ再度出るのも良いのではと思います。
60歳以上	男性	男女共同と言うより親として子どもとしてのあり方が今の現代問題ではないでしょうか。そこを解ってやっていかないと、ただ男女共同を打ち出しても、こうあるべきという見方も恐いものがあると思います。

・学校教育が重要である

年代	性別	コメント
50歳～59歳	女性	大人になってから男女共同です、などと言っても何も変わらないと思う。小さいころから学校で、家庭で何かを学んだり、勉強したりできれば、少しずつ変わることもできると思う。
50歳～59歳	男性	一時期はジェンダーフリー教育の重要性が叫ばれていたが、最近はあまり感じなくなった。バッシングの影響だろうか？不安を感じる。
60歳以上	男性	学校での教育の充実

【市の施策や事業への期待】

年代	性別	コメント
20歳～29歳	女性	まだ結婚していない私たちには実感が薄いようですが、市政の取組みなど今何を行っているか少し考えさせられました。選挙もそうですが、若者たちが参加し、別府を盛り上げるようになるにはどうしたらよいか考えてみてください。
30歳～39歳	女性	選択肢が差別前提なので、答えにくかった。
40歳～49歳	女性	男女の垣根をなくし、互いに住みよい街づくりを進めて、あえて共同でない取り組みも良いし、互いに競い合いながらグローバルな目線で取り組んでもらいたい。成果の出るものにしてほしいです。今はまだ成果は出ていないと感じます。
40歳～49歳	女性	アンケートの結果が町づくりに反映され、望ましい社会生活ができることを希望します。
50歳～59歳	女性	すごく質問が多くて大変でした。この結果を必ず市民に返してください。
60歳以上	女性	男女の社会や家庭等、意識の違いは高齢になるほど強いものがあるので、地域や職場などで男性の意識改革に積極的に取り組んでほしい。
60歳以上	女性	国(国会)は動き出すのに時間がかかるので、(別府)市でできることを進めて行く必要があると思います。
60歳以上	女性	何をしても最後まで頑張ってもらいたい。「トカゲの尻尾」にならないことを願うだけです。
60歳以上	女性	これらのアンケートがどのように役に立つのかなと思います。また、質問がわかりにくい部分がありました。もう少し答えやすいアンケートにしてほしいです。
20歳～29歳	男性	あまり細かく考えると人は生きていけません。テレビだけでもサザエさん、土曜サスペンス、ホームドラマ、時代劇など、ほとんどすべてのドラマは消滅させなければならず、社会は柔軟性を失うと思います。色々な考え方の人々がある程度生きて行けるように願います。まずは困っている人々を助けるためのハード、ソフト面の充実を。
50歳～59歳	男性	1年後くらいに市報に実績報告をお願いします。
50歳～59歳	男性	女性が参画するために「男性が譲る」ような話では結局うまくいきません。そのこと自体が変でしょう? 「席を空ける」のではなく「正しく評価する」ことが大事でしょう。このアンケート、なんだか不愉快でした。
60歳以上	男性	男女共同参画社会づくりは大変良いことだと思うので、色々意見を取り入れ前に進んでいてもらいたい。
60歳以上	男性	質問内容が似すぎていて、終わった後、意味が良くわからなくてスッキリしない。(アンケートに協力して良かったと思いたかったけれど)
60歳以上	男性	質問事項が多すぎる。

【情報提供が重要である】

年代	性別	コメント
30歳～39歳	女性	関係図書、メディアを揃えて貸し出す図書館、施設(公民館など)をあちこちに置けばよい。
30歳～39歳	女性	制度や仕組みを整えても利用する人がいないと男女共同参画社会は作られないと思います。例えば、男性の育児休暇など、社会にインパクトのある人が積極的に利用し、メディアを通じて情報を発信し、少しでも多くの人が取れるような社会になれば良いと思います。
60歳以上	女性	年を重ねた男性等は、気づいていないことが多いので、わかりやすく自然に目や頭に入るように、メディアや町内会等で話題にしてほしいと思います。
60歳以上	女性	どんなものなのか? 誰にも解りやすく表示してほしい。

【家庭内暴力、虐待、DVなどについて】

年代	性別	コメント
60歳以上	女性	男性からのDVなどよく耳にします。これは小さい時からの教育(学校、家庭)が必要ではないかと。
50歳～59歳	男性	女性も男性もセクハラ、性的虐待に恥ずかしい思いをしないように、病院等施設でプライバシーの配慮をしてほしい。言葉の暴力の内容をメディア等で啓発してほしい。施設等を充実してほしい。

【一人親支援が重要である】

年代	性別	コメント
30歳～39歳	女性	出生率は減っていても中絶の数は増えているそうです。シングルでも産んで育てられる環境があれば少子化の問題も改善されるのではないのでしょうか。まずは、衣・食・住が保障される施設のようなものがあれば良いと思います。そして、出産後の就労支援。私自身も最初の妊娠で悩んだ経験があるので、これからの若い女性たちの選択の幅が広がることを望んでいます。
60歳以上	女性	離婚後の女性が子どもを抱えての生活はとても厳しいことが目に見えて分かり、何とか女性が自立できるような社会であってほしいです。

【今後興味を持ちたい】

年代	性別	コメント
60歳以上	女性	今回のアンケートで市報等に書かれている男女共同参画にも興味を持とうと思います。(初めはめんどうだと思いましたが)
60歳以上	男性	H25～拠点として取り組んでいることを知らなかったなので、これからもっと意識して広報など見るようにしてみたいと思いました。

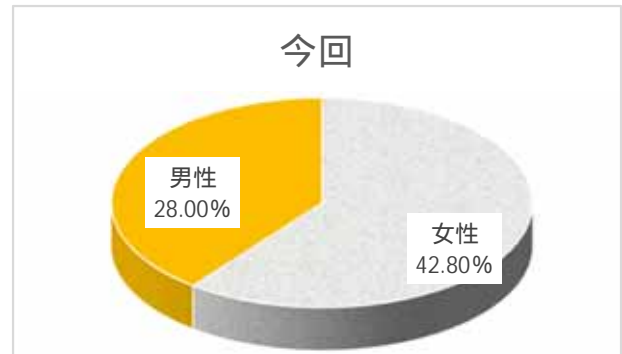
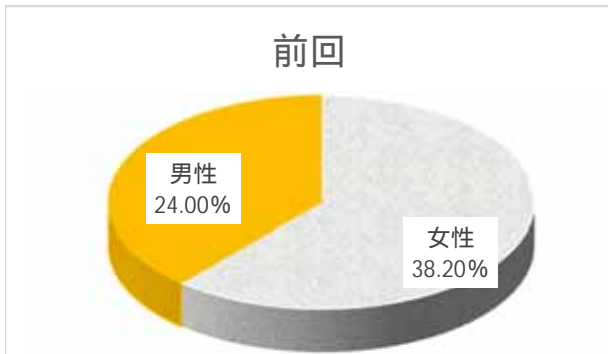
【その他】

年代	性別	コメント
20歳～29歳	女性	ロゴマークのイメージはいいなと思いました。
30歳～39歳	女性	障害の子をもつ母親は小学生になっても見守り続けられないといけない。働きたくても働けない。手当を増やすか職場の理解、障害に対する理解や支援を考えてほしい。
50歳～59歳	女性	女性が社会に進出する機会の障害の一因に扶養手当があると考えます。ある程度の経済的余裕のある家庭の主婦は働かないケースが多い。五体満足な大人に扶養手当を出す意味が分かりません。税金は困っている人、これからの子どもに使うべきです。日本の女性は表に出ずに裏で糸を引く人が多い。ずるいと思います。
60歳以上	女性	夫婦別姓が一番の早道だと思います。別府から強く発信してほしい。県外流出の歯止め効果もあるのではないかと思います。
20歳～29歳	男性	レディースデイとメンズデイを同じくらいの日数してほしい。
20歳～29歳	男性	確かに、男女における社会の不平等はあると思います。しかし、世の中には、同性愛者、性同一性障がい者等の性的差別の方が目立ちます。人間が人間らしく扱ってもらえる、そのような社会に変えていくのが先だと思います。人権を守るためにも、まずはそれらに対する誤認識を変えていくべきであると思います。私も含め、私の周りの方で苦しんでいる人が多くいるのが現実です。

() 属性

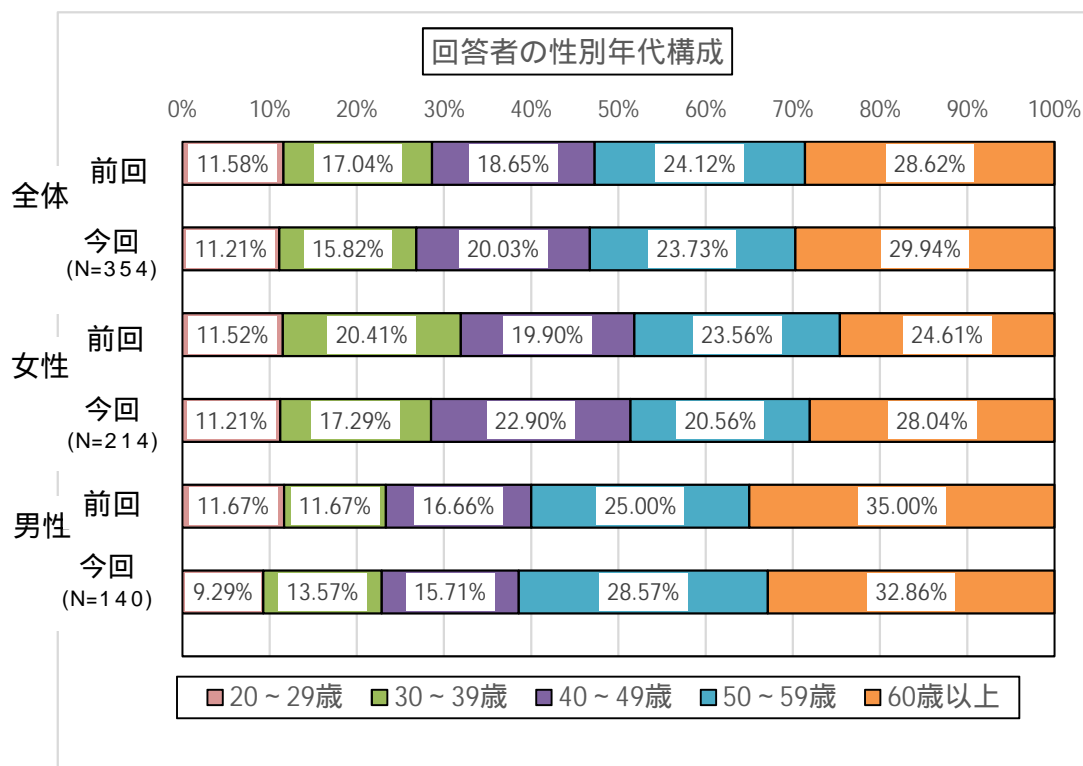
(1) 性別

女性		男性		合計
214人	42.80%	140人	28.00%	354人



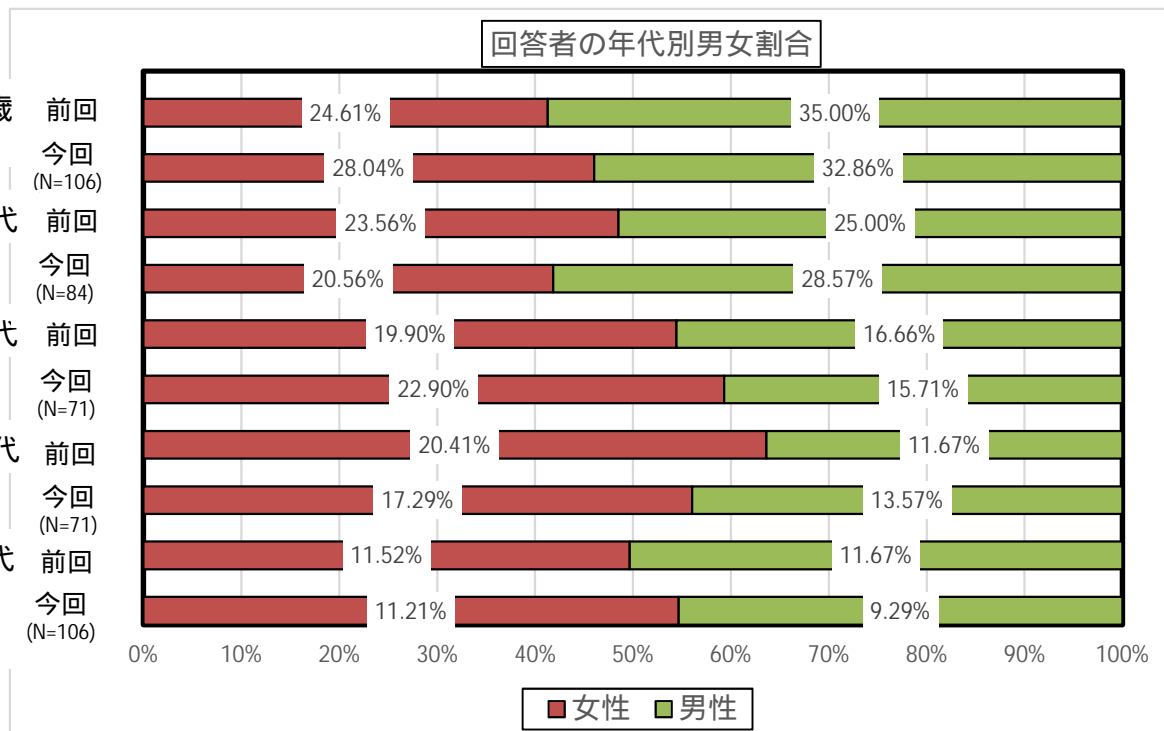
(2) 年齢構成

		女性	男性	合計
		人	24	13
20～29歳	%	11.21%	9.29%	10.45%
30～39歳	人	37	19	56
	%	17.29%	13.57%	15.82%
40～49歳	人	49	22	71
	%	22.90%	15.71%	20.06%
50～59歳	人	44	40	84
	%	20.56%	28.57%	23.73%
60歳以上	人	60	46	106
	%	28.04%	32.86%	29.94%
合計	人	214	140	354
	%	100%	100%	100%



各年代における男女比

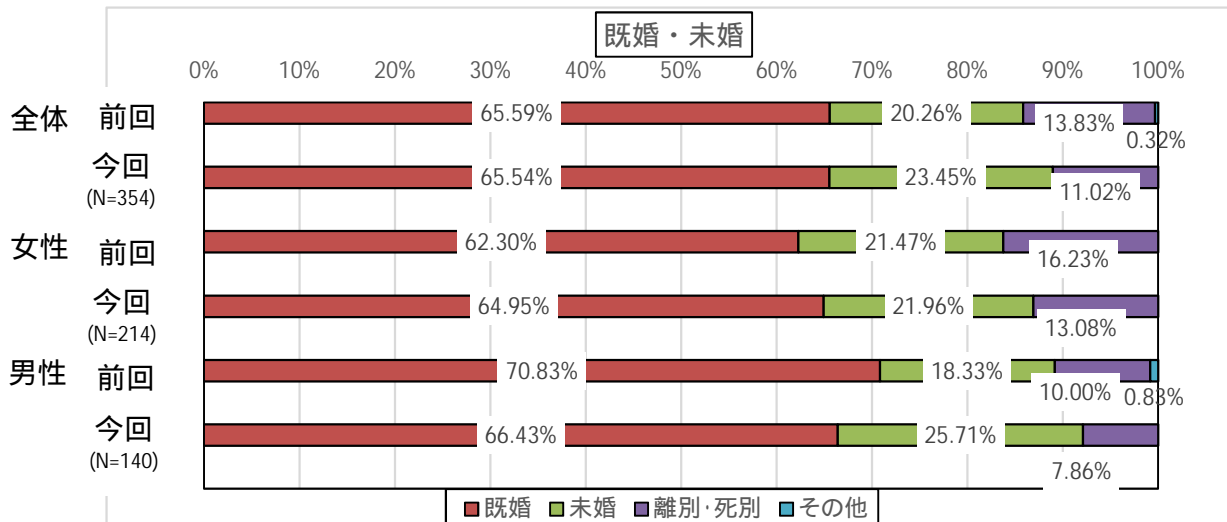
		女性	男性	合計
20～29歳	人	24	13	37
	%	11.21%	9.29%	10.45%
30～39歳	人	37	19	56
	%	17.29%	13.57%	15.82%
40～49歳	人	49	22	71
	%	22.90%	15.71%	20.06%
50～59歳	人	44	40	84
	%	20.56%	28.57%	23.73%
60歳以上	人	60	46	106
	%	28.04%	32.86%	29.94%
合計	人	214	140	354
	%	100%	100%	100%



(3) 既婚・未婚

- 1. 結婚している
- 3. 離別・死別

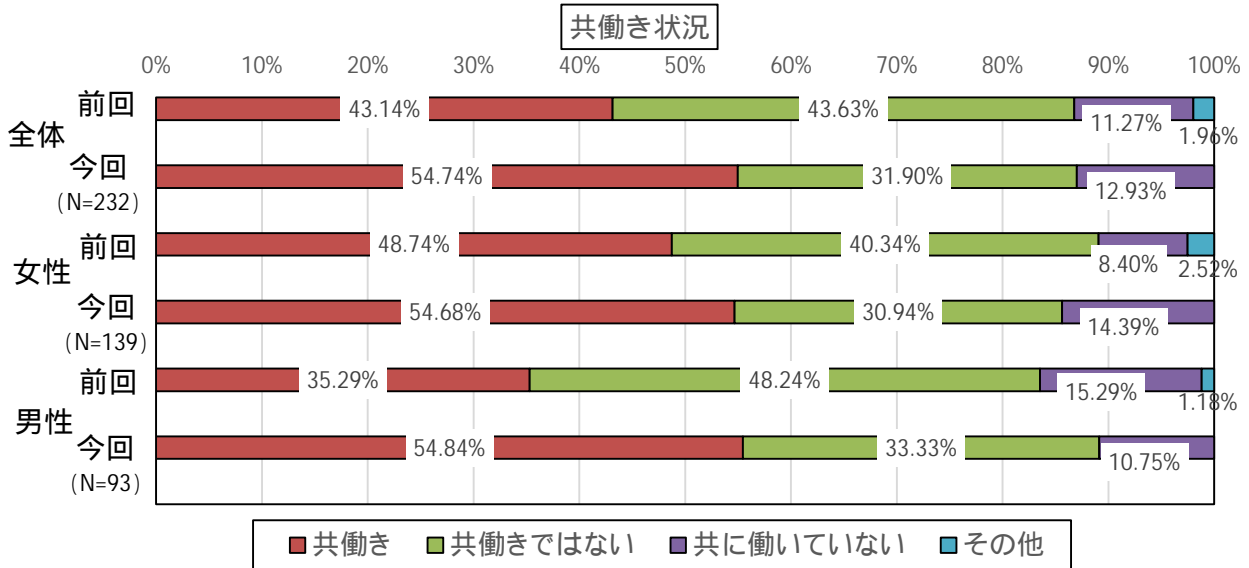
- 2. 結婚していない
- 4. その他



(4) 共働き(パート等を含む)状況

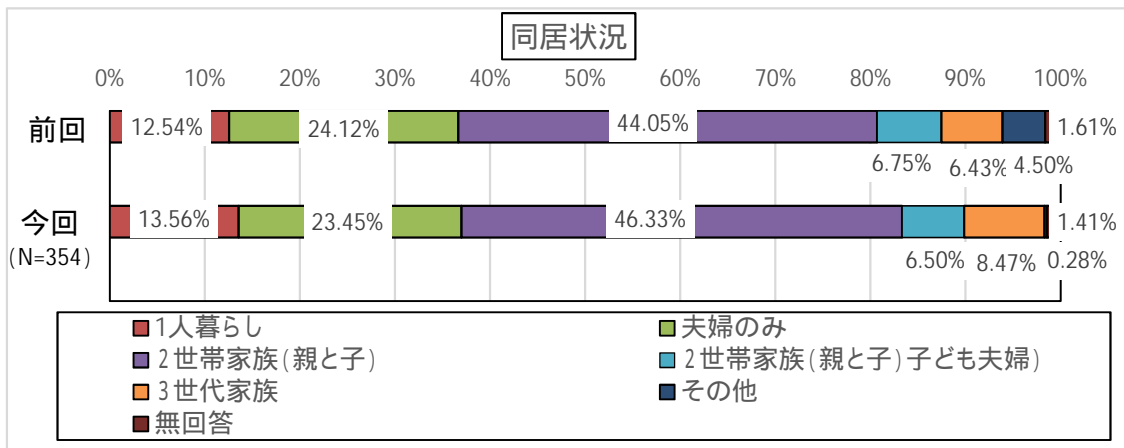
- 1. 共働きである
- 2. 共働きでない
- 3. 夫婦とも働いていない
- 4. その他

(3) で結婚している(事実婚を含む)を選んだ232人で集計



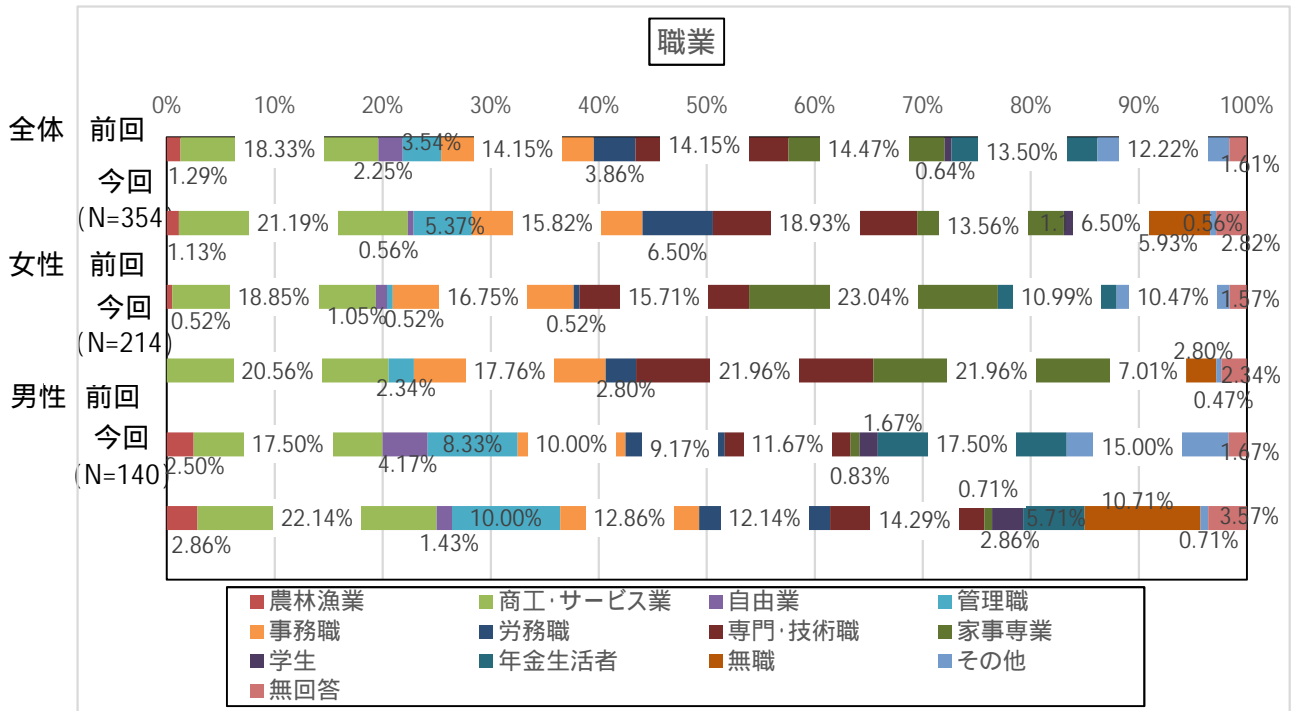
(5) 同居している家族構成

- 1. 1人暮らし
- 2. 夫婦のみ
- 3. 2世帯家族(親と未婚の子供の世帯)
- 4. 2世帯家族(親と子ども夫婦の世帯)
- 5. 3世代家族
- 6. その他の世帯



(6) 職業

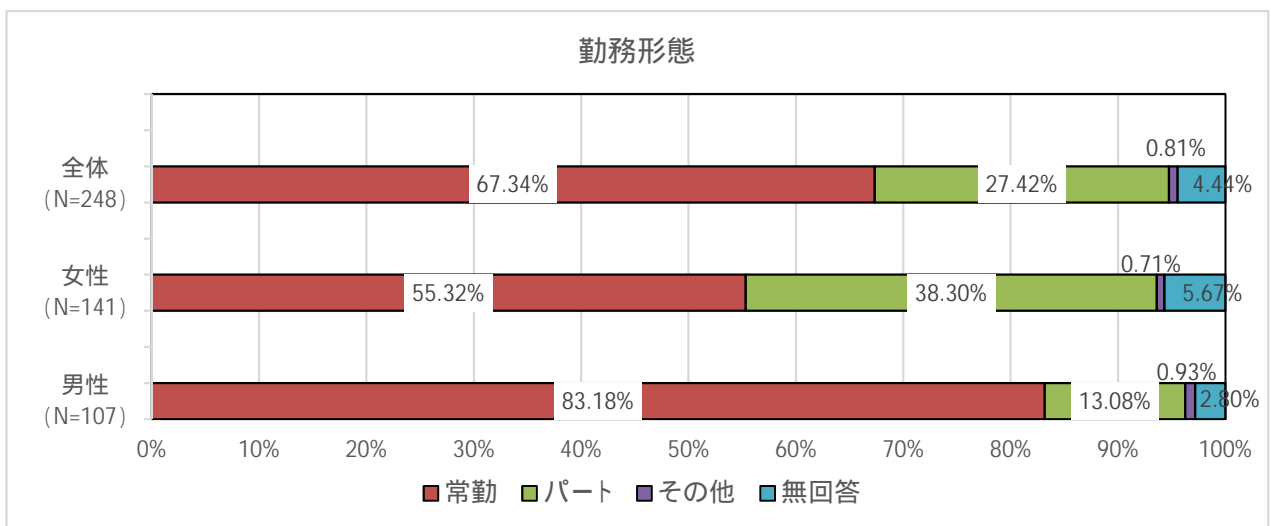
1. 農林漁業（農業、林業、畜産業、漁業）
2. 商工・サービス業（店を持つ商工業、サービス業）
3. 自由業（弁護士、開業医、芸術家、僧職など）
4. 管理職（会社・官公庁等の課長以上、大学の講師以上、学校の教頭以上）
5. 事務職（一般事務員、教員、営業員など）
6. 労務職（一般工員、建築作業員、運転手など）
7. 専門・技術職（技術研究員、医師、看護師、保健師、理・美容師など）
8. 家事専業（外で働いておらず、専ら家事に従事している方）
9. 学生
10. 年金、金利生活者
11. 無職（外で働いておらず、家事にも従事していない方）
12. その他



(7) 勤務形態

1. 常勤（フルタイム）
2. パートタイム（パート・アルバイトなど）
3. その他

(6) 職業で1~7を選んだ248人で集計



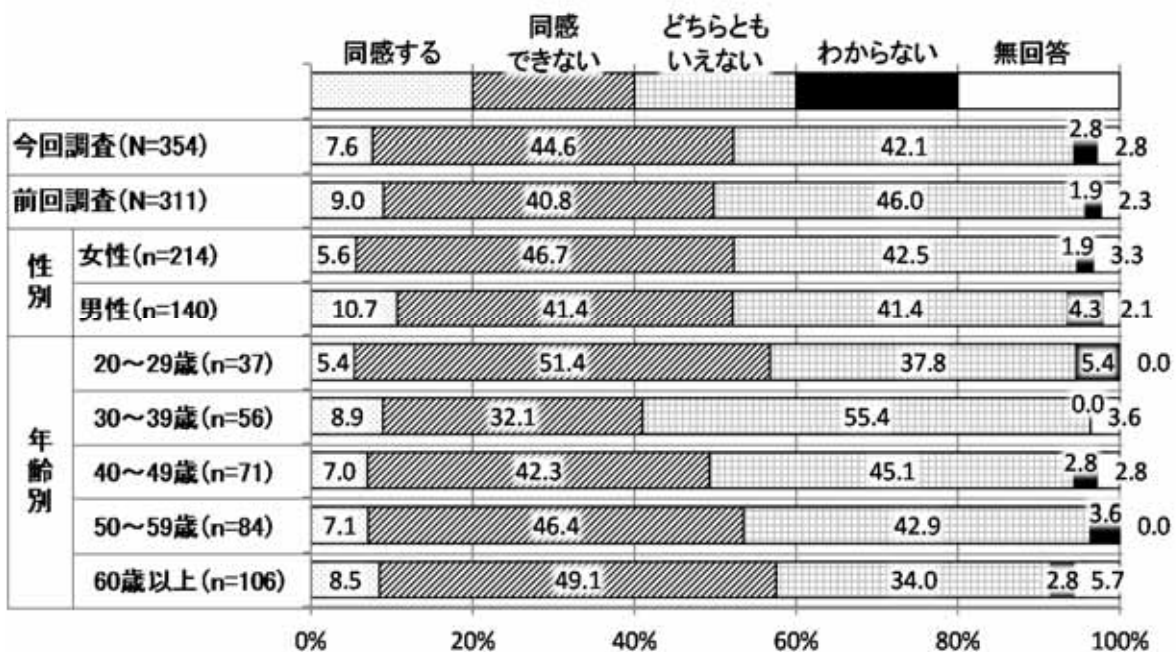
() 性別（男女）意識について

<問1> 「男は仕事、女は家庭」などと性別によって役割を固定する考え方がありますが、あなたはその考え方をどう思いますか？

性別による固定的な役割分担をする考え方に対して「同感する」と答えた人の割合は、前回（平成22年）が9.0%、今回（平成27年）が7.6%となっています。
 「同感できない」は40.8%から44.6%と3.8ポイント増加しています。
 女性では、「同感する」と答えた割合は前回が5.2%、今回が5.6%となっています。
 男性では、「同感する」と答えた割合は前回が15.0%、今回が10.7%となっています。

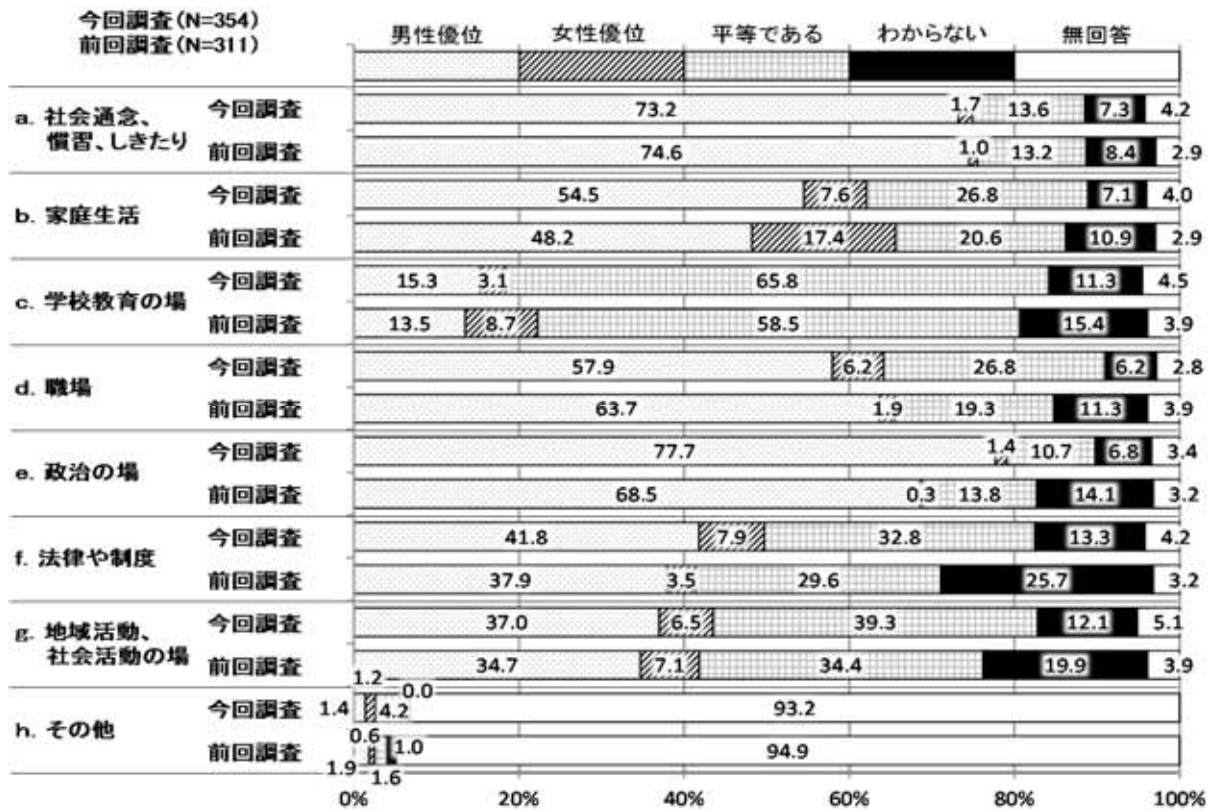
年代別

性別による固定的な役割分担をする考え方に対して「同感する」と答えた人の割合を年代別にみると、30代が一番高く次ぎに60歳以上が高くなっています。
 前回（平成22年）と比較すると、「同感できない」と答えた割合は3.8ポイント増加し、「どちらともいえない」が3.9ポイント減少しています。

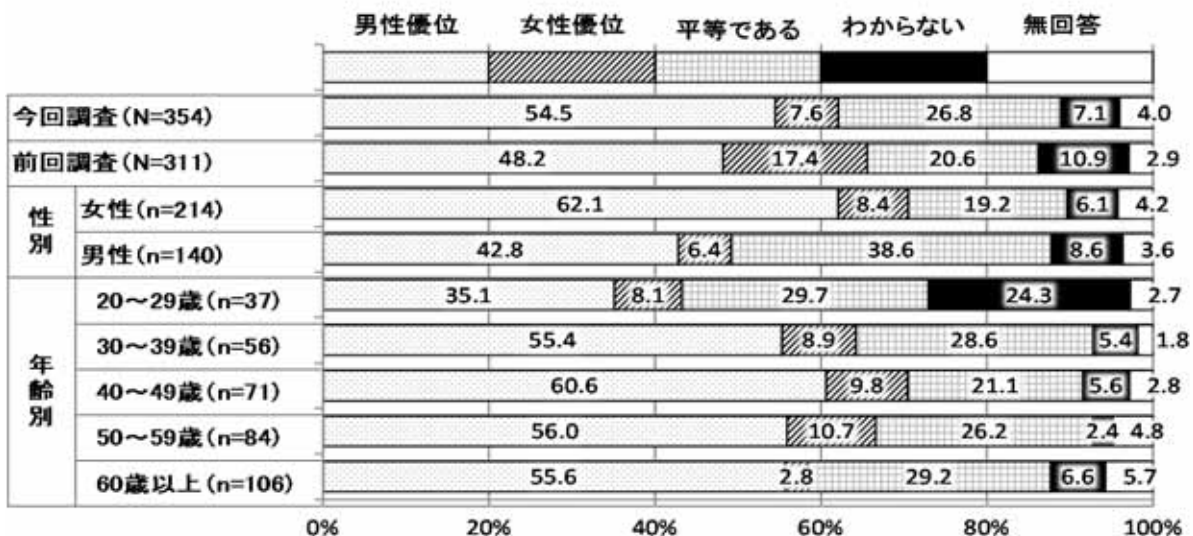


<問2> 現在の生活や社会は、男女が平等になっていると思いますか。
 次の場面において、あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つだけ選んでください。

最も男性の優位感が残っていると思っているのは、男女とも「社会通念、慣習、しきたり」
 最も平等と思っているのは、男女とも「学校教育の場」で前回同様となっています。
 男女間で捉え方が違っているのは、「家庭生活」

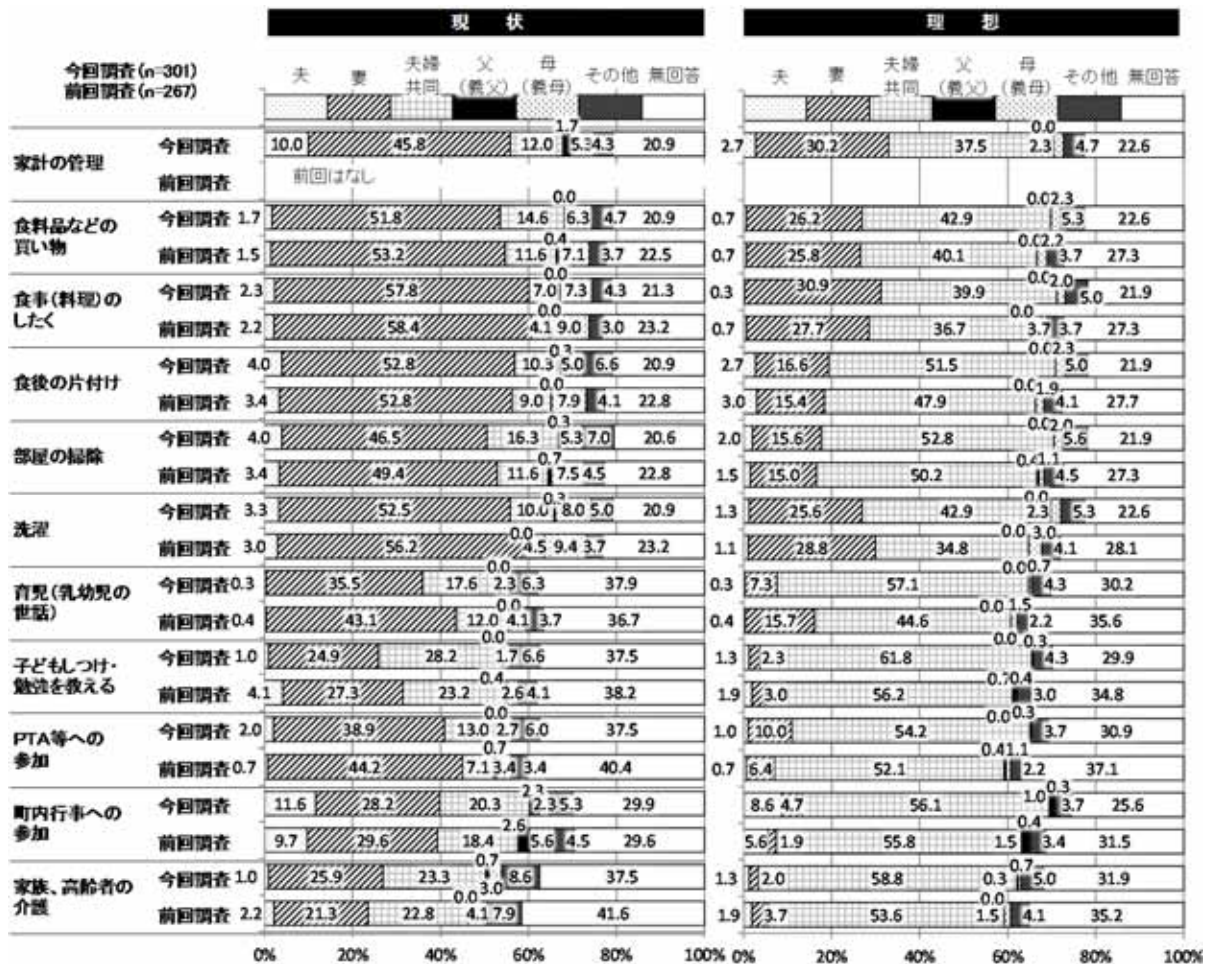


家庭生活



<問3> 1人暮らし以外の方におうかがいします。あなたのご家庭は、次の家庭内の役割を主にだれが行っていますか？ あなたのご家庭の【現状】とあなたの【理想】と思う番号をそれぞれ1つずつ選び 印をつけてください。

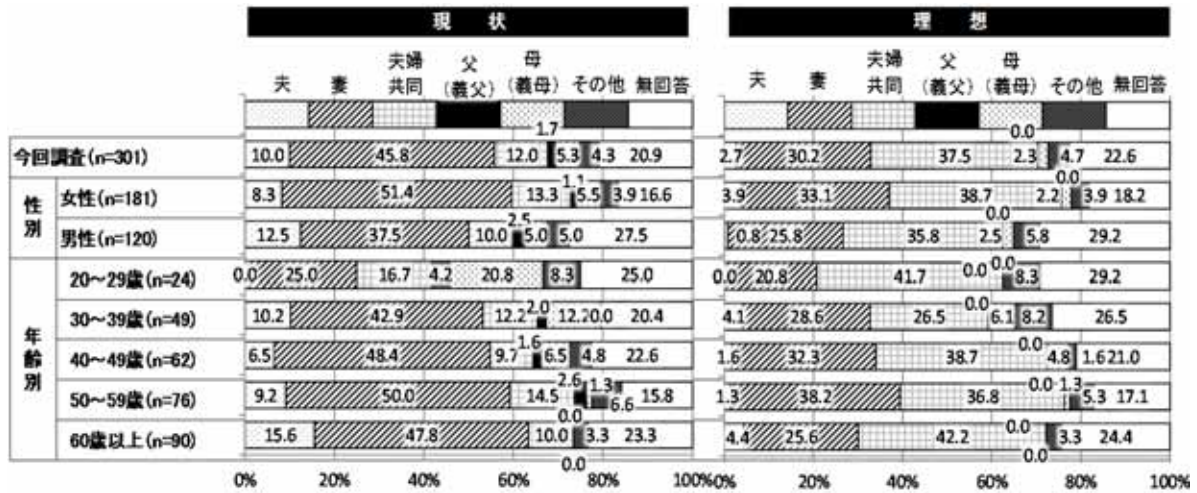
理想は「夫婦平等」が約6割を占めていますが、現状は2割程度となっています。前回同様依然として理想と現状に大きな差があります。経年でみると、「夫婦平等」が理想・現状とも前回に比べて増加しており、家庭内での役割分担意識の変化が伺えます。



項目別にみると……

理想は、どの項目においても「夫婦平等」の割合が最も高くなっていますが、「食料品などの買い物」「食事(料理)のしたく」「洗濯」は5割を切っています。現状では「料理」「洗濯」「買物」「掃除」は「妻」の割合が他の項目に比べ高くなっています。現状では、どの項目においても「妻」の割合が最も高く、女性に負担がかかっていることがうかがえます。「子どものしつけ、勉強を教える」のみ、今回、夫婦平等が妻をわずかに上回りました。

家庭の管理



※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

食料品などの買物



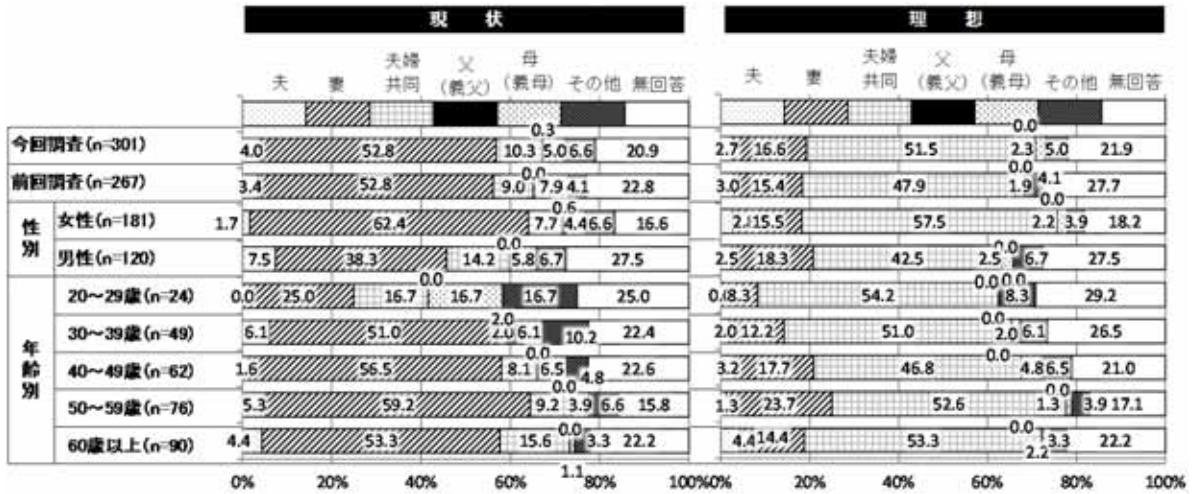
※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

食事(料理)のしたく



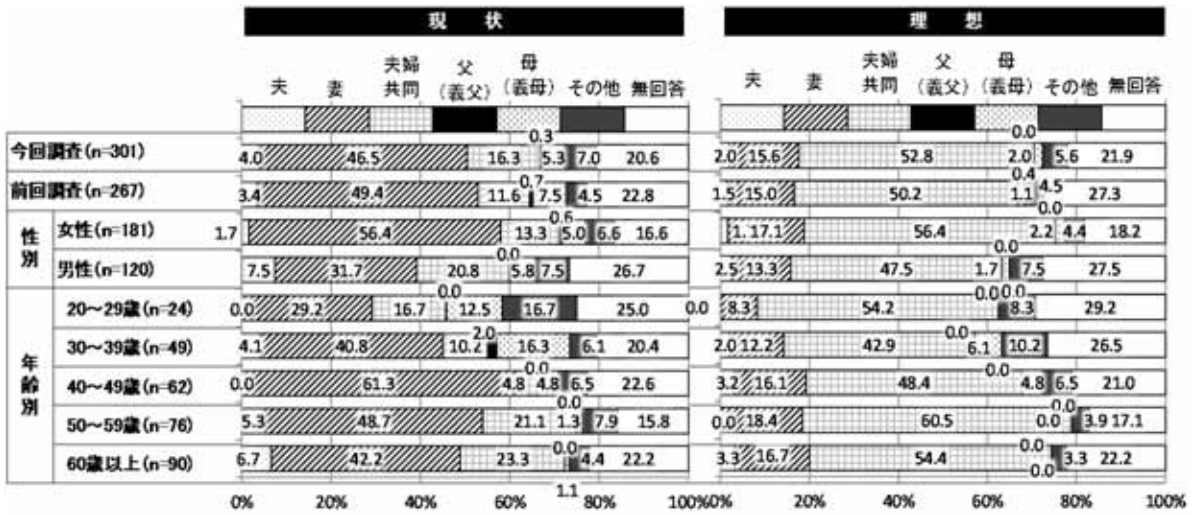
※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

食事の片付け



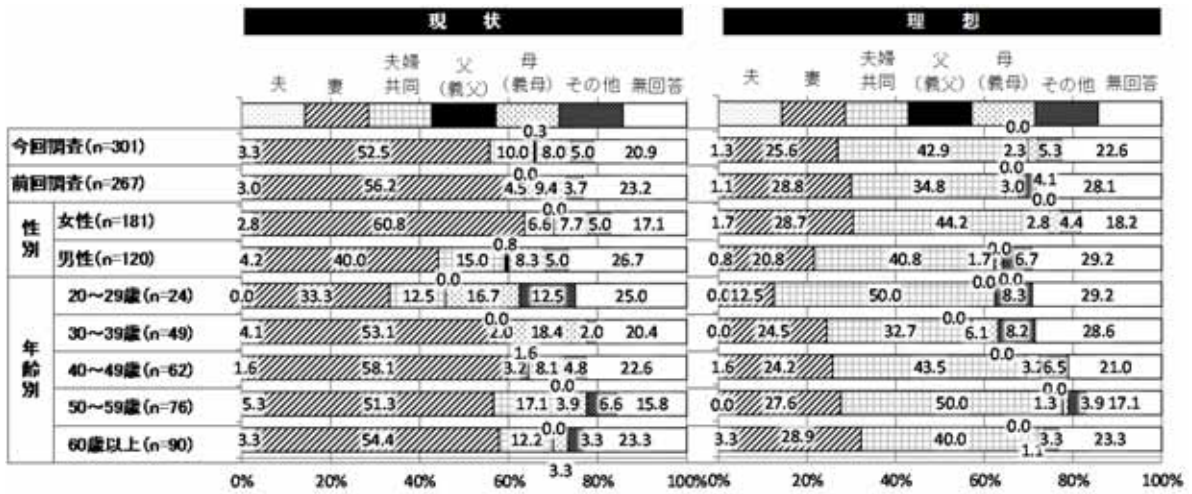
※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

部屋の掃除



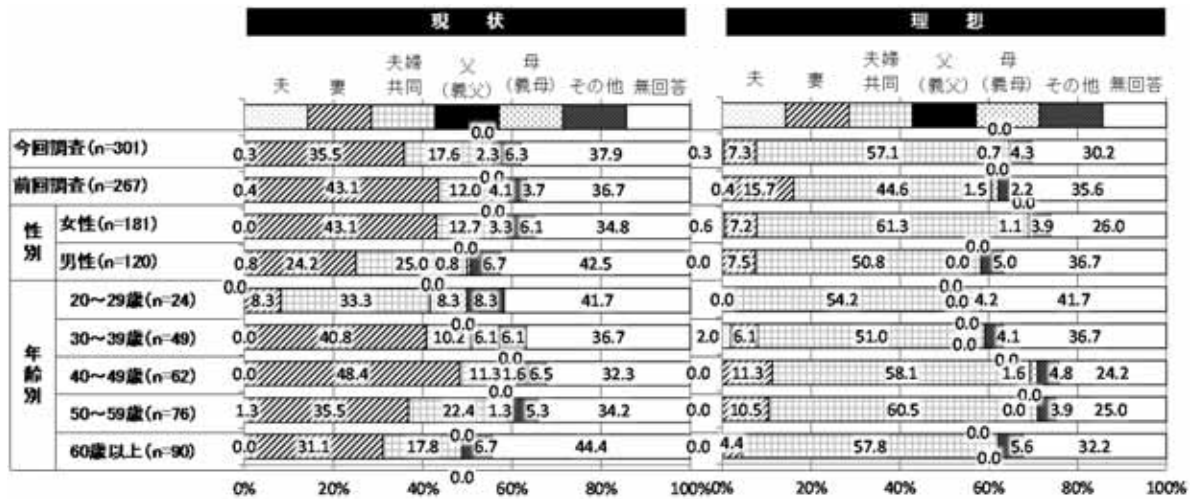
※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

洗濯



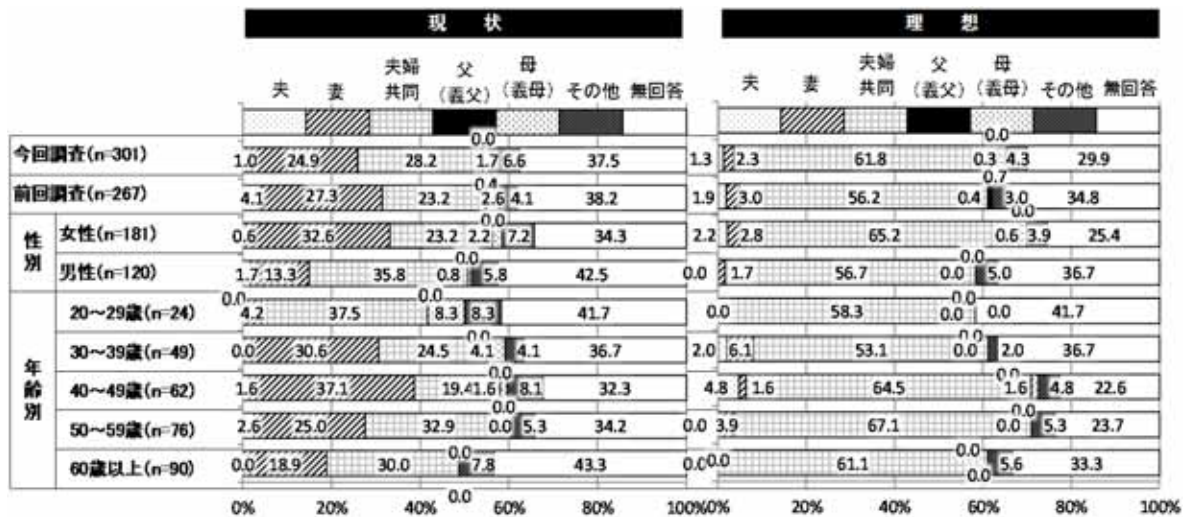
※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

育児（乳幼児の世話）



※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

子どものしつけ、勉強を教える



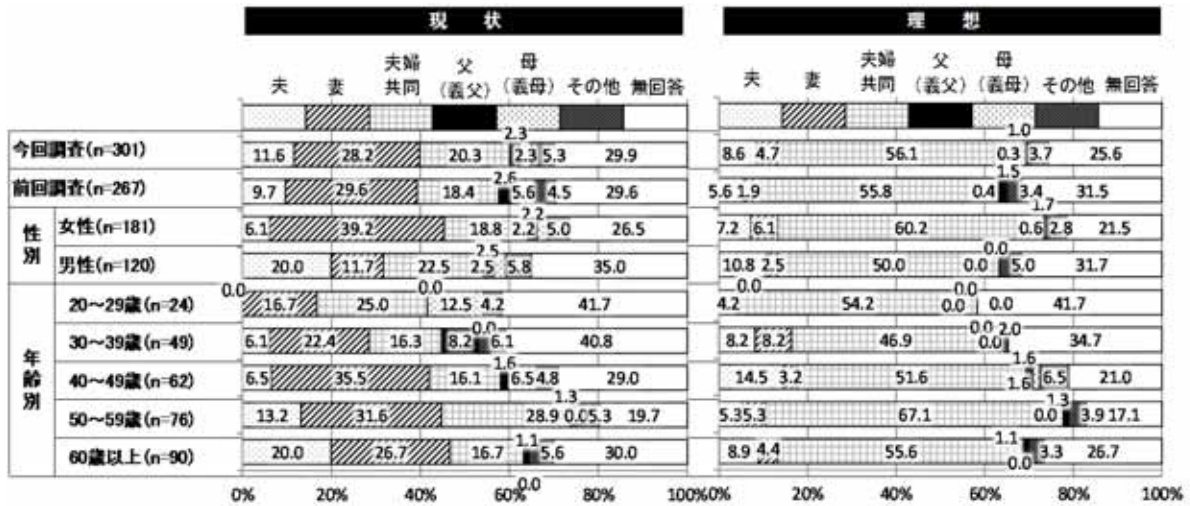
※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

PTA等への参加



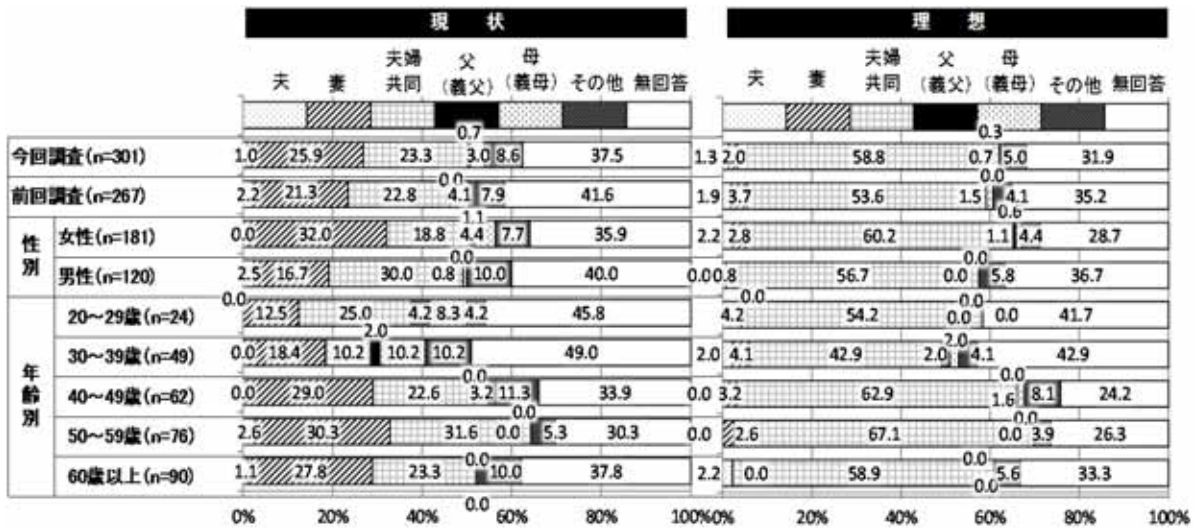
※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

町内行事への参加



※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

家族の介護

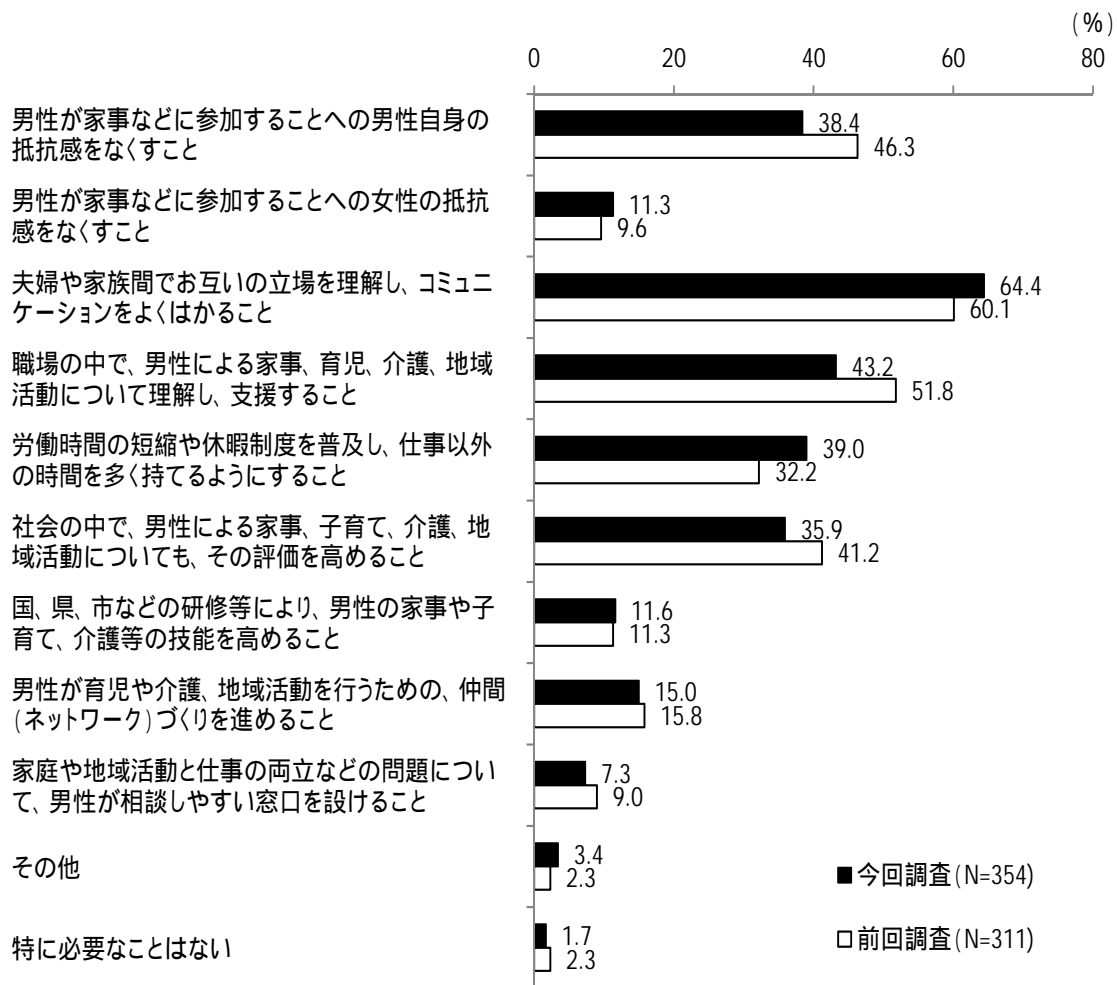


※一人暮らしと無回答を除いた数で集計

<問4> すべての方におうかがいします。今後、男性が女性とともに家庭生活（家事、育児、介護）や地域活動等へ参加していくために必要なことは何だと思えますか。あなたの考えに近いものを3つまで選び、番号に 印をつけてください。

1. 男性が家事などに参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと
2. 男性が家事などに参加することへの女性の抵抗感をなくすこと
3. 夫婦や家族間でお互いの立場を理解し、コミュニケーションをよくはかること
4. 職場の中で、男性による家事、育児、介護、地域活動について理解し、支援すること
5. 労働時間の短縮や休暇制度を普及し、仕事以外の時間を多く持てるようにすること
6. 社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること
7. 国、県、市などの研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高めること
8. 男性が育児や介護、地域活動を行うための、仲間（ネットワーク）づくりを進めること
9. 家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること
10. その他
11. 特に必要なことはない

最も必要と考えるのは男女とも「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」と答えています。
 次いで、「職場の中で、男性による家事、育児、介護、地域活動についても理解し、支援すること」が高く、職場の理解・体制整備が求められています。
 男女間で最も差があるのが「労働時間の短縮や休暇制度を普及し、仕事以外の時間を多く持てるようにすること」で、女性は男性への家庭生活への参画を求める割合が5割をしめています。

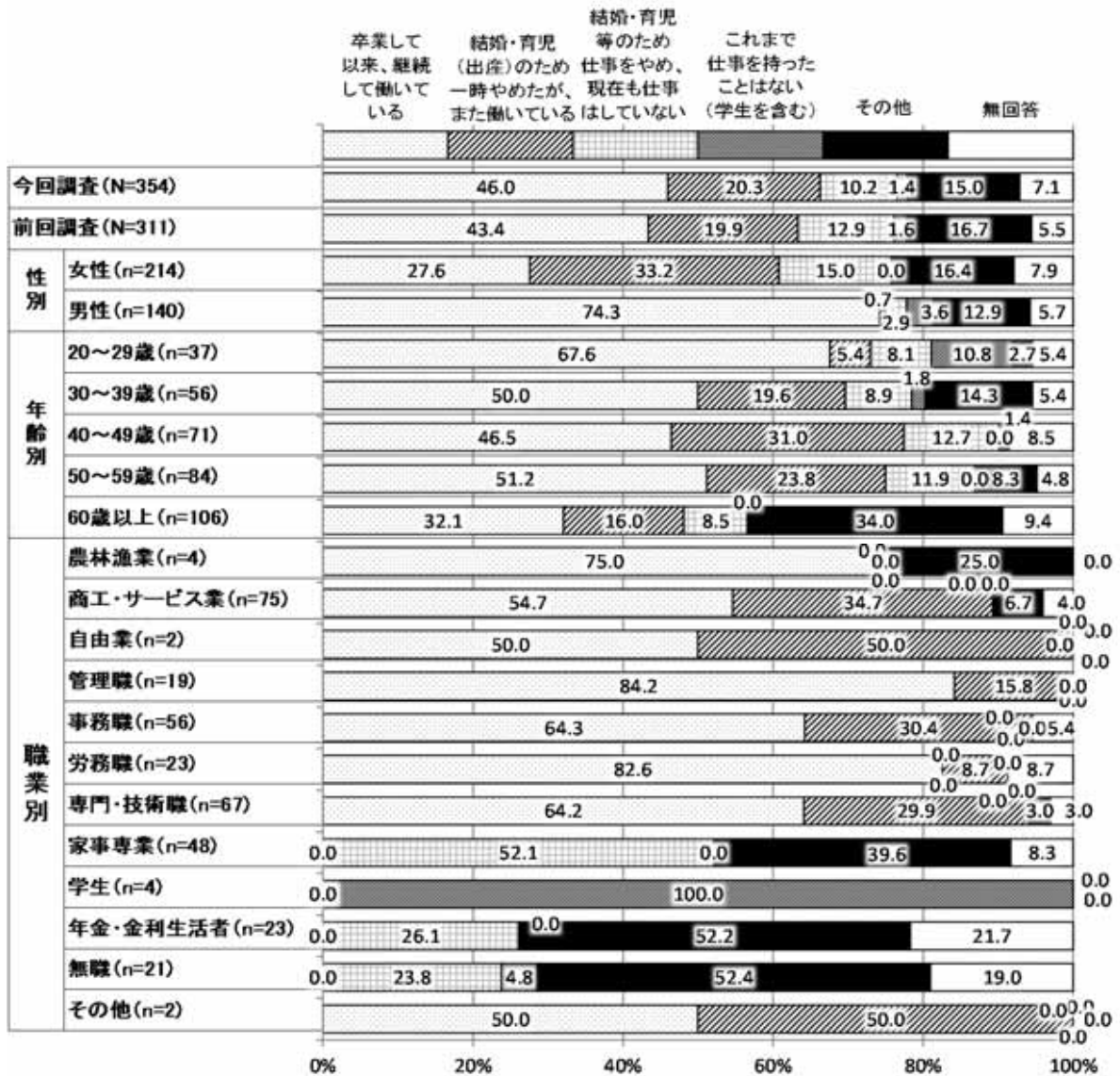


(Ⅲ) 仕事について

〈問5〉 すべての方におうかがいします。あなたと仕事の関係は次のどれですか。あてはまる番号を1つだけ選び、番号に○印をつけてください。

1. 卒業して以来、継続して働いている
2. 結婚・育児（出産）のため一時やめたが、また働いている
3. 結婚・育児等のため仕事をやめ、現在も仕事はしていない
4. これまで仕事を持ったことはない（学生を含む）
5. その他

○「卒業して以来、継続して働いている」と回答した人は、男性74.3%と前回より0.3ポイント増に対し、女性は27.6%と前回調査（平成22年）に比べ、女性は3.6ポイント増えています。
 ○「結婚・育児（出産）のため一時やめたが、また働いている」「結婚・育児等のため仕事をやめた」女性は、合わせて48.2%となっており、結婚・出産等が女性の就業の継続を妨げる要因となっています。この状況は、前回調査時と変わっていません。

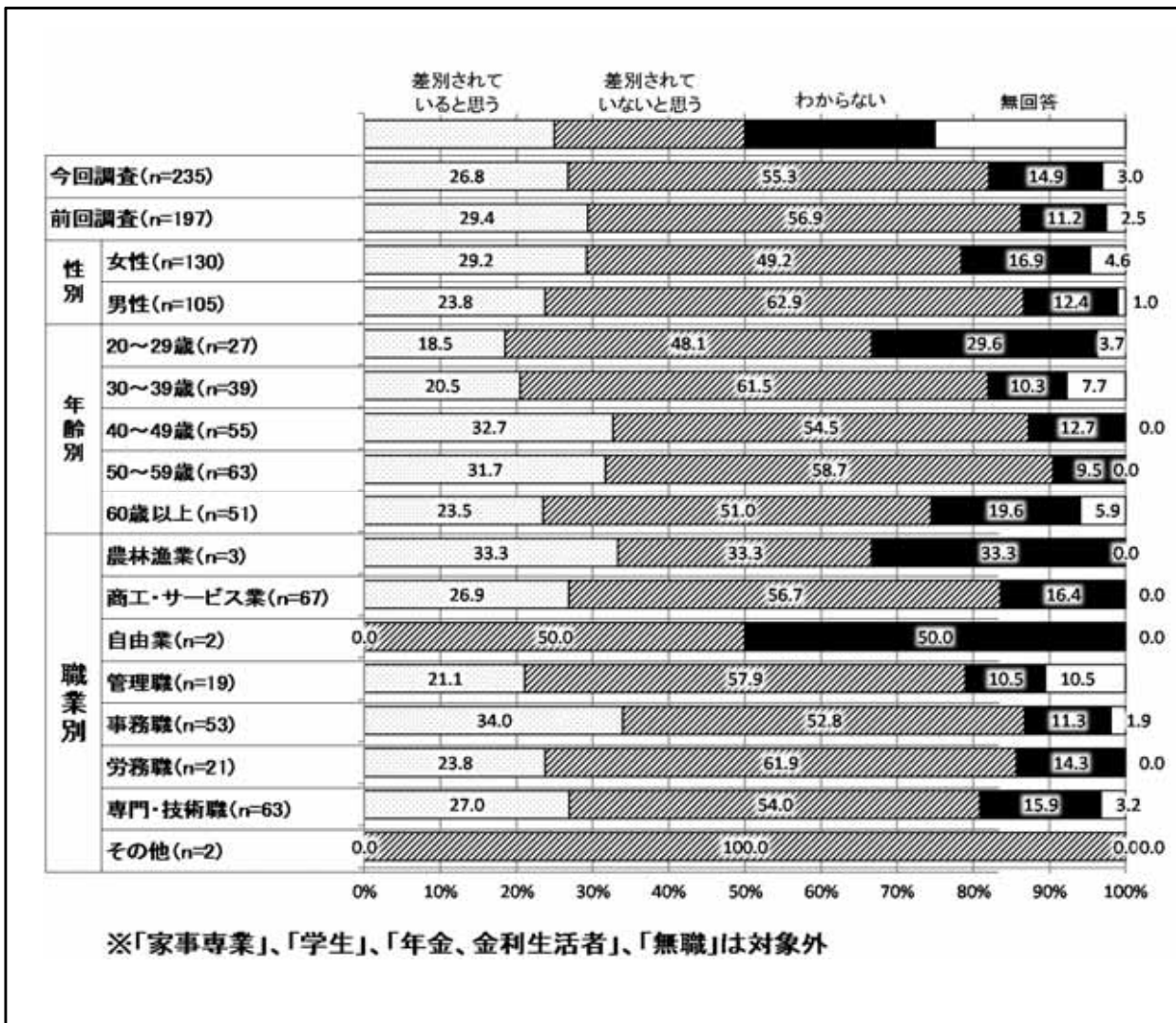


<問5-1> 現在働いている方におうかがいします。職場では、女性は男性に比べ、仕事の内容や待遇面で差別されていると思いますか。あてはまる番号を1つだけ選び、番号に○印をつけてください。

1. 差別されていると思う
2. 差別されていないと思う
3. わからない

問5で1, 2を選んだ235人の回答

○「差別されていないと思う」と回答した人の割合は過半数を占めていますが、性別で見ると女性が29.2%に対し男性は23.8%と5.4ポイント上回っています。職業別で見ると、「商工・サービス業、事務職、専門・技術職」で「差別されていると思う」が3割を占めています。

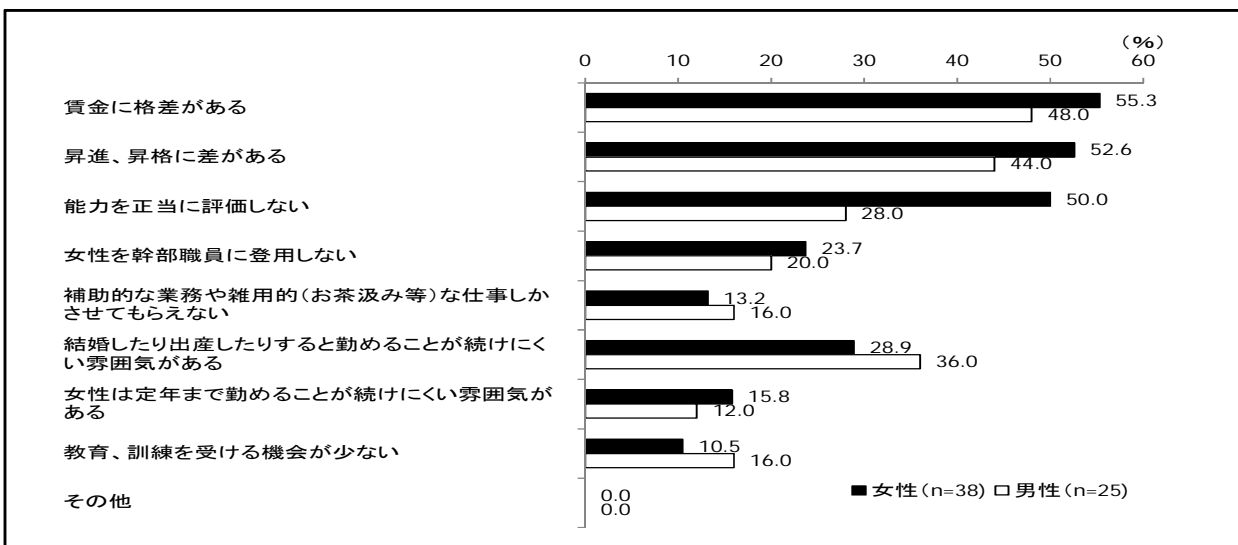
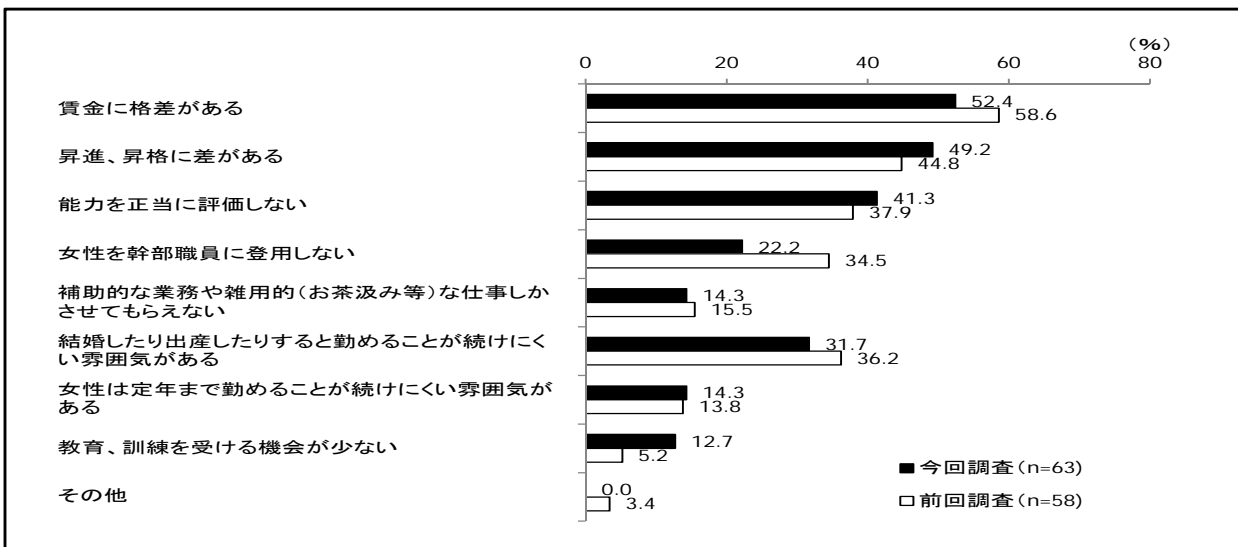


<問5-2> 副問1で「1. 差別されていると思う」を選んだ方におうかがいします。それは具体的にどのようなことですか。あてはまる番号を3つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 賃金に格差がある
2. 昇進、昇格に差がある
3. 能力を正当に評価しない
4. 女性を幹部職員に登用しない
5. 補助的な業務や雑用的（お茶汲み等）な仕事しかやらせてもらえない
6. 結婚したり子どもが生まれたりすると勤めることが続けにくい雰囲気がある
7. 女性は定年まで勤めることが続けにくい雰囲気がある
8. 教育、訓練を受ける機会が少ない
9. その他

問5の設問1で「1. 差別されていると思う」を選んだ63人の回答

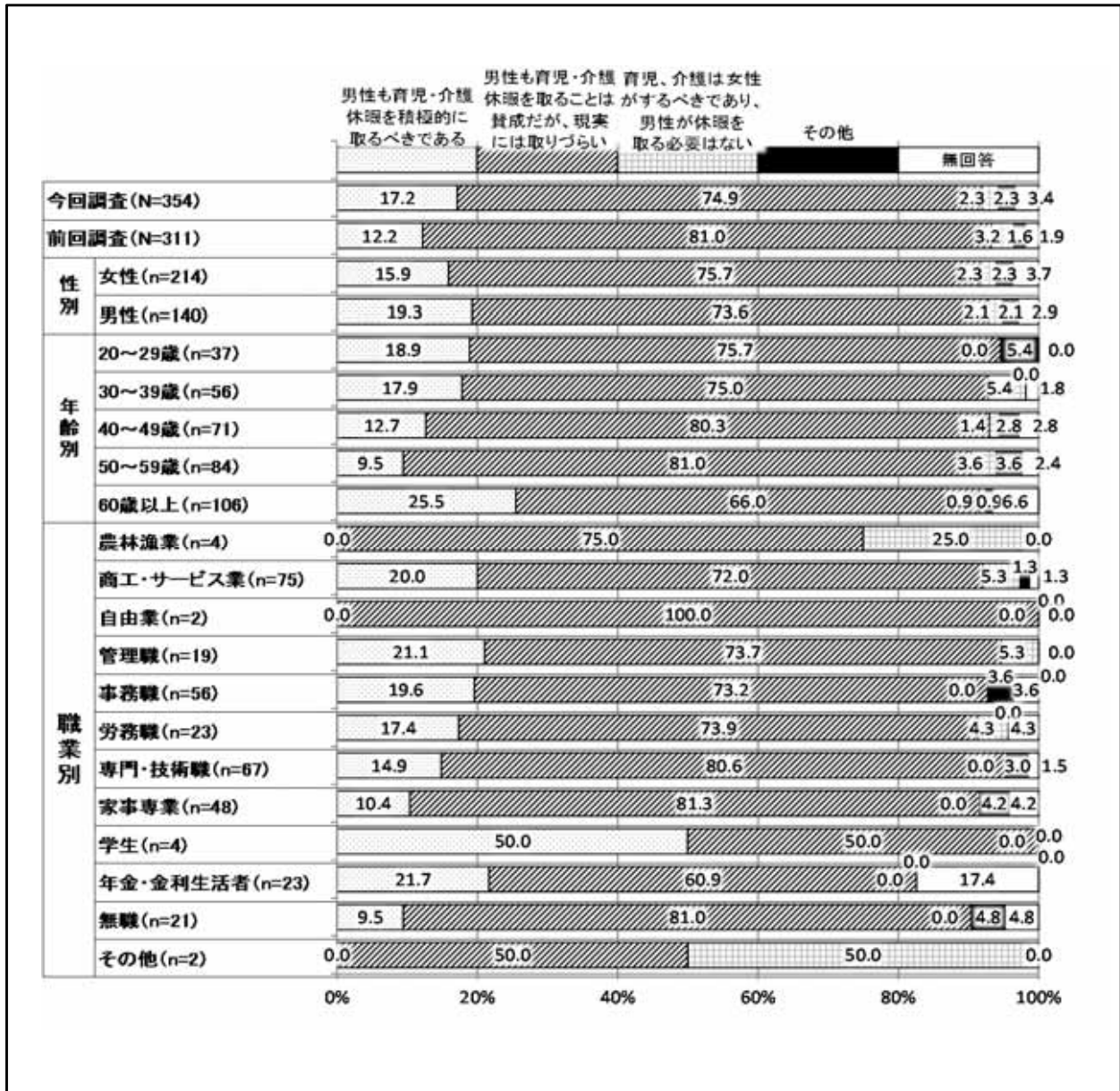
○女性では、「差別されていると思う」のは「賃金」と「昇進・昇格」、そして「能力を正当に評価しない」が割近くの人が思っています。
 ○男性では、「差別されていると思う」のは女性と同様「賃金」がトップで、約半数以上の人か思っています。
 ○この結果からみると、男女ともに「賃金」と「昇進・昇格」に対しては同じ思いがあることが見られる反面「能力を正当に評価しない」に対して男女差が22%と、まだまだ改善されるべき点があることがわかります。



<問6> すべての方におうかがいします。あなたは、男性の育児・介護休暇（休業）取得について、どのように思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○印をつけてください。

1. 男性も育児・介護休暇を積極的に取るべきである
2. 男性も育児・介護休暇を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う
3. 育児、介護は女性がするべきであり、男性が休暇を取る必要はない
4. その他（具体的に）

○「取るべき」「取ることに賛成」と回答した人は、男女とも9割を超えています。
 ○しかしながら「現実には取りづらいと思う」と回答した人は、男女とも7割を超えています。
 前回は8割を越えていたことから、少しずつですが変化があることがわかります。

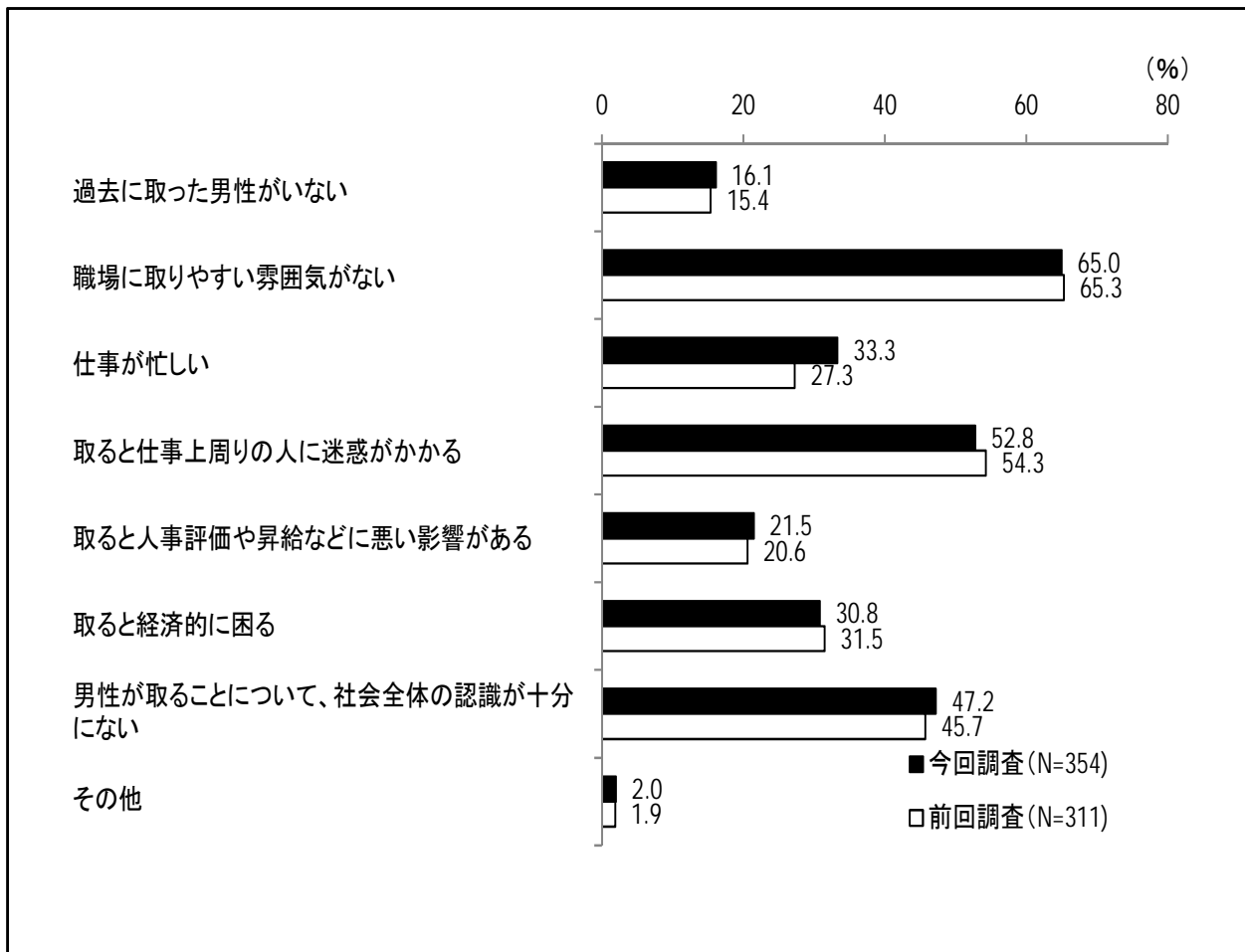


<問7> すべての方におうかがいします。男性が育児・介護休暇（休業）を取得することはまだ少ないのが現状ですが、その理由は何だと思えますか。あなたの考えに近いものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 過去に取った男性がない
2. 職場に取りやすい雰囲気がない
3. 仕事が忙しい
4. 取ると仕事上周りの人に迷惑がかかる
5. 取ると人事評価や昇給などに悪い影響がある
6. 取ると経済的に困る
7. 男性が取ることに、社会全体の認識が十分でない
8. その他

○「職場に取りやすい雰囲気がない」が最も多く、6割を超えています。次いで「取ると仕事上周りの人に迷惑がかかる」と回答した人が、5割を超えており、職場の体制、同僚・上司の理解が追いついていない現状があります。

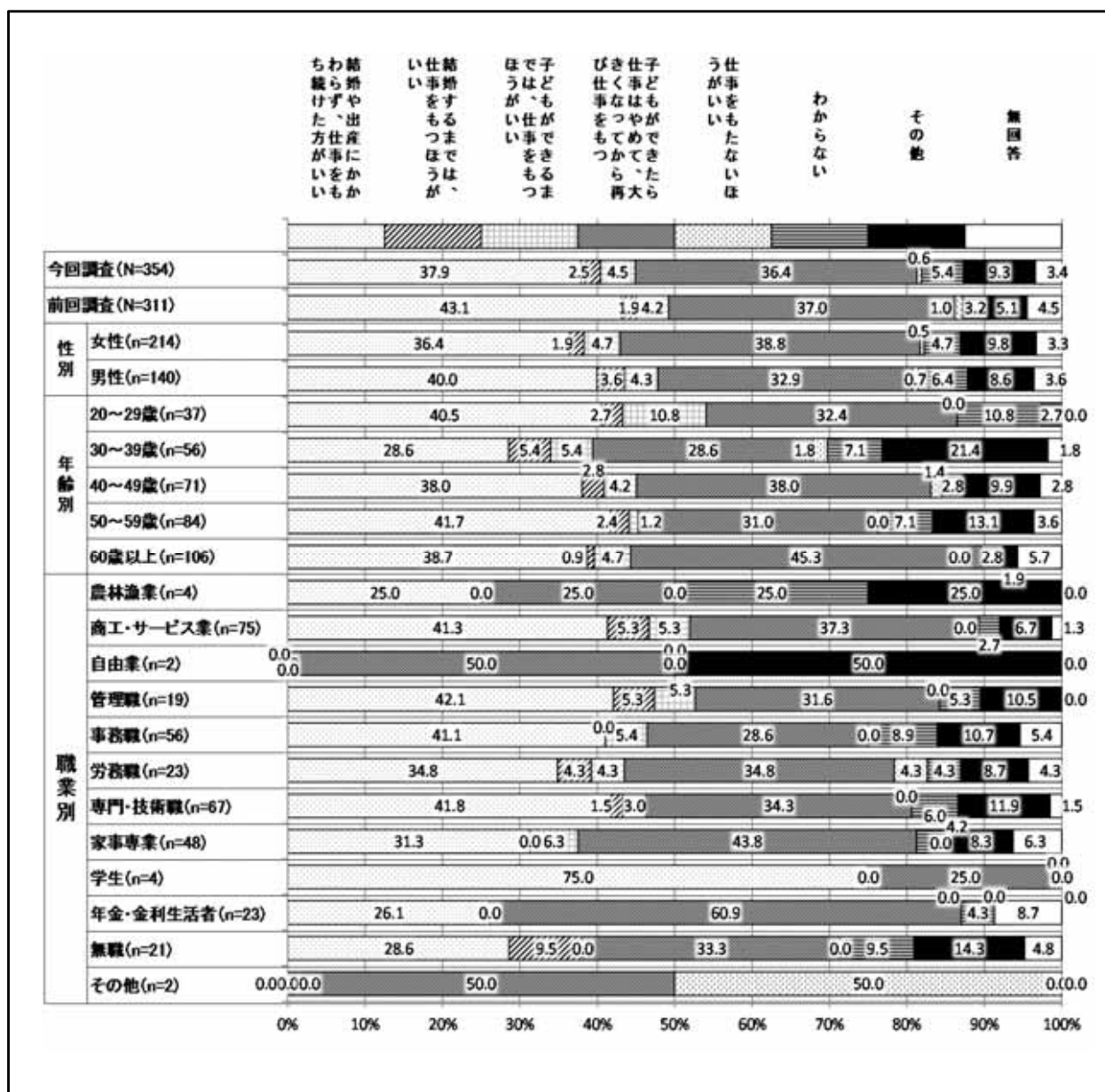
○前の質問で「取るべき」「取ることに賛成」と回答した人は、男女とも9割を超えています。が、「男性が取ることに、社会全体の認識が十分でない」と答えた人が5割程度あり、現実とのギャップがまだまだ大きいことがうかがえます。



<問8> すべての方におうかがいします。女性が仕事をもつことについてあなたはどのように思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び○印をつけてください。

1. 結婚や出産にかかわらず、仕事もち続けた方がいい
2. 結婚するまでは、仕事をもつほうがいい
3. 子どもができるまでは、仕事をもつほうがいい
4. 子どもができれば、大きくなってから再び仕事をもつほうがいい
5. 仕事をもたないほうがいい
6. わからない
7. その他

○「結婚や出産にかかわらず、職業もち続けた方がいい」、「子どもができれば、大きくなってから再び職業をもつほうがいい」と回答した人は、男性では前回に比べて減少しており、女性が働くことに消極的になっています。固定的な考え方の解消の難しさが現れています。

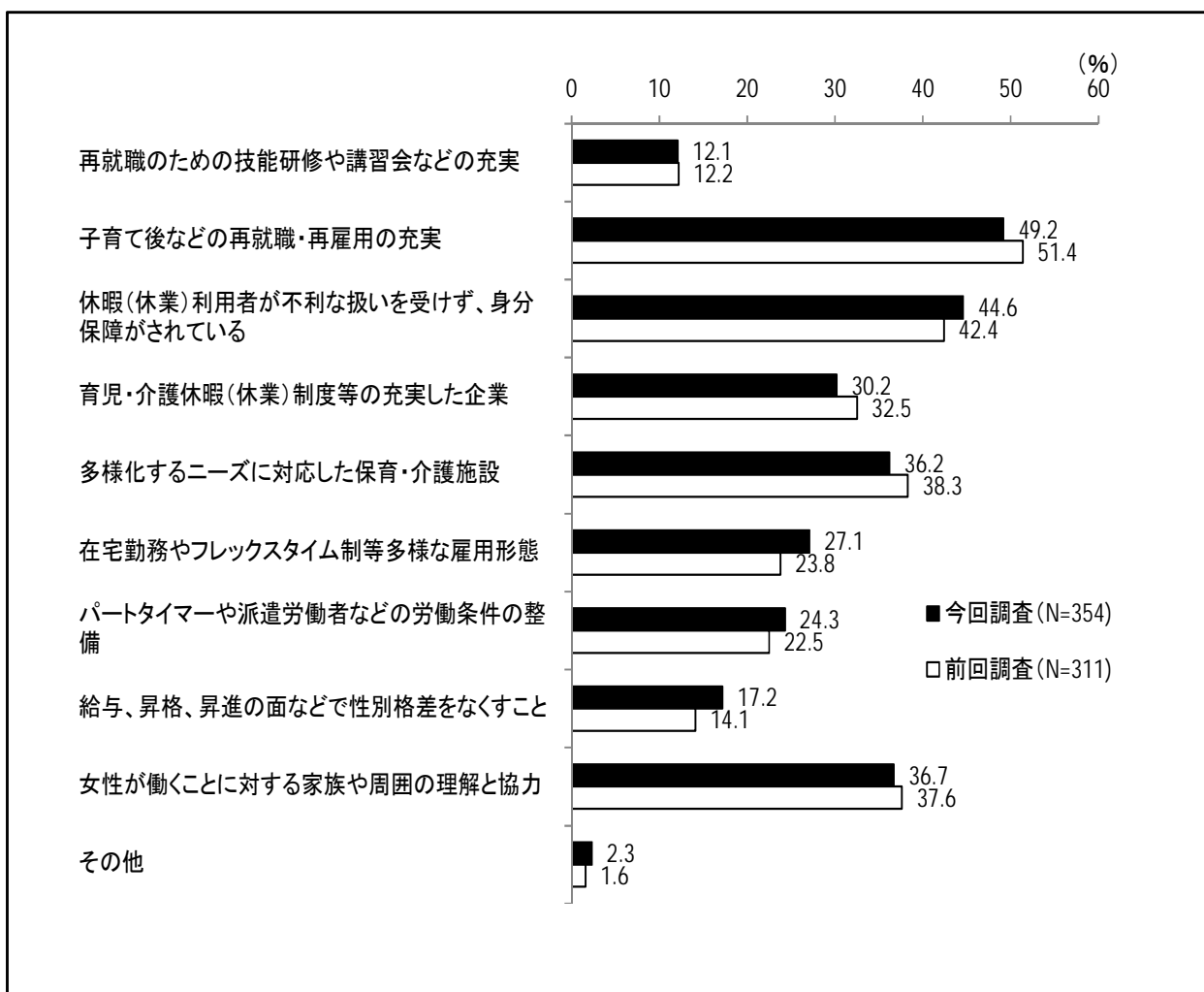


<問9> すべての方におうかがいします。女性が生涯仕事を続けるためには何が必要だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 再就職のための技能研修や講習会などの充実
2. 子育て後などの再就職・再雇用の充実
3. 育児や介護の休暇（休業）利用者が不利な扱いを受けず、身分保障がされていること
4. 育児・介護休暇（休業）制度等の充実した企業
5. 多様化するニーズに対応した保育・介護施設
6. 在宅勤務やフレックスタイム制（始業と終業時刻を労働者が決定し働く制度）等多様な雇用形態
7. パートタイマーや派遣労働者などの労働条件の整備
8. 給与、昇格、昇進の面などで性別格差をなくすこと
9. 女性が働くことに対する家族や周囲の理解と協力
10. その他

○「子育て後などの再就職・再雇用の充実」「育児や介護の休暇（休業）利用者が不利な扱いを受けず、身分保障がされていること」が多くを占めており、まず雇用の確保が先決といった厳しい雇用環境がみえます。

○男女別にみても大差なく、「子育て後などの再就職・再雇用の充実」が最も求められています。



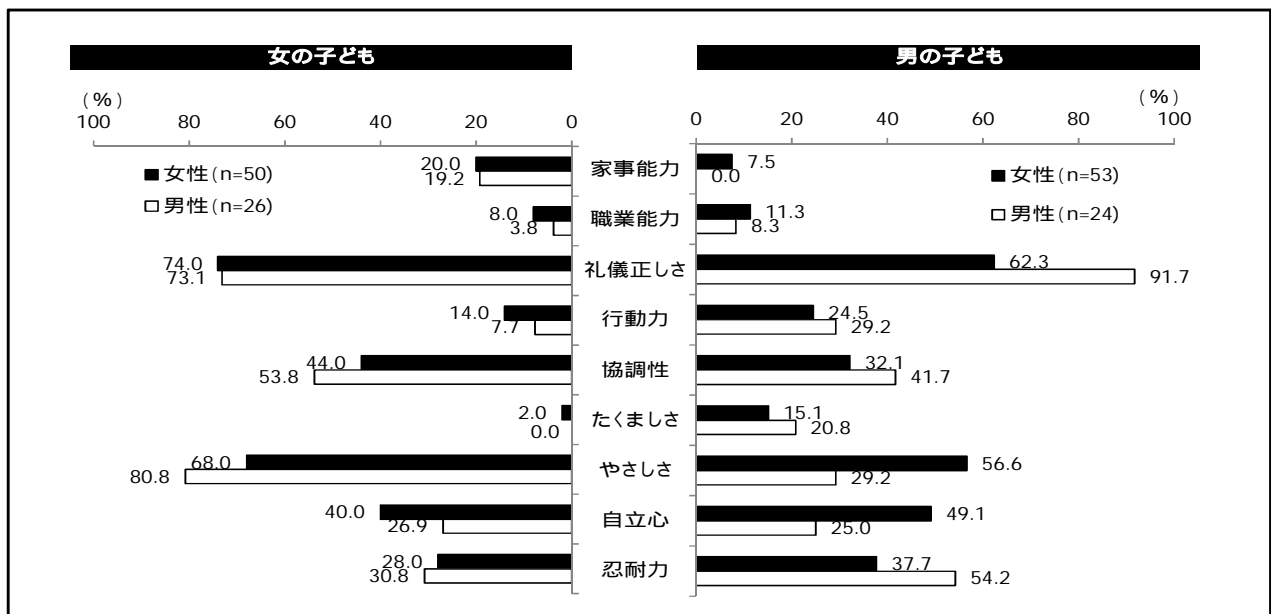
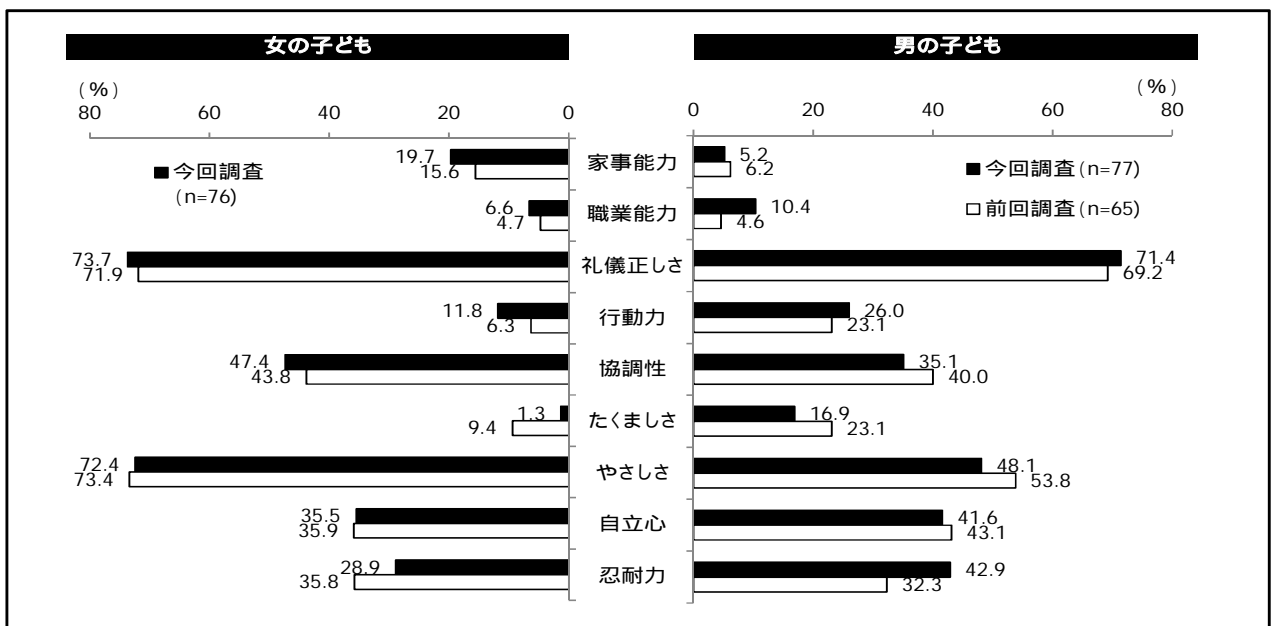
() 子供の教育について

<問10> 18歳未満の子どもがいる家庭の方におうかがいします。ご家庭において子どもを育てる場合に気づかっていることは何ですか。下段の枠の中の1～9からそれぞれ3つまで選び()に番号を記入してください。

(男の子・女の子別)

- 1. 家事能力 2. 職業能力 3. 礼儀正しさ 4. 行動力
- 5. 協調性 6. たくましさ 7. やさしさ 8. 自立心
- 9. 忍耐力

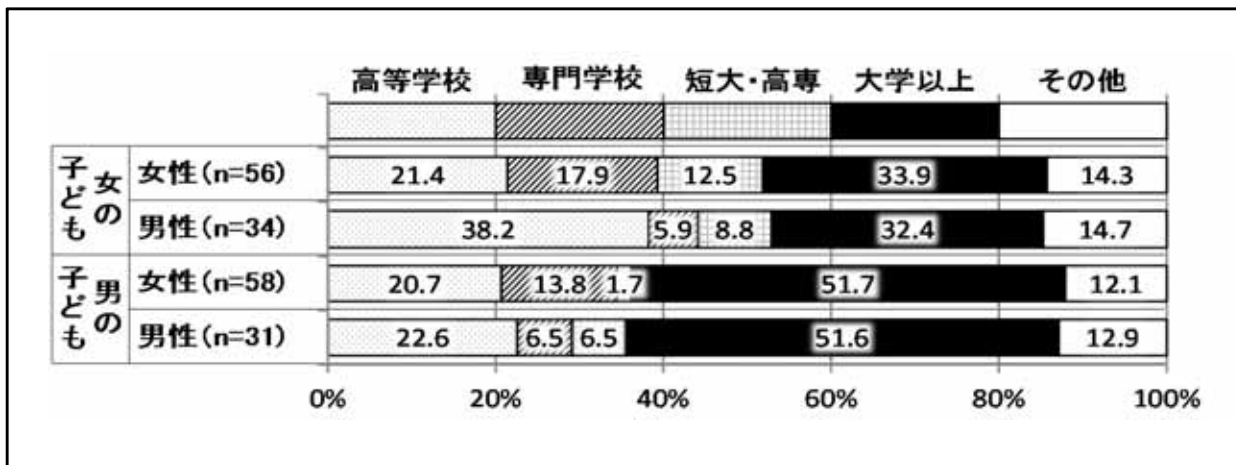
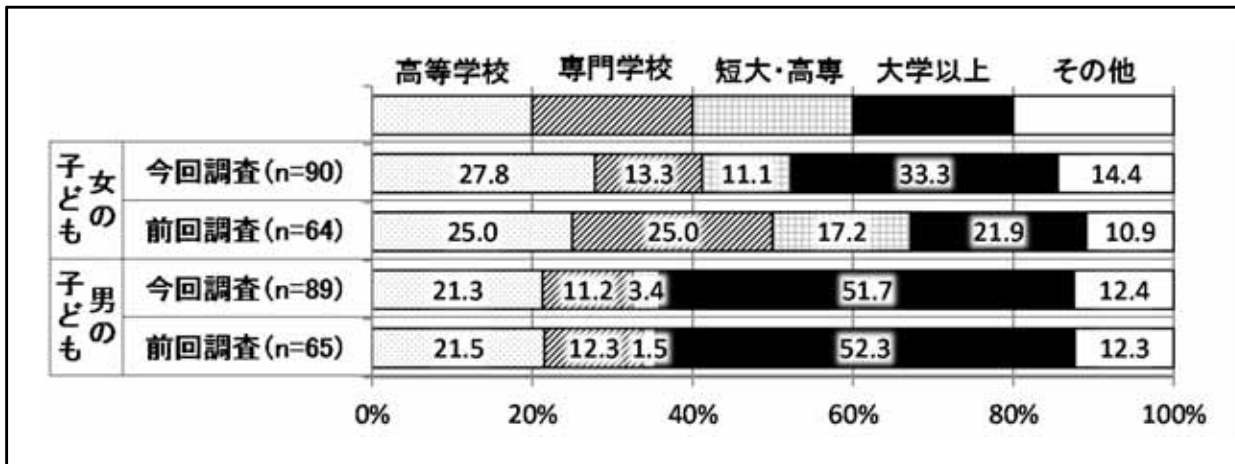
男の子、女の子ともに「礼儀正しさ」、「やさしさ」に気づかって子育てしています。女の子には男の子以上に「家事能力」、「やさしさ」に気づかって子育てしています。根本に社会的・文化的性差意識があるようです。「家事能力」を挙げる人が女の子に対して19.7%に対し男の子は5.2%と14.5ポイントの差が見られ、逆に「たくましさ」が男の子が16.9%に対し女の子は1.3%と低く、いまだ根深い固定的な考え方がみられます。



<問10-1> あなたは、子どもの学歴はどこまで必要だと思いますか。男の子ども、女の子どもについて下段の枠の中の番号 1～5 から1つずつ選び、記入してください。

1. 高等学校 2. 専門学校 3. 短大・高専
4. 大学以上 5. その他

女の子も男の子いづれも「大学以上」が一番多くなっています。しかしながら男の子は51.7%と5割に達しているのに対し、女の子は33.3%と3割に留まっています。いづれにしても、男女間で望む学歴に依然として差があります。



() 介護について

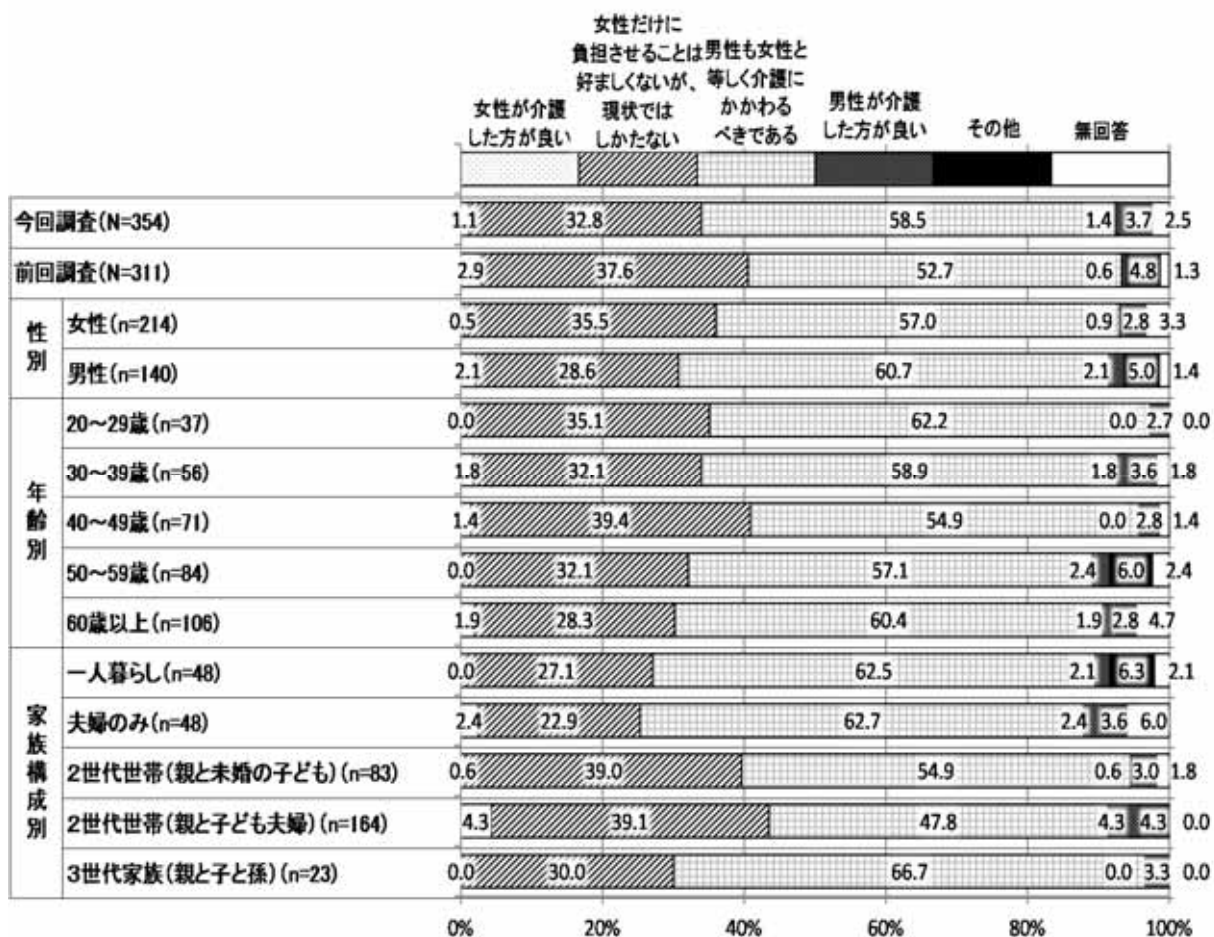
<問 1 1> すべての方におうかがいします。家族や高齢者が寝たきりになった場合など、施設や家庭で介護することになりますが、主として介護は女性が担っていることが多いのが現状です。あなたはこれをどう思いますか。

以下の 1～5 の中から番号を 1 つ選び、 印をつけてください。

- 1 . 女性が介護した方が良い
- 2 . 女性だけに負担させることは好ましくないが、現状ではしかたない
- 3 . 男性も女性と等しく介護にかかわるべきである
- 4 . 男性が介護した方が良い
- 5 . その他

「女性だけに負担させることは好ましくないが、現状ではしかたない」が前回37.6%に対し、今回は32.8%と減少しています。また「男性も女性と等しく介護にかかわるべき」が増加しています。

男女別にみると、「女性だけに負担させることは好ましくないが、現状ではしかたない」が女性が35.3%に対し男性は28.6%と低く、「男性も女性と等しく介護にかかわるべきである」が女性57.7%に対し、男性は60.7%と多いことから、介護に対する男性の意識の変化が感じ取られます。

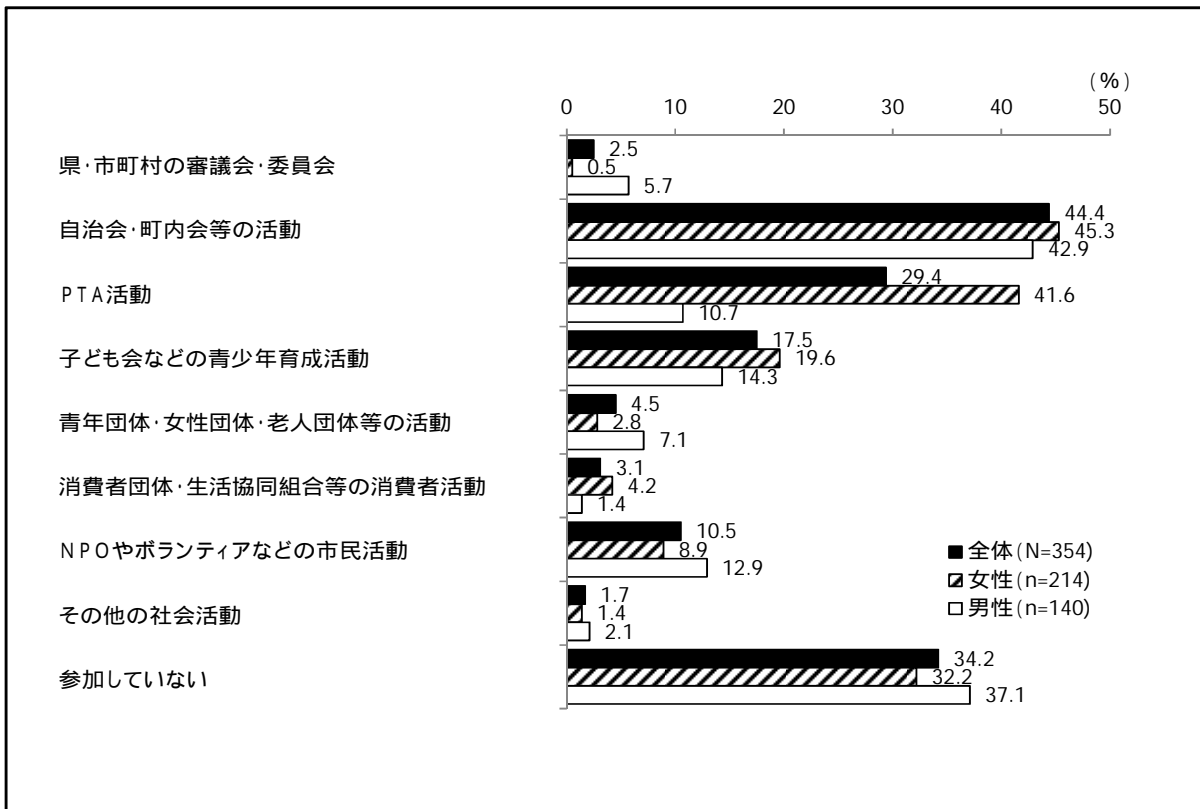


() 地域社会について

<問12> すべての方におうかがいします。過去や現在において次の地域活動を行っていますか。

1. 県・市町村の審議会・委員会
2. 自治会・町内会等の活動
3. PTA活動
4. 子ども会などの青少年育成活動
5. 青年団体・女性団体・老人団体等の活動
6. 消費者団体・生活協同組合等の消費者活動
7. NPOやボランティアなどの市民活動
8. その他の社会活動
9. 参加していない

女性も男性も「自治会・町内会等の活動」が4割を超えているのに対し、「PTA活動」においては、女性41.6%に対し男性10.7%と1割程度に留まり、女性に押し付けている現状が見受けられます。
女性が意思決定の場に参画できていない現状が見受けられます。

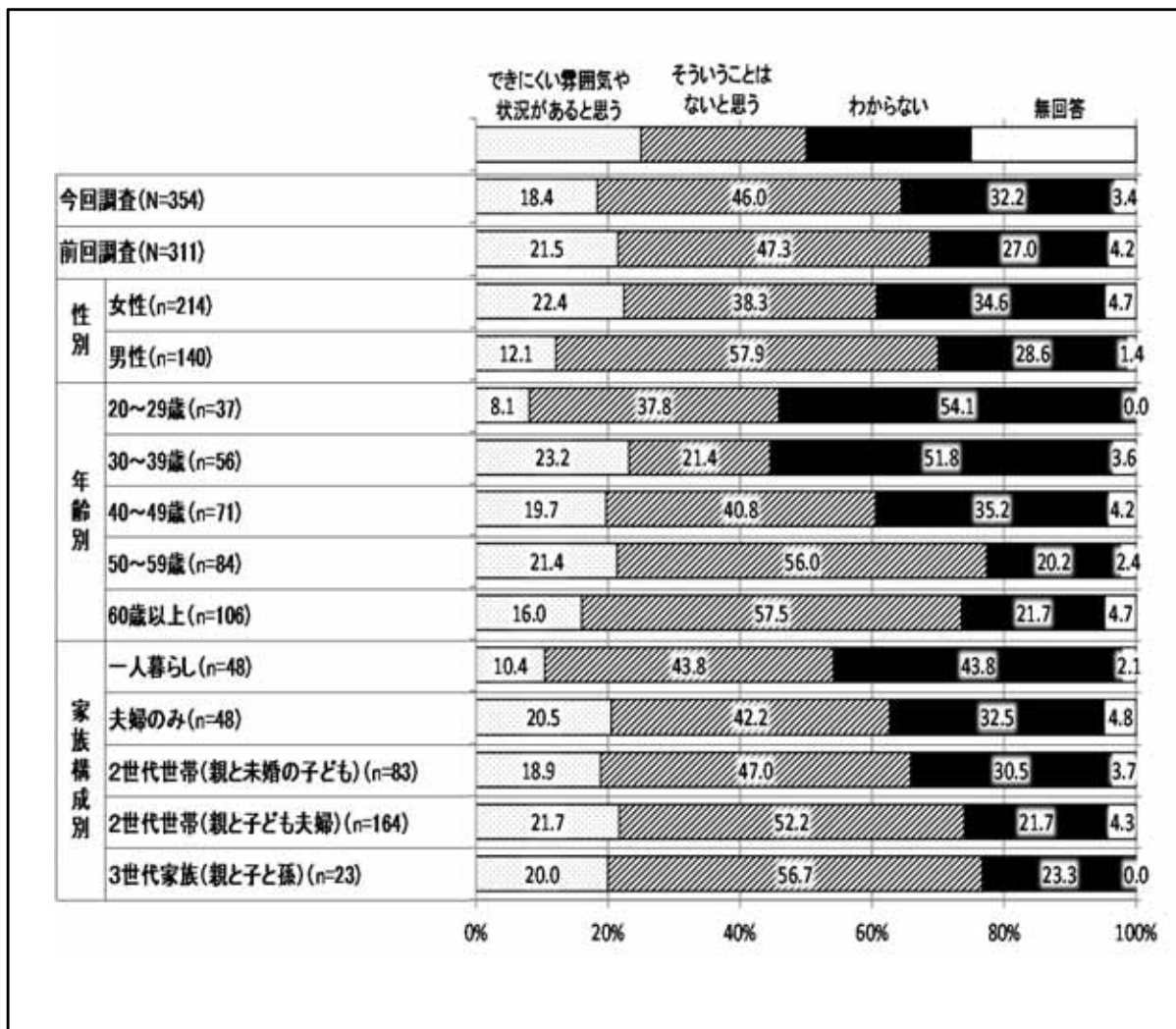


<問13> すべての方におうかがいします。自治会など地域の集まりや作業の中で、女性も男性と共に参加したり、男性と同じように発言することができにくい雰囲気や状況はありますか。あてはまる番号を1つ選び、印をつけてください。

1. できにくい雰囲気や状況があると思う
2. そういうことはないと思う
3. わからない

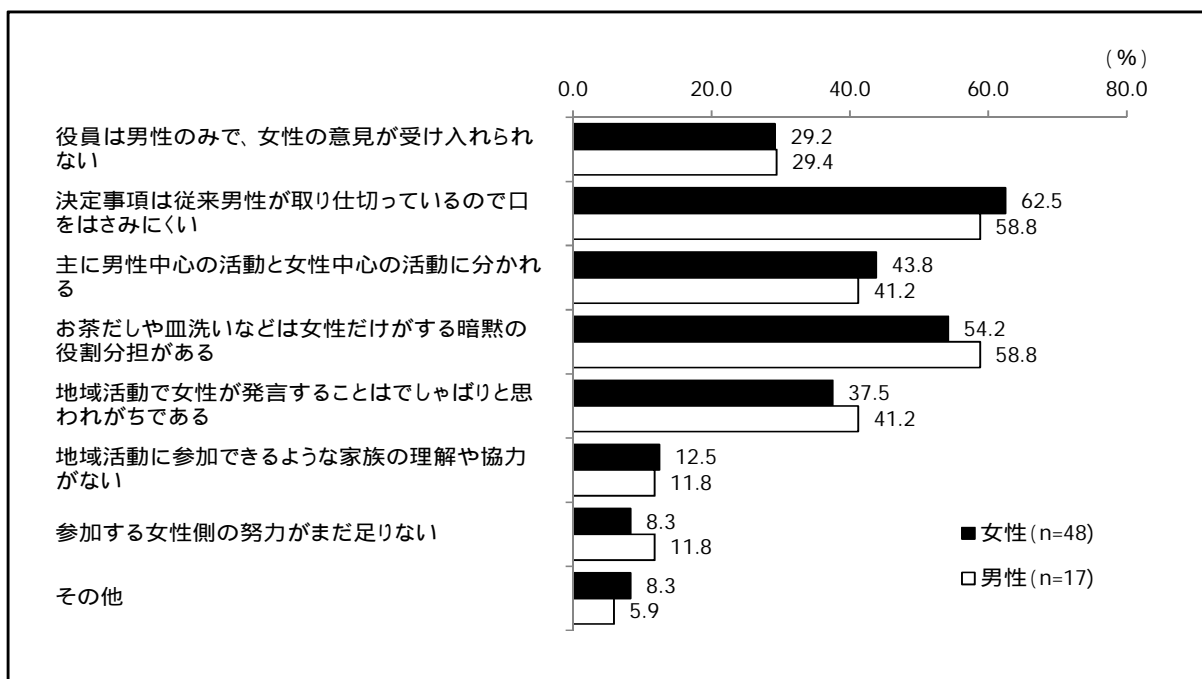
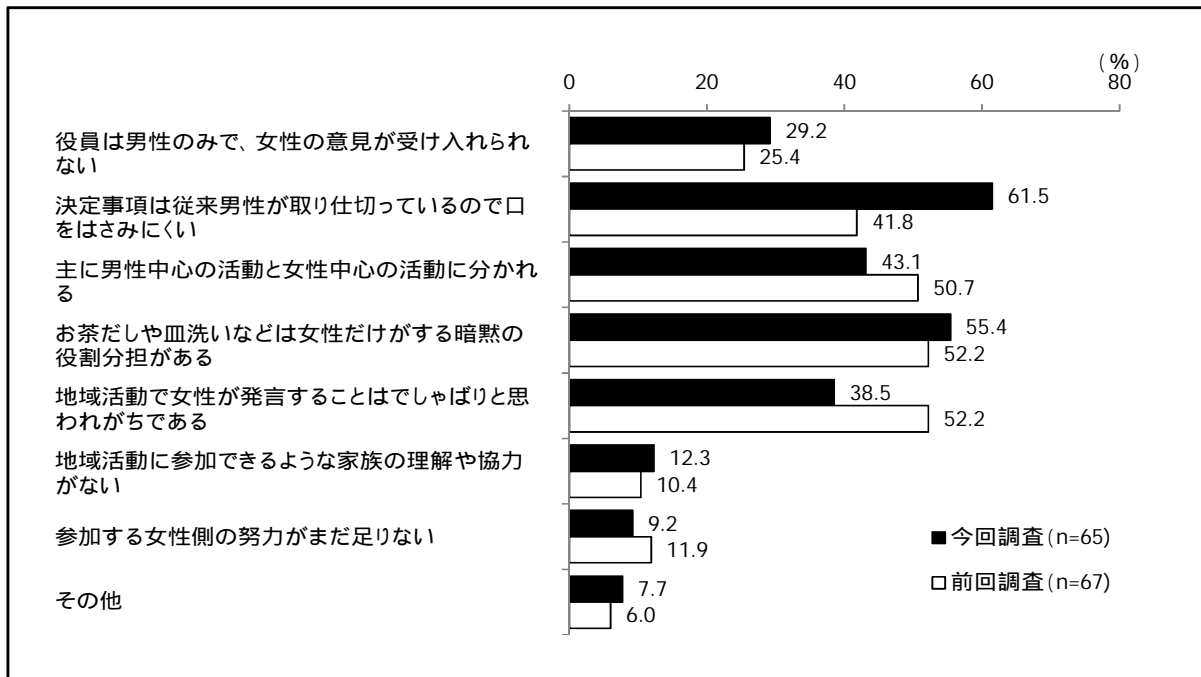
「できにくい雰囲気や状況があると思う」と回答したのが前回21.5%に対し今回は18.4%と減少しています。

「そういうことはないと思う」を性別ごとに見ると女性38.3%に対し、男性57.9%と5割を越えています。女性と男性との価値観の違いが感じとれます。



<問13-1> 問13で「1. できにくい雰囲気や状況があると思う」と答えた方におうかがいします。それはどんな雰囲気や状況だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選び、番号に 印をつけてください。

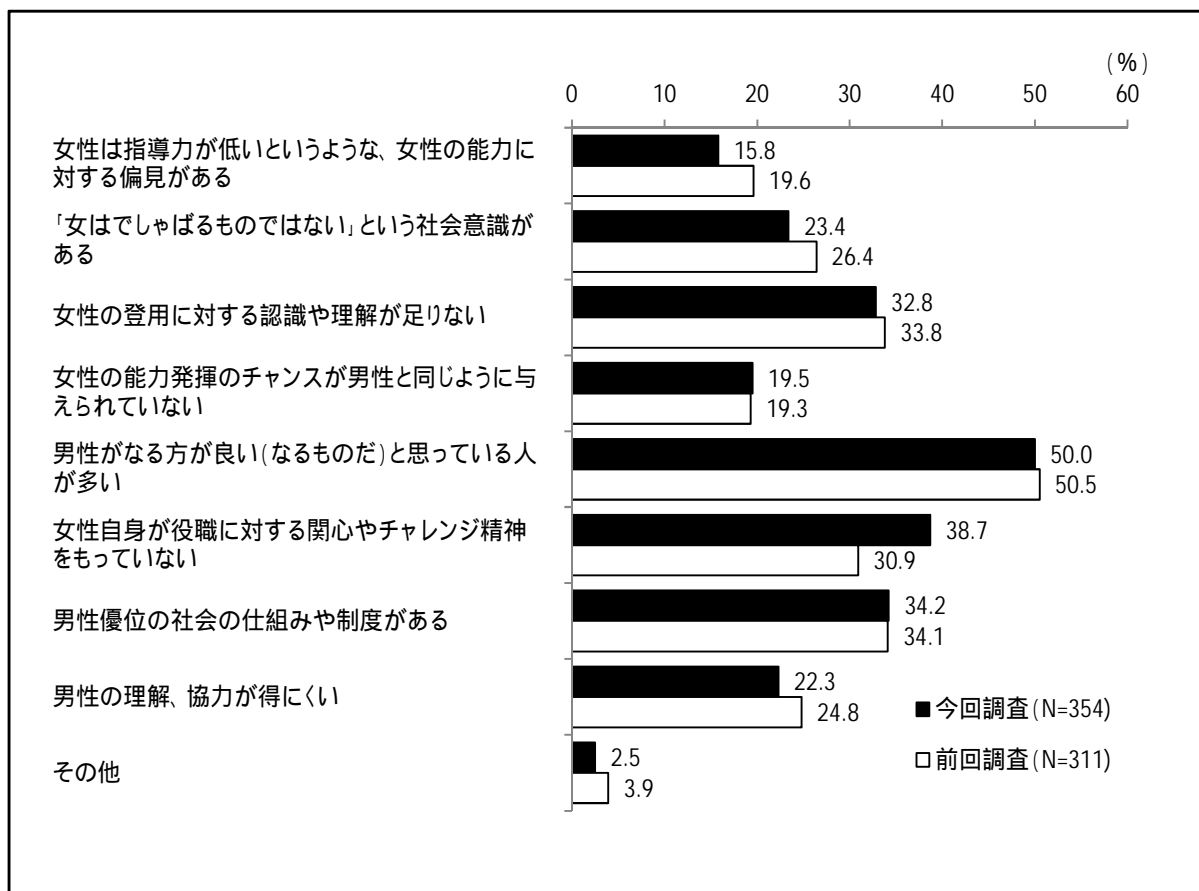
1. 役員は男性のみで、女性の意見が受け入れられない
2. 決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口をはさみにくい
3. 主に男性が中心になっている活動と女性が中心になっている活動に分かれる
4. お茶だしや皿洗いなどは女性だけがする暗黙の役割分担がある
5. 地域活動で女性が発言することはでしゃばりと思われがちである
6. 地域活動に参加できるような家族の理解や協力が無い
7. 参加する女性側の努力がまだ足りない
8. その他



<問14> すべての方におうかがいします。自治会や町内会、PTAなどの役職、議員や行政委員への女性の進出がすすまない原因はどこにあると思いますか。次の中から3つまで選び、番号に印をつけてください。

1. 女性は指導力が低いというような、女性の能力に対する偏見がある
2. 「女はでしゃばるものではない」という社会意識がある
3. 女性の登用に対する認識や理解が足りない
4. 女性の能力発揮のチャンスが男性と同じように与えられていない
5. 男性になる方が良い(なるものだ)と思っている人が多い
6. 女性自身が役職に対する関心やチャレンジ精神をもっていない
7. 男性優位の社会の仕組みや制度がある
8. 家族の理解、協力が得にくい
9. その他

女性の進出が進まない理由のトップは、前回と同様で「男性になる方が良い(なるものだ)と思っている人が多い」(前回 50.5%、今回 50.0%)。二番目は「女性自身が役職に対する関心やチャレンジ精神をもっていない」38.7%、三番目は「男性優位の社会の仕組みや制度がある」34.2%と続いています。



(Ⅶ) 女性の人権について

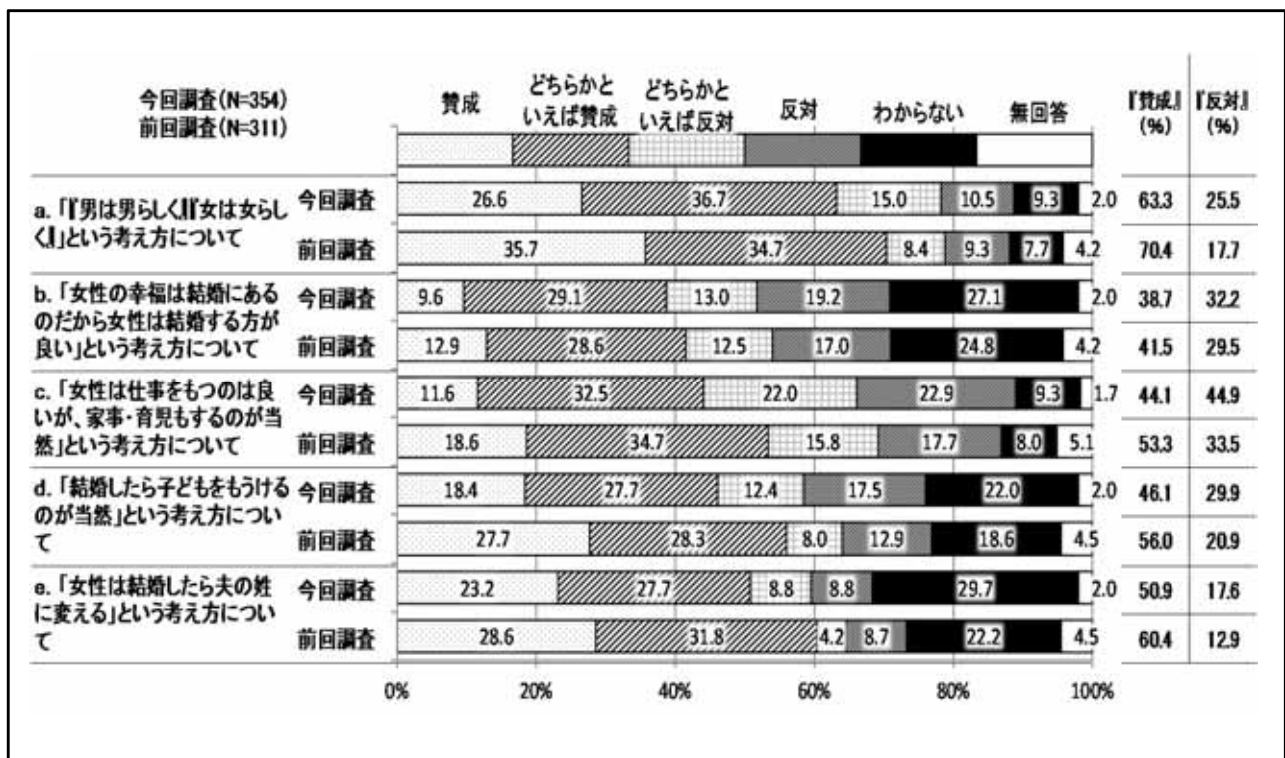
<問15> すべての方におうかがいします。次の a～e について、あなたはどのように思いますか。あなたの考えに最も近いものを下段の枠の中の 1～5 から選び、() に記入してください

- a. 「男は男らしく」「女は女らしく」という考え方
- b. 女性の幸福は結婚にあるのだから女性は結婚する方が良い
- c. 女性は仕事をもつのは良いが、家事・育児もするのが当然
- d. 結婚したら子どもをもうけるのが当然
- e. 女性は結婚したら夫の姓に変える

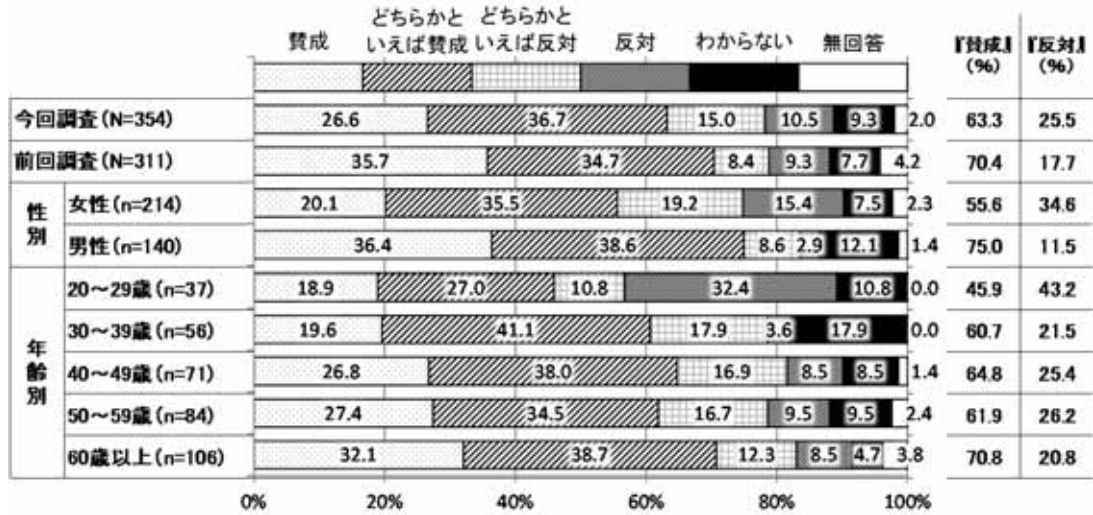
- 1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対
- 4. 反対 5. わからない

○「男は男らしく、女は女らしくという考え方」は賛成、どちらかといえば賛成を合すると6割を占めています。また、「女性は結婚したら夫の姓に変える」も同様5割を占めています。

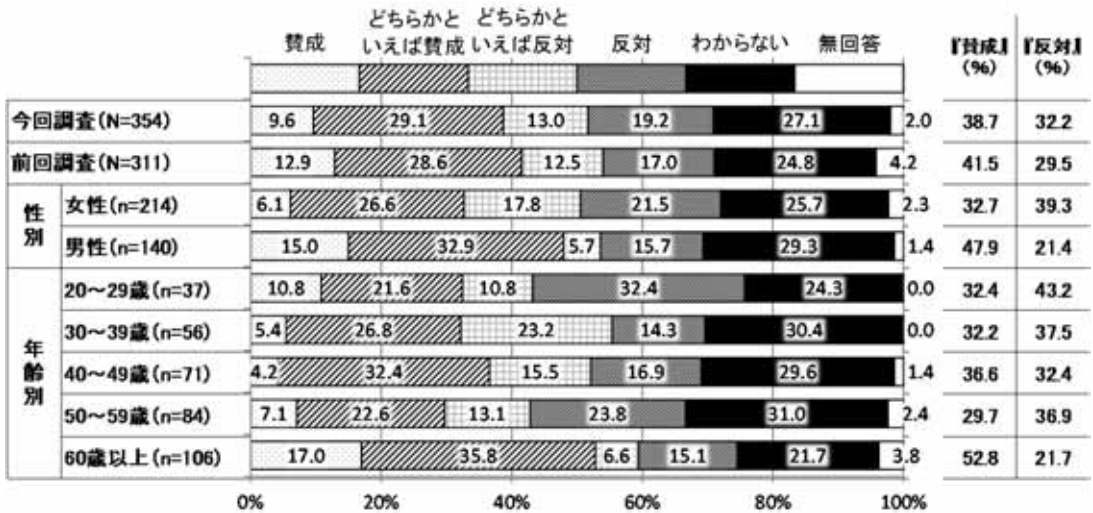
- a. 「男は男らしく」「女は女らしく」という考え方
○「賛成」「どちらかといえば賛成」の肯定派が63.3%で、前回よりも7.1ポイント減少していますが、いまだ高い数値となっています。
- b. 「女性の幸福は結婚にあるのだから女性は結婚する方が良い」という考え方
○「賛成」「どちらかといえば賛成」の肯定派が38.7%で、前回よりも2.8ポイント減少しています。反対と思う人たちが少しずつ増えていきます。
- c. 「女性は仕事をもつのは良いが、家事・育児もするのが当然」という考え方
○「賛成」「どちらかといえば賛成」の肯定派が44.1%で、前回よりも9.2ポイント減少しています。男性の育児参加が少しずつ浸透してきた結果だと思えます。
- d. 「結婚したら子どもをもうけるのが当然」という考え方
○「賛成」「どちらかといえば賛成」の肯定派が46.1%で、前回よりも9.9ポイント減少しています。前は半数を超えていましたが、半数を切りました。
- e. 「女性は結婚したら夫の姓に変える」という考え方
○「賛成」「どちらかといえば賛成」の肯定派が50.9%で、前回よりも9.5ポイント減少しています。男性の方が肯定派が多く、59.3%。女性は45.3%となっています。



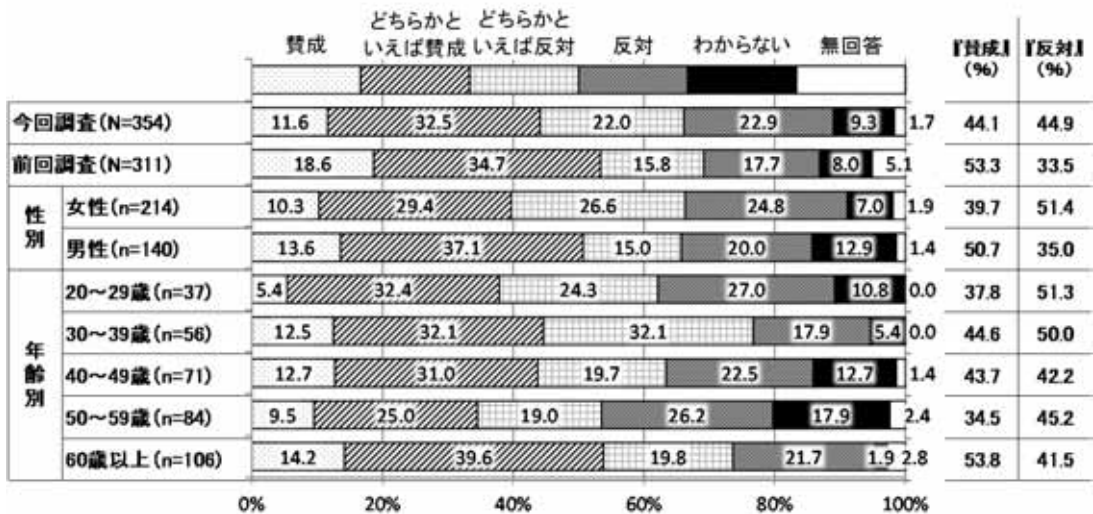
「男は男らしく」「女は女らしく」という考え方



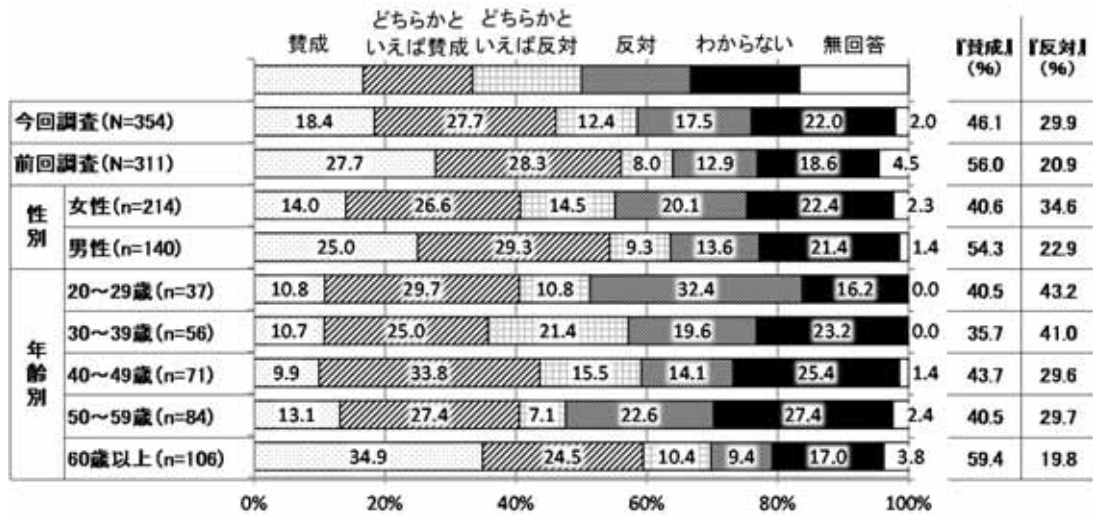
「女性の幸せは結婚にある」という考え方



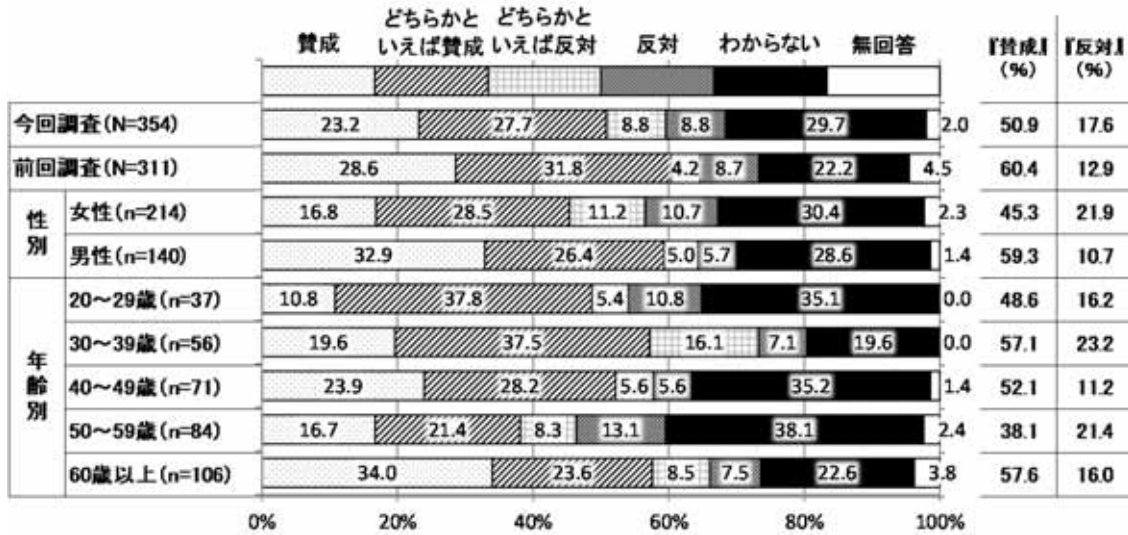
「女性は仕事をもつのは良いが、家事・育児もするのが当然」という考え方



「結婚したら子どもをもうけるのが当然」という考え方



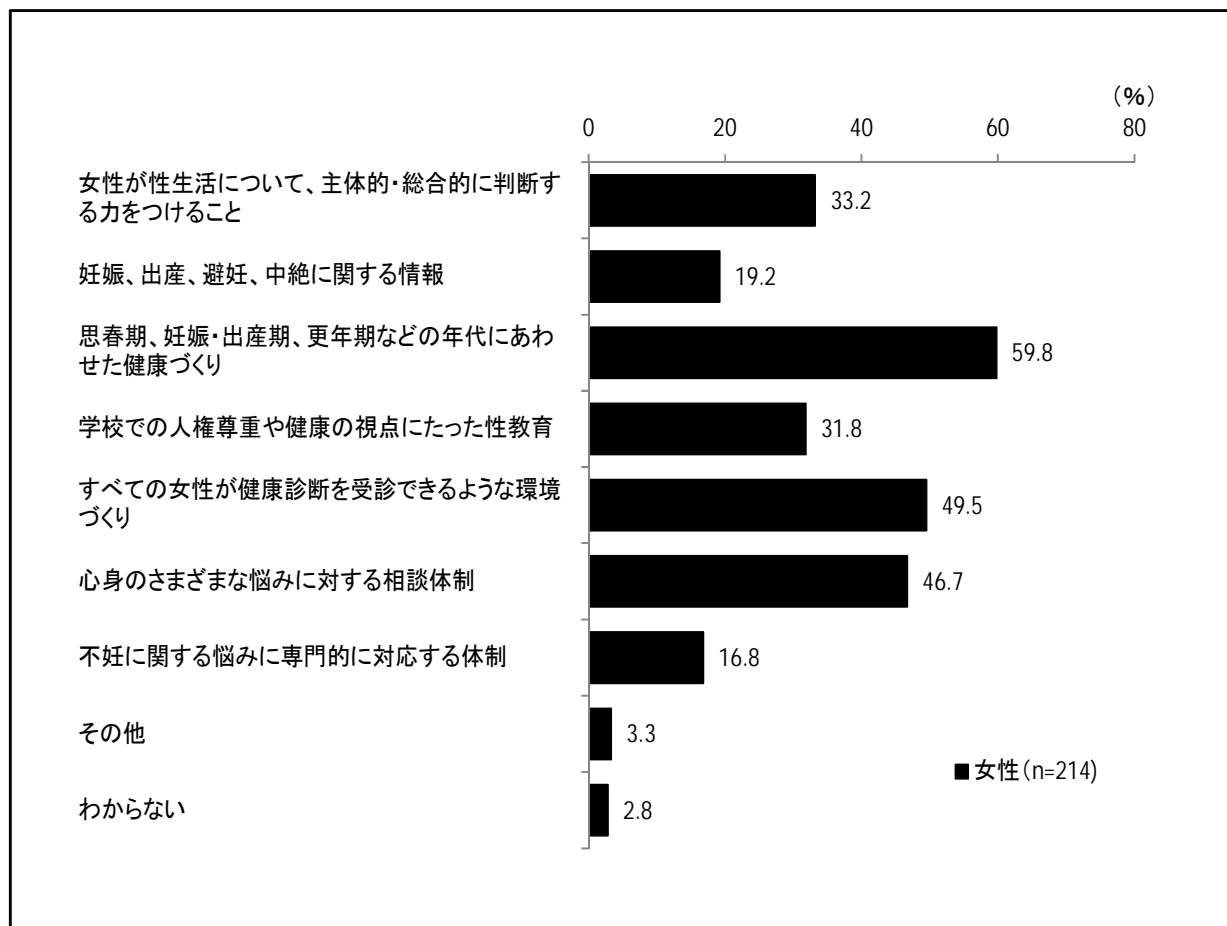
「女性は結婚したら夫の姓に変える」という考え方



<問16> 女性の方におうかがいします。妊娠・出産を担う性である女性は、男性とは異なった体や心の問題に直面することがありますが、女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために必要だと思うことは何ですか。
あなたの考えに近いものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

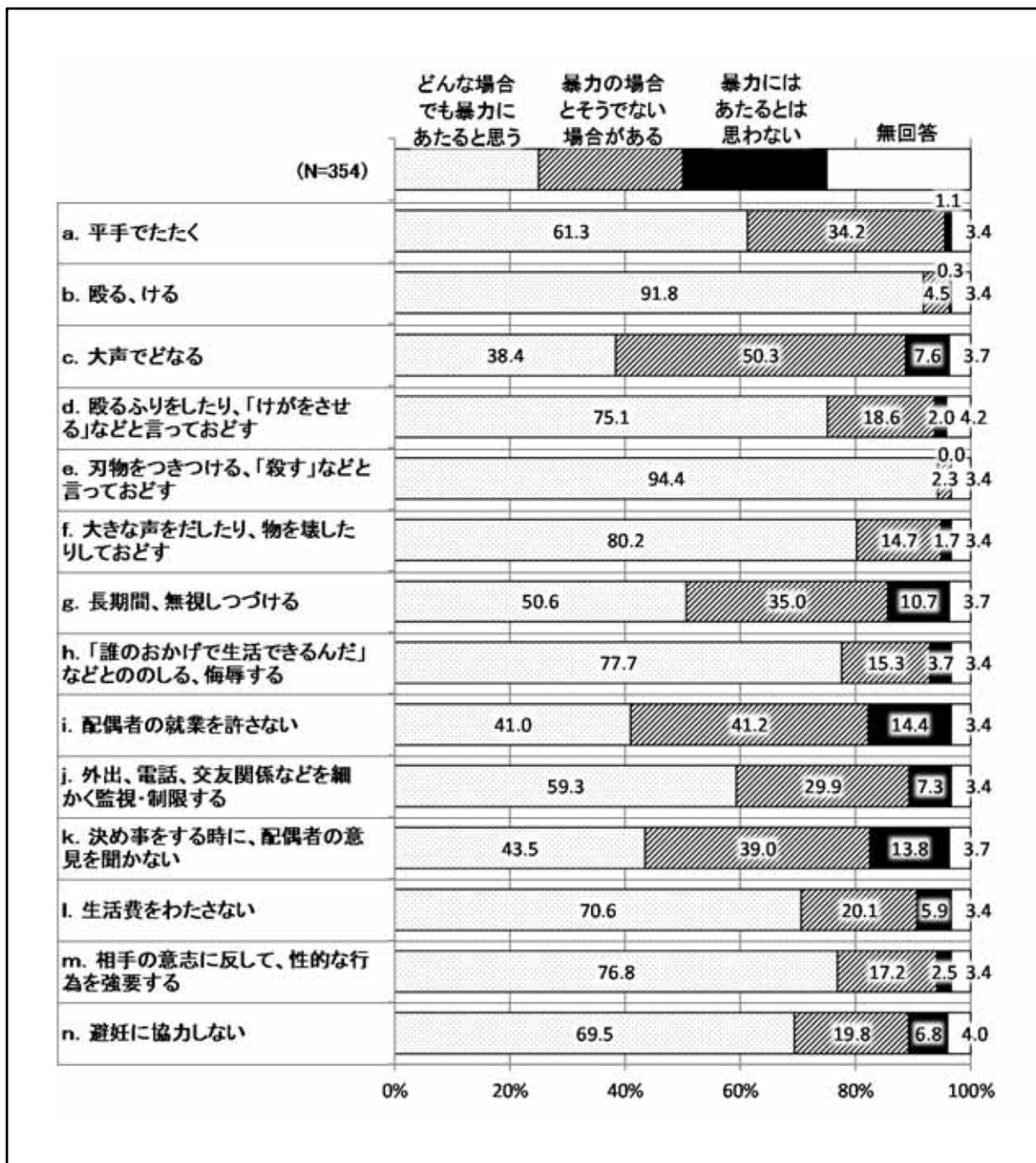
1. 女性が性生活について、主体的・総合的に判断する力をつけること
2. 妊娠、出産、避妊、中絶に関する情報
3. 思春期、妊娠・出産期、更年期、老齢期などの年代にあわせた健康づくり
4. 学校での人権尊重や健康の視点にたった性教育
5. すべての女性が健康診断を受診できるような環境づくり
6. 心身のさまざまな悩みに対する相談体制
7. 不妊に関する悩みに専門的に対応する体制
8. その他
9. わからない

○トップは、「思春期、妊娠・出産期、更年期、老齢期などの年代にあわせた健康づくり」となっています。
○二番目は「すべての女性が健康診断を受診できるような環境づくり」で49.5%となっている。
三番目は、「心身のさまざまな悩みに対する相談体制」46.7%と続いており、前回と同様な結果となっています。

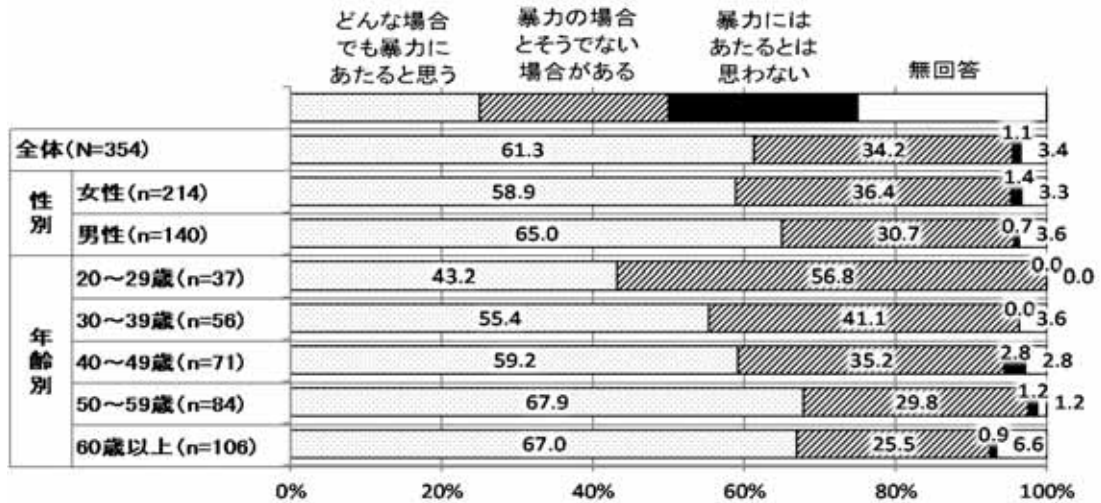


<問17> すべての方におうかがいします。
 あなたの配偶者または恋人が、次の(a)～(n)にあげるようなことをした場合、それを暴力だと思えますか。

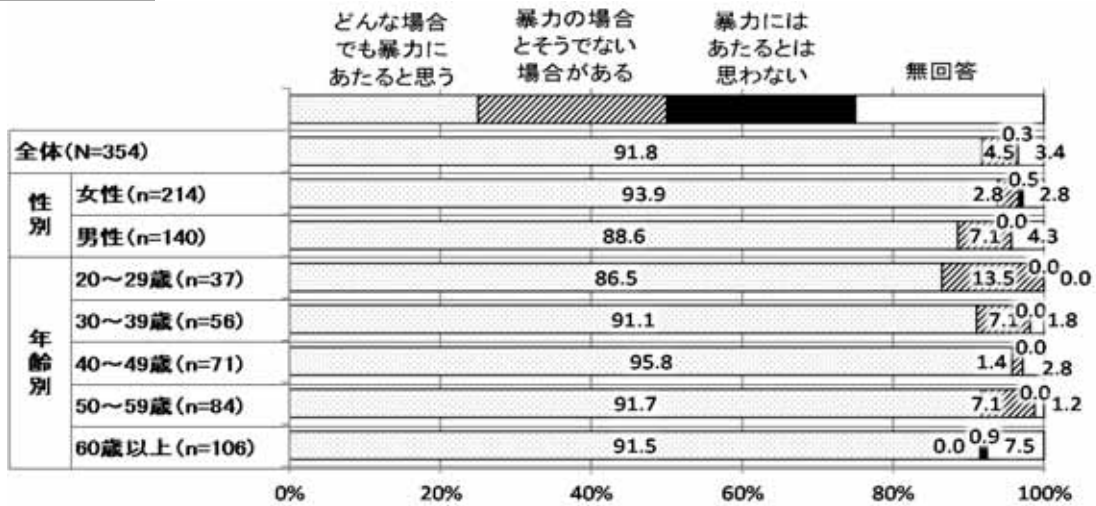
- 「配偶者の就業を許さない」はどんな場合でも暴力にあたると思うが41.0%に対し、暴力の場合とそうでない場合があるが41.2%とほぼ同数の数値となっています。
- 「大声でどなる」は暴力の場合とそうでない場合があるが50.3%と半数を占めています。大声でどなることは精神的暴力に当てはまることが未だ周知されていないことがわかります。



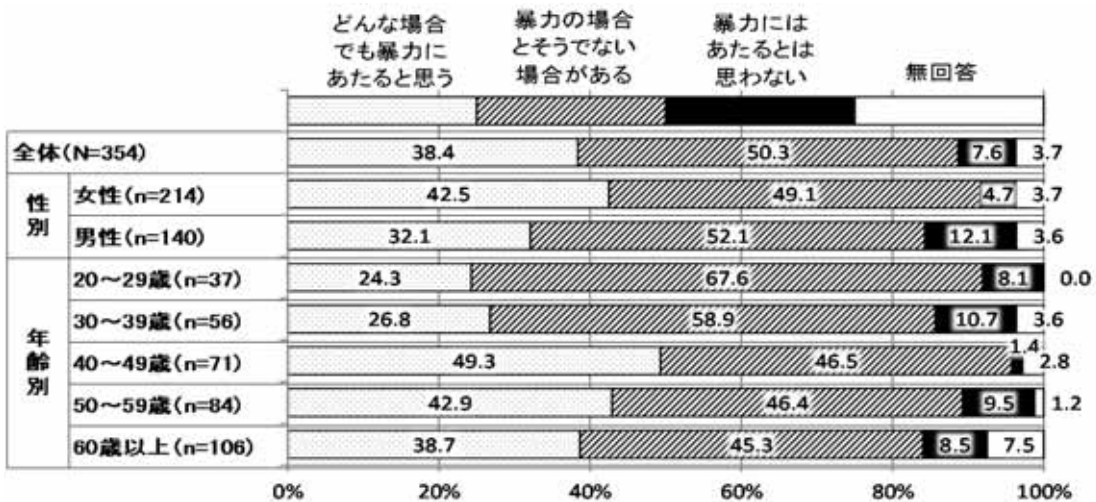
平手でたたく



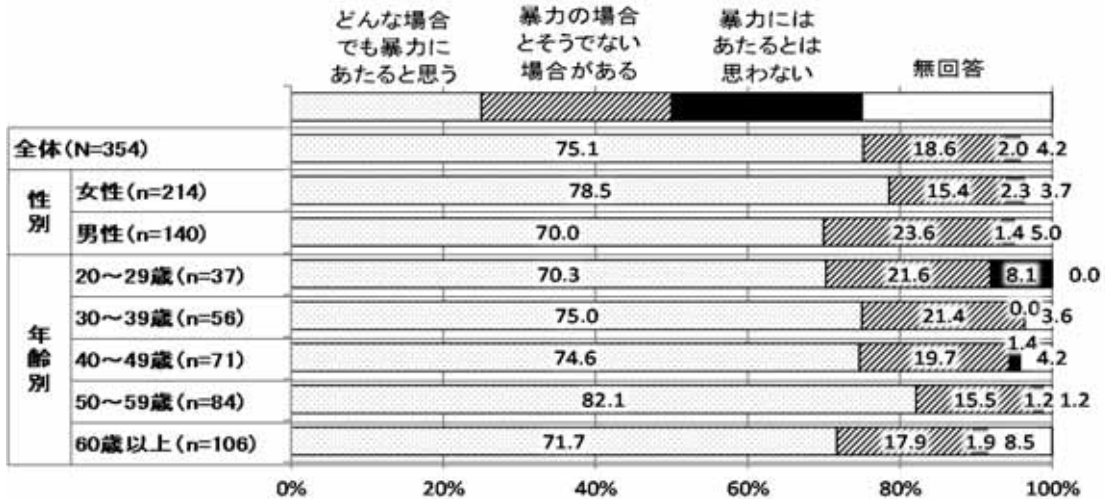
殴る、蹴る



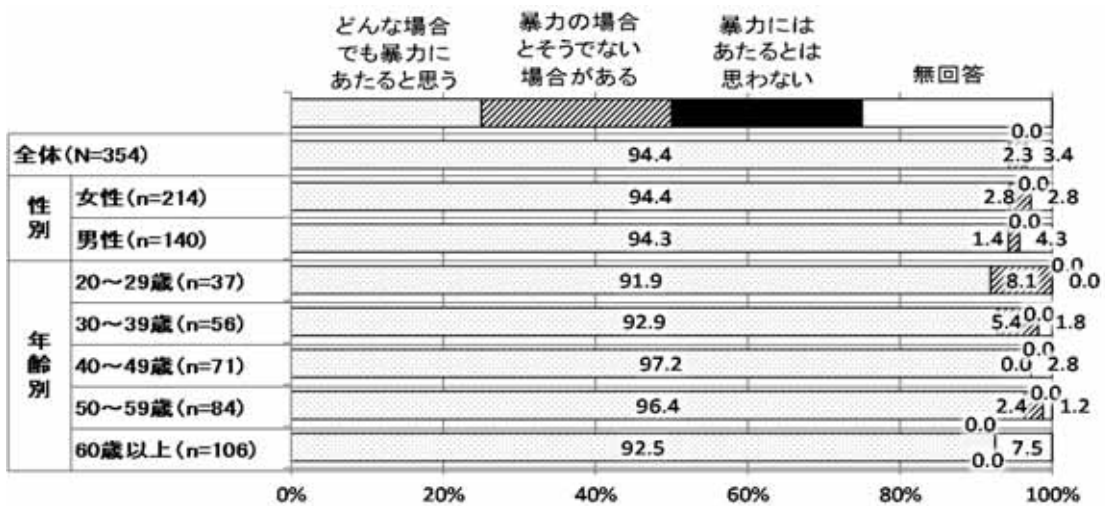
大声でどなる



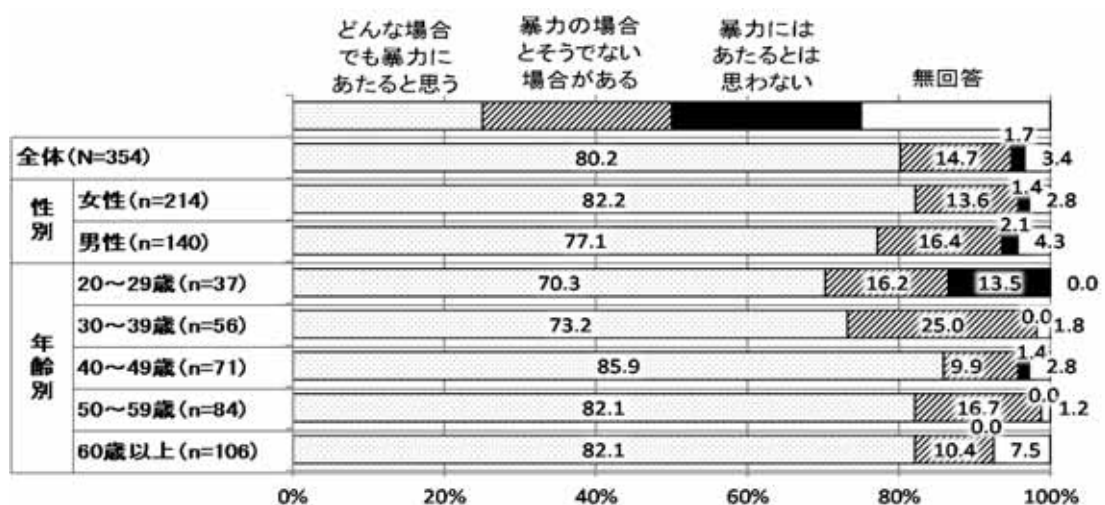
殴るふりをしたり、「けがをさせる」などとおどす



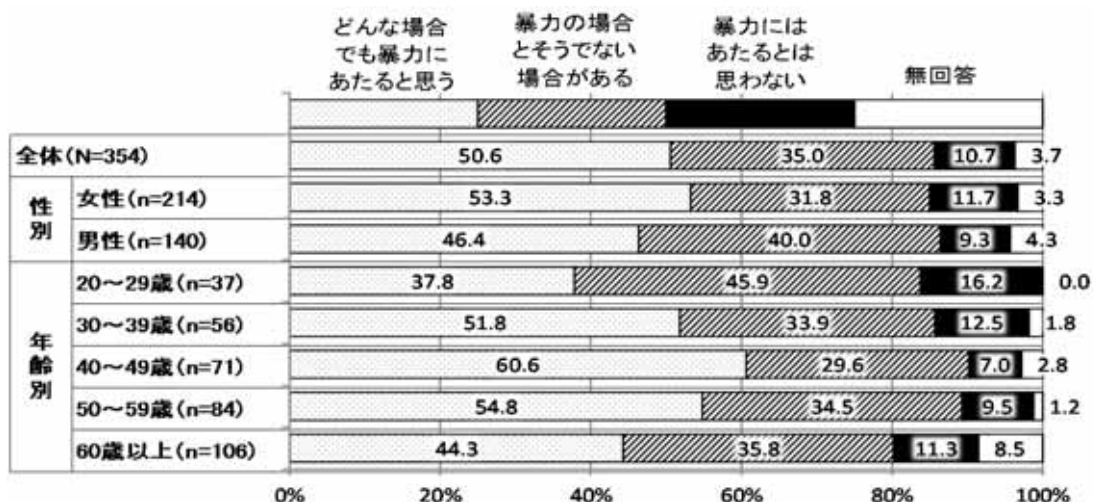
刃物をつきつける、「殺す」などとおどす



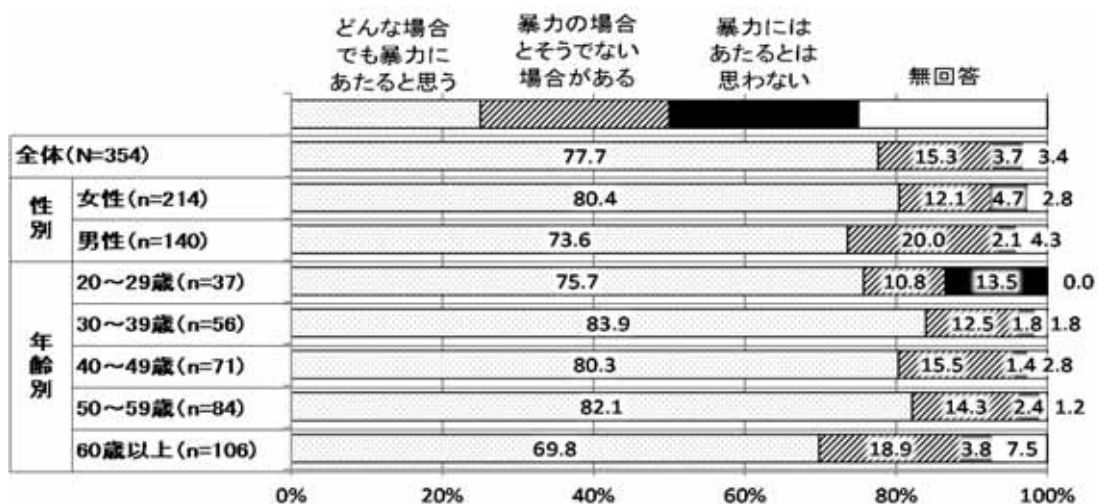
大きな音を出したり、物を壊したりしておどす



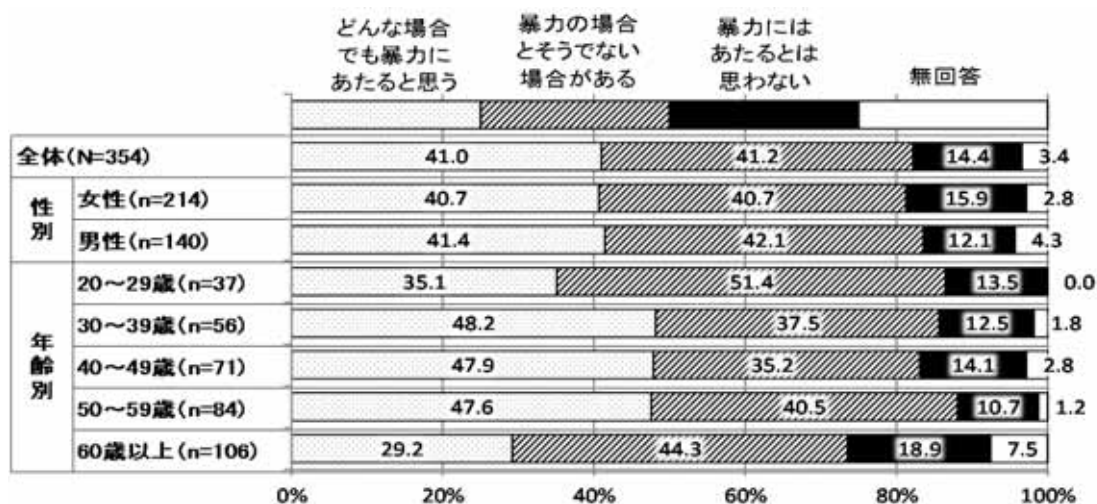
長時間、無視しつづける



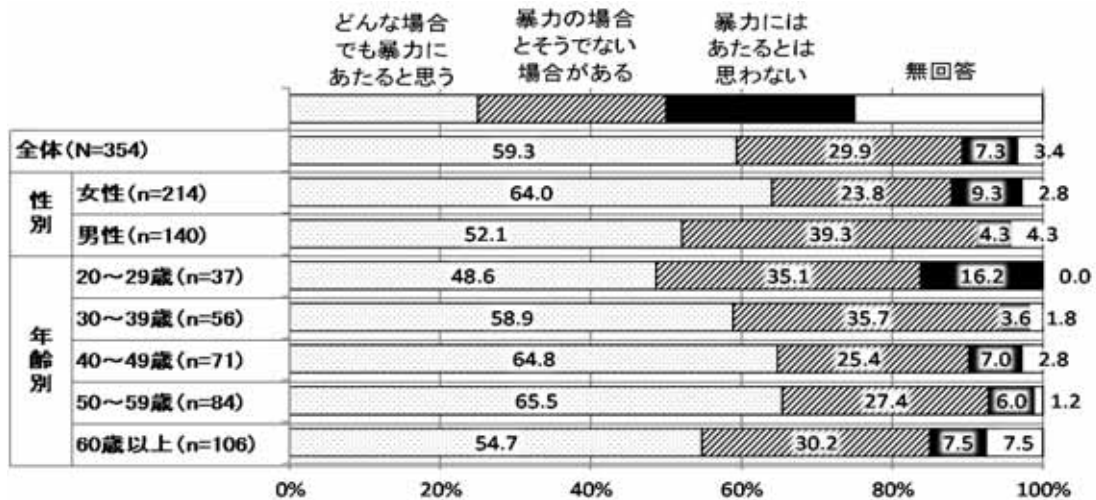
ののしる、侮辱する



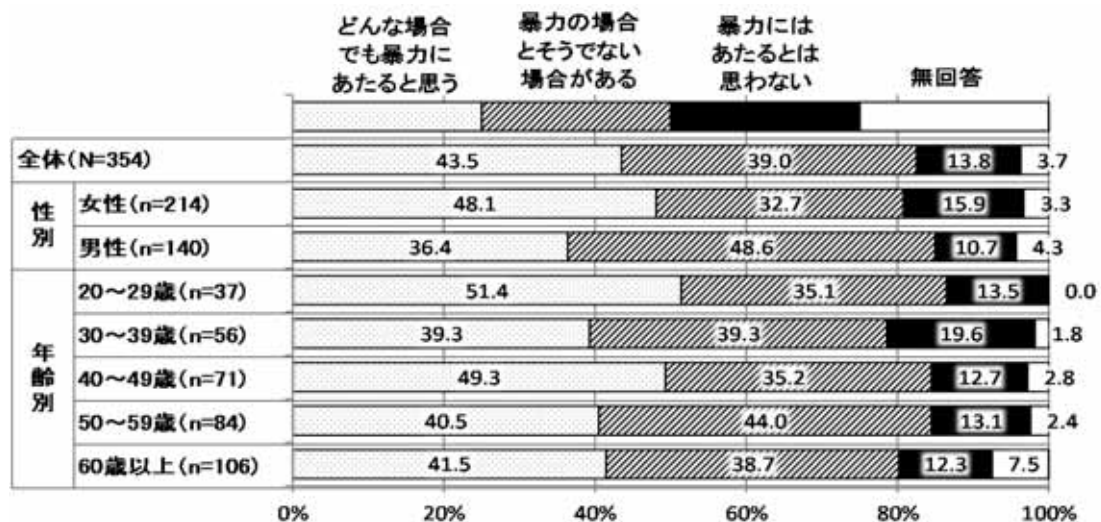
配偶者の就業をゆるさない



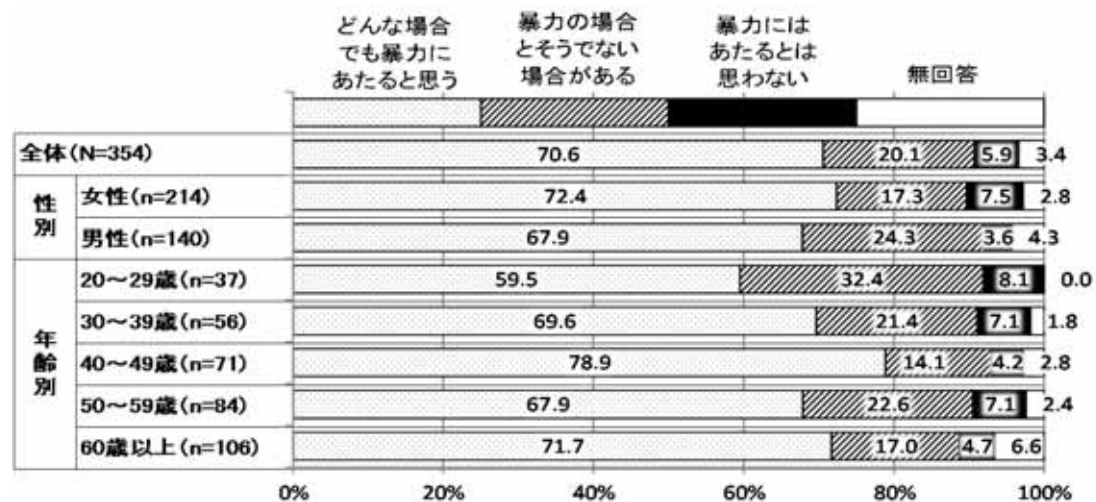
外出、電話、交友関係などを細かく監視・制限する



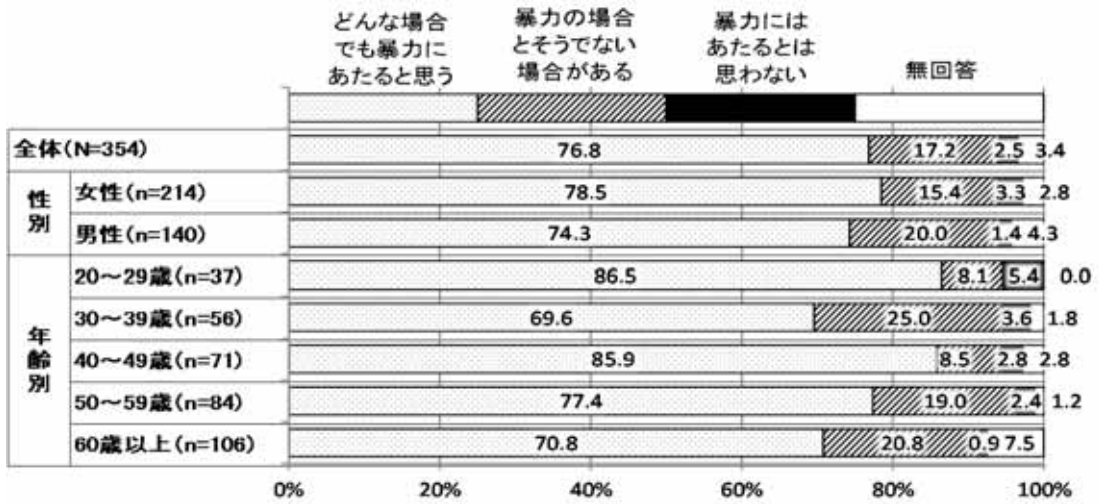
決め事をする時に、配偶者の意見を聞かない



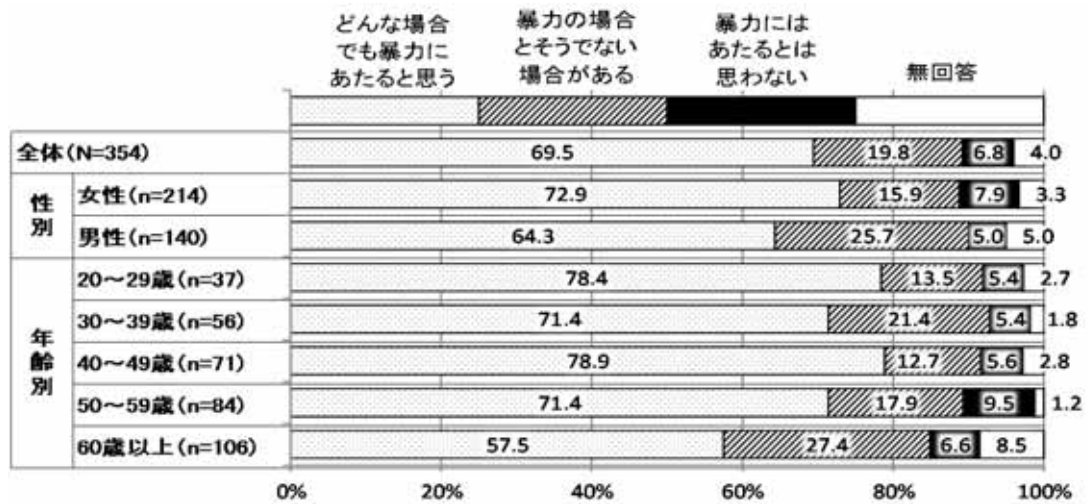
生活費を渡さない



性的な行為を強要する



避妊に協力しない



<問18> すべての方におうかがいします。あなたはこれまでに、配偶者や恋人など親しい関係にある人との間で、次のようなことをしたり、されたりしたことがありますか。

○男性が、したことがあるで最も多いのが「大声でどなる」39.3%です。
○女性が、されたことがあるで最も多いのも「大声でどなる」31.8%となっています。

今回調査(N=354) 前回調査(N=311)		(%)				
		したことがある	されたことがある	その行為を1年以内に した	その行為を1年以内に された	ない
a. 平手でたたく	今回調査	11.0	13.8	2.0	1.1	75.1
	前回調査	10.6	11.9	1.0	2.3	74.0
b. 殴る、ける	今回調査	5.1	8.2	0.8	0.8	85.0
	前回調査	4.8	8.7	0.3	0.6	82.0
c. 大声でどなる	今回調査	21.8	24.6	4.0	3.7	52.8
	前回調査	26.4	24.4	5.8	4.8	48.6
d. 殴るふりをしたり、「けがをさせる」 などと言っておどす	今回調査	2.8	6.8	0.3	-	87.3
	前回調査	2.6	7.7	1.3	1.0	85.9
e. 刃物をつきつける、「殺す」などと 言っておどす	今回調査	0.6	2.3	0.3	-	93.5
	前回調査	1.3	1.9	0.6	0.3	92.3
f. 大きな声をだしたり、物を壊したりし ておどす	今回調査	5.6	11.0	0.3	1.7	79.1
	前回調査	6.1	9.6	1.0	1.9	78.8
g. 長期間、無視しつづける	今回調査	8.5	8.2	1.1	2.0	79.7
	前回調査	10.0	7.4	0.3	1.3	79.7
h. 「誰のおかげで生活できるんだ」な どとののしる、侮辱する	今回調査	1.4	8.2	0.3	1.7	85.3
	前回調査	4.5	7.4	1.9	2.3	82.0
i. 配偶者の就業を許さない	今回調査	0.3	2.3	-	-	94.1
	前回調査	1.6	2.9	0.3	0.3	89.4
j. 外出、電話、交友関係などを細かく 監視・制限する	今回調査	1.7	9.0	-	0.3	86.7
	前回調査	1.6	7.1	0.3	1.0	86.2
k. 決め事をする時に、配偶者の意見 を聞かない	今回調査	4.8	9.0	0.8	2.0	80.2
	前回調査	3.9	7.7	0.3	1.3	82.6
l. 生活費をわたさない	今回調査	1.7	4.0	-	0.3	90.7
	前回調査	0.0	1.9	0.0	0.3	92.3
m. 相手の意志に反して、性的な行為 を強要する	今回調査	1.4	10.7	-	-	83.9
	前回調査	1.6	5.8	0.3	0.6	86.5
n. 避妊に協力しない	今回調査	1.4	7.6	-	0.3	86.7
	前回調査	1.6	4.8	0.0	0.3	87.8

上段:% 下段:度数	サンプル数	a. 平手でたく						b. 殴る、ける						c. 大声でどなる						
		したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	
全体	100.0 354	11.0 39	13.8 49	2.0 7	1.1 4	75.1 266	2.8 10	5.1 18	8.2 29	0.8 3	0.8 3	85.0 301	3.4 12	21.8 77	24.6 87	4.0 14	3.7 13	52.8 187	3.1 11	
性別	女性	100.0 214	5.6 12	15.9 34	1.4 3	0.5 1	77.6 166	3.3 7	2.3 5	9.3 20	0.9 2	0.9 2	85.5 183	3.3 7	10.3 22	31.8 68	1.4 3	5.1 11	55.6 119	3.7 8
	男性	100.0 140	19.3 27	10.7 15	2.9 4	2.1 3	71.4 100	2.1 3	9.3 13	6.4 9	0.7 1	0.7 1	84.3 118	3.6 5	39.3 55	13.6 19	7.9 11	1.4 2	48.6 68	2.1 3
年齢別	20~29歳	100.0 37	8.1 3	18.9 7	8.1 3	2.7 1	73.0 27	2.7 1	8.1 3	16.2 6	-	-	78.4 29	2.7 1	10.8 4	27.0 10	2.7 1	2.7 1	56.8 21	5.4 2
	30~39歳	100.0 56	14.3 8	21.4 12	7.1 4	5.4 3	67.9 38	3.6 2	7.1 4	12.5 7	5.4 3	3.6 2	76.8 43	7.1 4	17.9 10	32.1 18	7.1 4	8.9 5	48.2 27	3.6 2
	40~49歳	100.0 71	9.9 7	11.3 8	-	-	83.1 59	1.4 1	2.8 2	5.6 4	-	-	93.0 66	1.4 1	15.5 11	19.7 14	2.8 2	2.8 2	66.2 47	2.8 2
	50~59歳	100 84	8.3 7	15.5 13	-	-	77.4 65	-	3.6 3	8.3 7	-	-	89.3 75	-	25.0 21	23.8 20	1.2 1	1.2 1	60.7 51	-
	60歳以上	100 106	13.2 14	8.5 9	-	-	72.6 77	5.7 6	5.7 6	4.7 5	-	0.9 1	83.0 88	5.7 6	29.2 31	23.6 25	5.7 6	3.8 4	38.7 41	4.7 5

上段:% 下段:度数	サンプル数	d. 殴るふりをしたり、「けがをさせる」 などと言っておどす						e. 刃物をつきつける、「殺す」 などと言っておどす						f. 大きな声をだしたり、 物を壊したりしておどす						
		したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	
全体	100.0 354	2.8 10	6.8 24	0.3 1	-	87.3 309	3.7 13	0.6 2	2.3 8	0.3 1	-	-	93.5 331	3.4 12	5.6 20	11.0 39	0.3 1	1.7 6	79.1 280	3.4 12
性別	女性	100.0 214	0.5 1	9.3 20	-	-	87.9 188	2.8 6	0.5 1	2.8 6	-	-	94.4 202	2.3 5	2.3 5	15.4 33	-	1.9 4	78.5 168	2.8 6
	男性	100.0 140	6.4 9	2.9 4	0.7 1	-	86.4 121	5.0 7	0.7 1	1.4 2	0.7 1	-	92.1 129	5.0 7	10.7 15	4.3 6	0.7 1	1.4 2	80.0 112	4.3 6
年齢別	20~29歳	100.0 37	5.4 2	8.1 3	-	-	83.8 31	5.4 2	2.7 1	2.7 1	-	-	91.9 34	2.7 1	5.4 2	10.8 4	-	-	81.1 30	2.7 1
	30~39歳	100.0 56	1.8 1	12.5 7	1.8 1	-	82.1 46	3.6 2	1.8 1	3.6 2	-	-	91.1 51	3.6 2	5.4 3	17.9 10	-	5.4 3	71.4 40	3.6 2
	40~49歳	100.0 71	4.2 3	2.8 2	-	-	91.5 65	1.4 1	1.4 1	1.4 1	-	-	95.8 68	1.4 1	7.0 5	12.7 9	1.4 1	-	80.3 57	1.4 1
	50~59歳	100 84	1.2 1	6.0 5	-	-	90.5 76	2.4 2	-	3.6 3	-	-	95.2 80	1.2 1	3.6 3	8.3 7	-	-	86.9 73	1.2 1
	60歳以上	100 106	2.8 3	6.6 7	-	-	85.8 91	5.7 6	-	0.9 1	-	-	92.5 98	6.6 7	6.6 7	8.5 9	-	2.8 3	75.5 80	6.6 7

上段:% 下段:度数	サンプル数	g. 長期間、無視しつづける						h. 「誰のおかげで生活できるんだ」 などとのしる、侮辱する						i. 配偶者の就業を許さない						
		したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をされた	ない	無回答	
全体	100.0 354	8.5 30	8.2 29	1.1 4	2.0 7	79.7 282	3.4 12	1.4 5	8.2 29	0.3 1	1.7 6	85.3 302	3.4 12	0.3 1	2.3 8	-	-	94.1 333	3.4 12	
性別	女性	100.0 214	5.6 12	10.3 22	1.4 3	1.9 4	81.3 174	2.8 6	-	11.7 25	-	2.3 5	83.6 179	2.8 6	-	3.3 7	-	-	94.4 202	2.3 5
	男性	100.0 140	12.9 18	5.0 7	0.7 1	2.1 3	77.1 108	4.3 6	3.6 5	2.9 4	0.7 1	0.7 1	87.9 123	4.3 6	0.7 1	0.7 1	-	-	93.6 131	5.0 7
年齢別	20~29歳	100.0 37	5.4 2	5.4 2	-	-	89.2 33	2.7 1	-	10.8 4	-	2.7 1	83.8 31	2.7 1	-	-	-	-	97.3 36	2.7 1
	30~39歳	100.0 56	5.4 3	10.7 6	1.8 1	1.8 1	83.9 47	3.6 2	-	8.9 5	-	5.4 3	83.9 47	3.6 2	-	3.6 2	-	-	92.9 52	3.6 2
	40~49歳	100.0 71	4.2 3	8.5 6	1.4 1	2.8 2	81.7 58	2.8 2	1.4 1	9.9 7	-	1.4 1	85.9 61	1.4 1	-	1.4 1	-	-	97.2 69	1.4 1
	50~59歳	100 84	10.7 9	9.5 8	1.2 1	2.4 2	77.4 65	1.2 1	2.4 2	8.3 7	-	-	88.1 74	1.2 1	-	2.4 2	-	-	95.2 80	2.4 2
	60歳以上	100 106	12.3 13	6.6 7	0.9 1	1.9 2	74.5 79	5.7 6	1.9 2	5.7 6	0.9 1	0.9 1	84.0 89	6.6 7	0.9 1	2.8 3	-	-	90.6 96	5.7 6

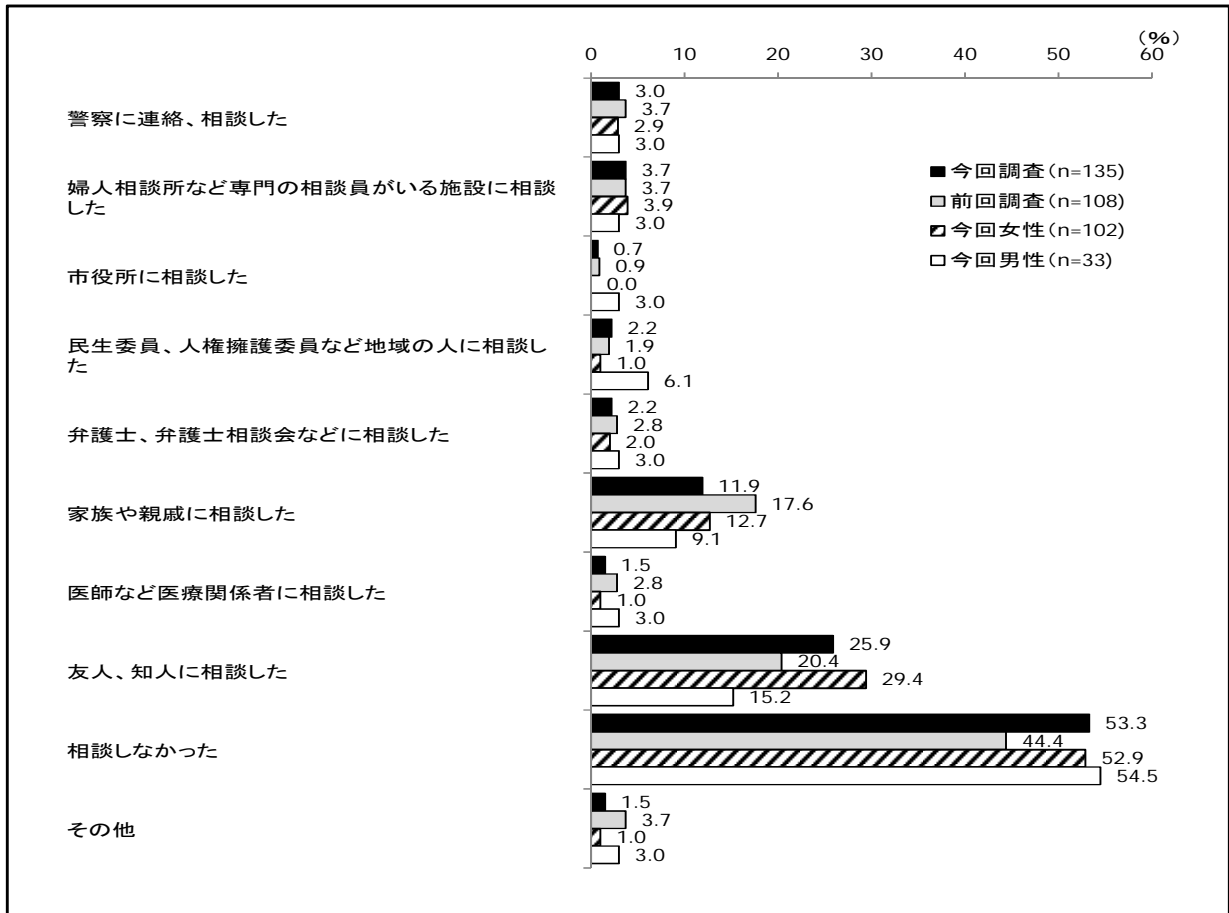
上段:% 下段:度数	サンプル数	j. 外出、電話、交友関係などを細かく監視・制限する						k. 決め事をする時に、配偶者の意見を聞かない						l. 生活費をわたさない					
		したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をした	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をした	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をした	ない	無回答
全体	100.0 354	1.7 6	9.0 32	-	0.3 1	86.7 307	2.8 10	4.8 17	9.0 32	0.8 3	2.0 7	80.2 284	3.7 13	1.7 6	4.0 14	-	0.3 1	90.7 321	3.4 12
性別	女性	100.0 214	0.9 2	13.1 28	-	84.1 180	2.3 5	2.3 5	14.5 31	0.9 2	1.4 3	79.4 170	2.3 5	0.5 1	5.6 12	-	0.5 1	91.1 195	2.3 5
	男性	100.0 140	2.9 4	2.9 4	-	0.7 1	90.7 127	3.6 5	8.6 12	0.7 1	0.7 1	2.9 4	81.4 114	5.7 8	3.6 5	1.4 2	-	-	90.0 126
年齢別	20~29歳	100.0 37	2.7 1	16.2 6	-	78.4 29	2.7 1	-	13.5 5	2.7 1	-	81.1 30	2.7 1	-	2.7 1	-	-	94.6 35	2.7 1
	30~39歳	100.0 56	-	10.7 6	-	85.7 48	3.6 2	3.6 2	5.4 3	-	3.6 2	85.7 48	3.6 2	-	5.4 3	-	-	91.1 51	3.6 2
	40~49歳	100.0 71	4.2 3	12.7 9	-	83.1 59	1.4 1	2.8 2	8.5 6	1.4 1	1.4 1	84.5 60	1.4 1	1.4 1	5.6 4	-	-	90.1 64	2.8 3
	50~59歳	100 84	1.2 1	6.0 5	-	91.7 77	1.2 1	2.4 2	9.5 8	-	-	85.7 72	2.4 3	3.6 3	4.8 4	-	-	90.5 76	1.2 1
	60歳以上	100 106	0.9 1	5.7 6	-	88.7 94	4.7 5	10.4 11	9.4 10	0.9 1	3.8 4	69.8 74	6.6 7	1.9 2	1.9 2	-	0.9 1	89.6 95	5.7 6

上段:% 下段:度数	サンプル数	m. 相手の意志に反して、性的な行為を強要する						n. 避妊に協力しない					
		したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をした	ない	無回答	したことがある	があったこと	1年以内をした	1年以内をした	ない	無回答
全体	100.0 354	1.4 5	10.7 38	-	-	83.9 297	4.0 14	1.4 5	7.6 27	-	0.3 1	86.7 307	4.0 14
性別	女性	100.0 214	0.5 1	17.3 37	-	78.5 168	3.7 8	-	12.1 26	-	0.5 1	83.6 179	3.7 8
	男性	100.0 140	2.9 4	0.7 1	-	92.1 129	4.3 6	3.6 5	0.7 1	-	-	91.4 128	4.3 6
年齢別	20~29歳	100.0 37	-	2.7 1	-	94.6 35	2.7 1	-	10.8 4	-	2.7 1	83.8 31	2.7 1
	30~39歳	100.0 56	-	16.1 9	-	80.4 45	3.6 2	1.8 1	17.9 10	-	-	76.8 43	3.6 2
	40~49歳	100.0 71	1.4 1	11.3 8	-	84.5 60	2.8 2	1.4 1	5.6 4	-	-	88.7 63	4.2 3
	50~59歳	100 84	1.2 1	9.5 8	-	88.1 74	1.2 1	1.2 1	6.0 5	-	-	91.7 77	1.2 1
	60歳以上	100 106	2.8 3	11.3 12	-	78.3 83	7.5 8	1.9 2	3.8 4	-	-	87.7 93	6.6 7

<問18-1> 問18で「されたことがある」と答えた方におうかがいします。だれかに打ち明けたり、相談しましたか。下のア~コの中からあてはまる項目に○印をつけてください。また、相談した結果について右側の1~5の中から1つ選び、番号に○印をつけてください。

- ア. 警察に連絡、相談した
- イ. 婦人相談所など専門の相談員がいる施設に相談した
- ウ. 市役所に相談した
- エ. 民生委員、人権擁護委員など地域の人に相談した
- オ. 弁護士、弁護士相談会などに相談した
- カ. 家族や親戚に相談した
- キ. 医師など医療関係者に相談した
- ク. 友人、知人に相談した
- ケ. 相談しなかった
- コ. その他

- 配偶者や恋人など親しい関係にある人との間で、DVに相当する行為をされたことがあると答えた女性は38.1%と3人に1人が受けている現状があり、男性も23.6%で2人に1人が受けていることが分かりました。
- 経験を受けたことがある人のうち、相談しなかった人の割合は女性52.9%、男性54.5%といずれも5割を超えており、相談できる環境を整えることが大切です。
- 女性の相談相手は、「友人・知人」が他に比べて圧倒的に多くなっています。
- 男性の相談相手は、女性に比べて専門相談機関を利用しており、逆に家族に相談したが女性より低くなっています。



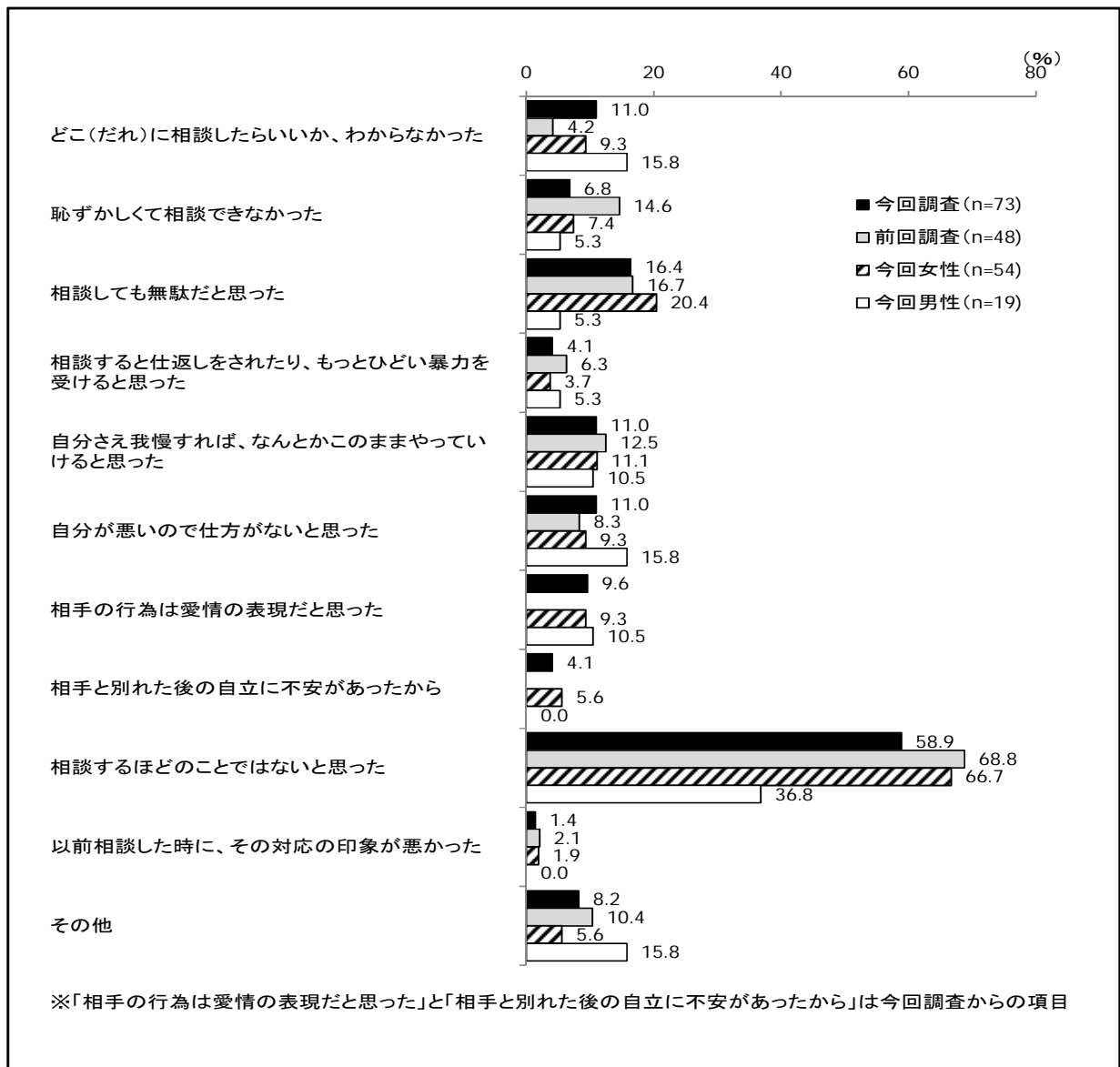
単位：人

	サンプル数	問題が解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	無回答
ア. 警察に連絡、相談した	4	2	-	1	-	1	-
イ. 婦人相談所など専門の相談員がいる施設に相談した	5	2	-	2	-	1	-
ウ. 市役所に相談した	1	-	-	-	-	1	-
エ. 民生委員、人権擁護委員など地域の人に相談した	3	-	2	-	-	1	-
オ. 弁護士、弁護士相談会などに相談した	3	1	-	-	-	1	-
カ. 家族や親戚に相談した	16	3	5	5	-	3	-
キ. 医師など医療関係者に相談した	2	-	1	-	-	1	-
ク. 友人、知人に相談した	37	9 (24.3%)	6 (16.2%)	16 (43.2%)	-	5 (13.5%)	1 (2.7%)
ケ. 相談しなかった	73	29 (39.7%)	4 (5.5%)	4 (5.5%)	-	16 (21.9%)	20 (27.4%)
コ. その他	2	-	1	-	-	1	-

※回答者数が少ないため、実数で表記。サンプル数が30以上のクとケのみ%表記を()内に行った。

<問18-2> 副問1で「ケ. 相談しなかった」と答えた方におうかがいします。だれにも、どこにも相談しなかったのはなぜですか。あてはまると思う番号すべてに○印をつけてください。

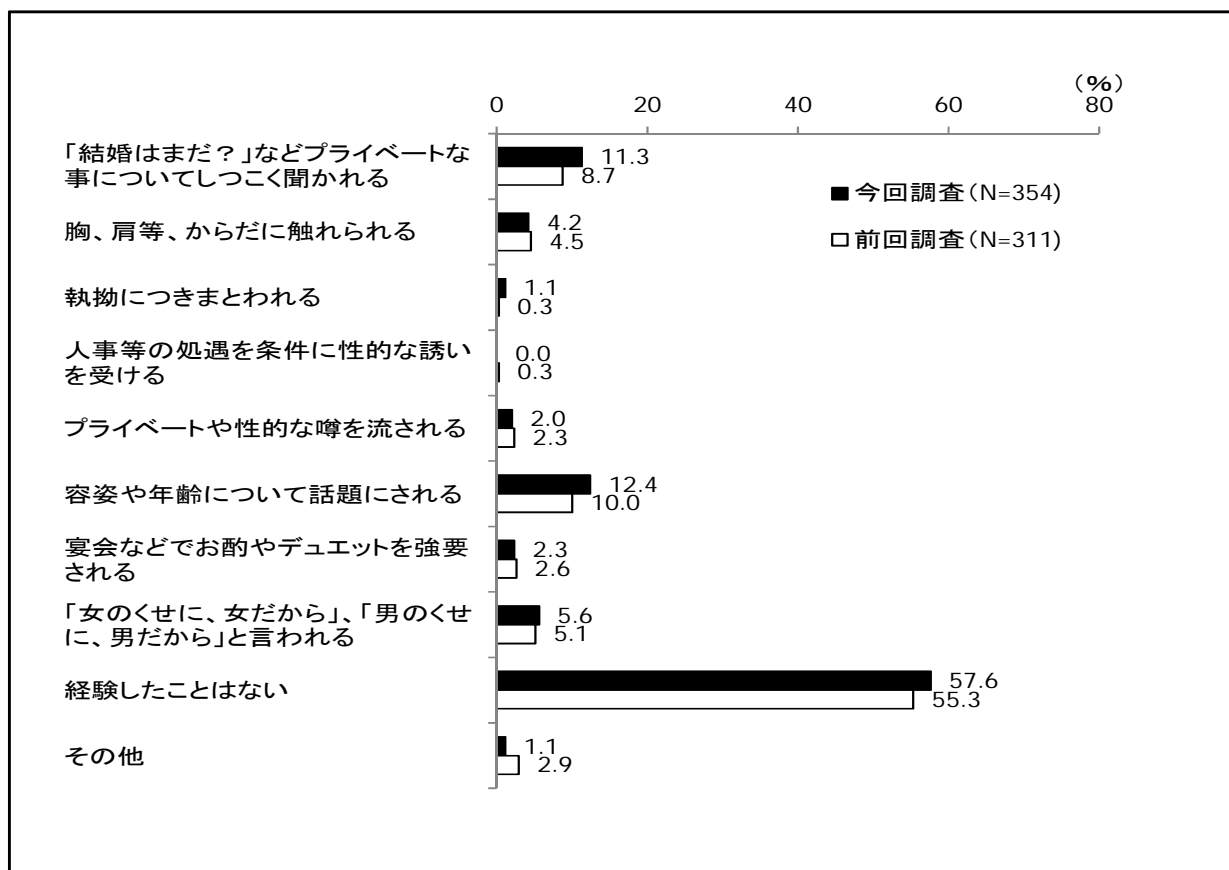
1. どこ（だれ）に相談したらいいか、わからなかった
2. 恥ずかしくて相談できなかった
3. 相談しても無駄だと思った
4. 相談したことで、仕返しをされたり、もっとひどい暴力を受けると思った
5. 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思った
6. 自分が悪いので仕方がないと思った
7. 相手の行為は愛情の表現だと思った
8. 相手と別れた後の自立に不安があったから（経済的なこと、子どものことなど）
9. 相談するほどのことではないと思った
10. 以前相談した時に、その対応の印象が悪かった
11. その他



<問19> すべての方におうかがいします。あなたは職場や地域社会などで次のようなことをされたことがありますか。この1年以内に経験したことすべてに○印をつけてください。

1. 「結婚はまだ?」「子供は?」などプライベートなことについてしつこく聞かれる
2. 胸、肩等、からだに触れられる
3. 執拗につきまとわれる
4. 人事等の処遇を条件に性的な誘いを受ける
5. プライベートや性的な噂を流される
6. 容姿や年齢について話題にされる
7. 宴会などでお酌やデュエットを強制される
8. 「女のくせに」「女だから」または「男のくせに」「男だから」と言われる
9. 経験したことはない
10. その他

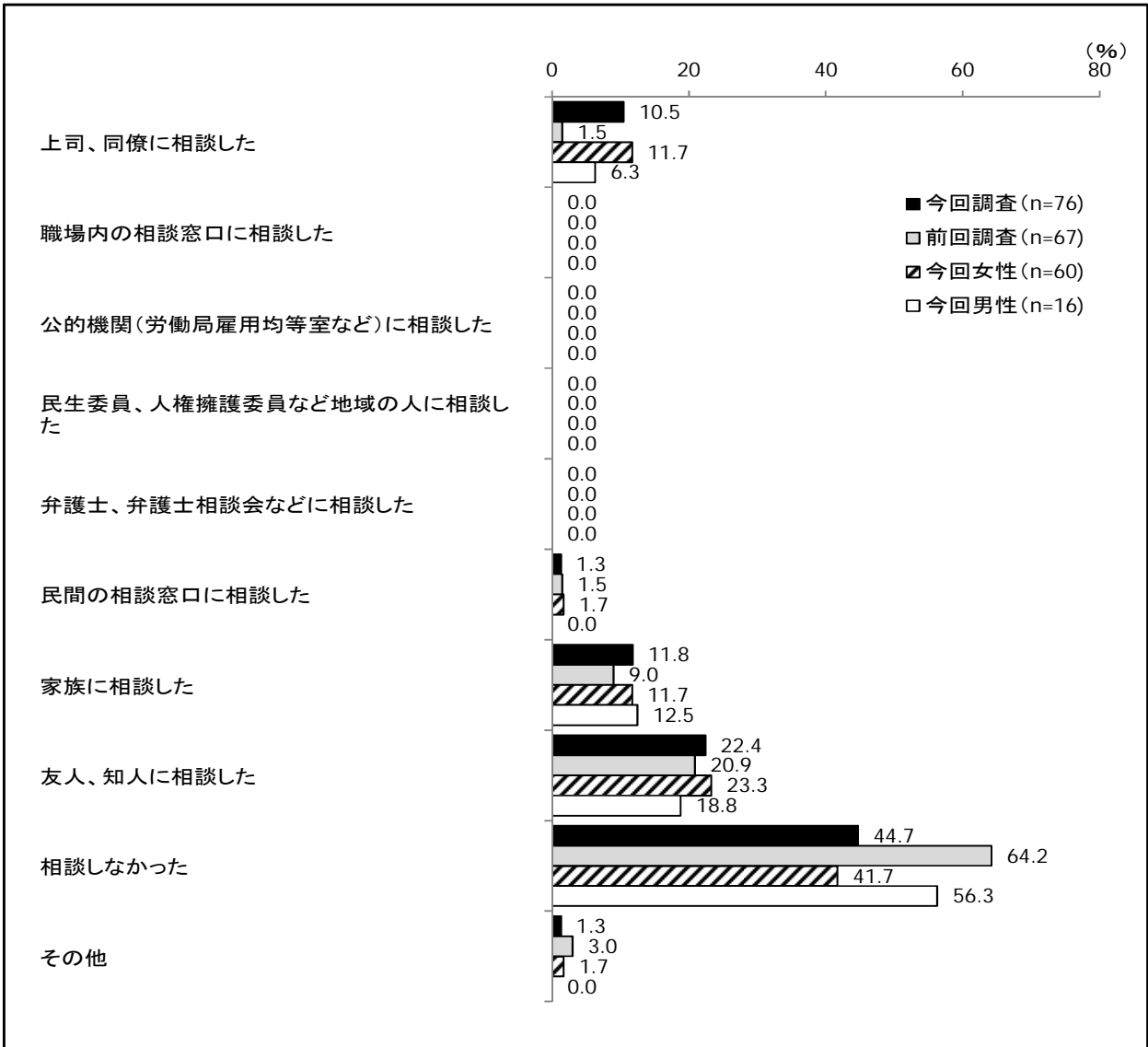
○年齢別にみると、「結婚はまだ?」などプライベートな事についてしつこく聞かれるは20代と30代で2割以上を占めています。
 ○前回に比べ「経験したことはない」が2.3ポイント増加したが、未だ5割に留まっており、まだまだハラスメントの発言等が減っていないことがわかります。



<問19-1> 問19で「されたことがある」と答えた方におうかがいします。だれかに打ち明けた相談しましたか。下のア～コの中からあてはまる項目に○印をつけてください。また相談した結果について右側の1～5の中からあてはまる番号を1つ選び○印をつけてください。

- ア. 上司、同僚に相談した
- イ. 職場内の相談窓口相談した
- ウ. 公的機関（労働局雇用均等室 など）に相談した
- エ. 民生委員、人権擁護委員など地域の人に相談した
- オ. 弁護士、弁護士相談会などに相談した
- カ. 民間の相談窓口相談した
- キ. 家族に相談した
- ク. 友人、知人に相談した
- ケ. 相談しなかった
- コ. その他

○相談先としては、「友人・知人」「家族」で、他の機関等に相談したのは「民間の相談窓口」で女性が一人のみとなっています。
 ○女性の4割、男性の6割が相談していません。



相談した結果

1. 問題が解決した 2. よい方向に向かった 3. 変わらなかった
4. かえって悪くなった 5. わからない

単位:人

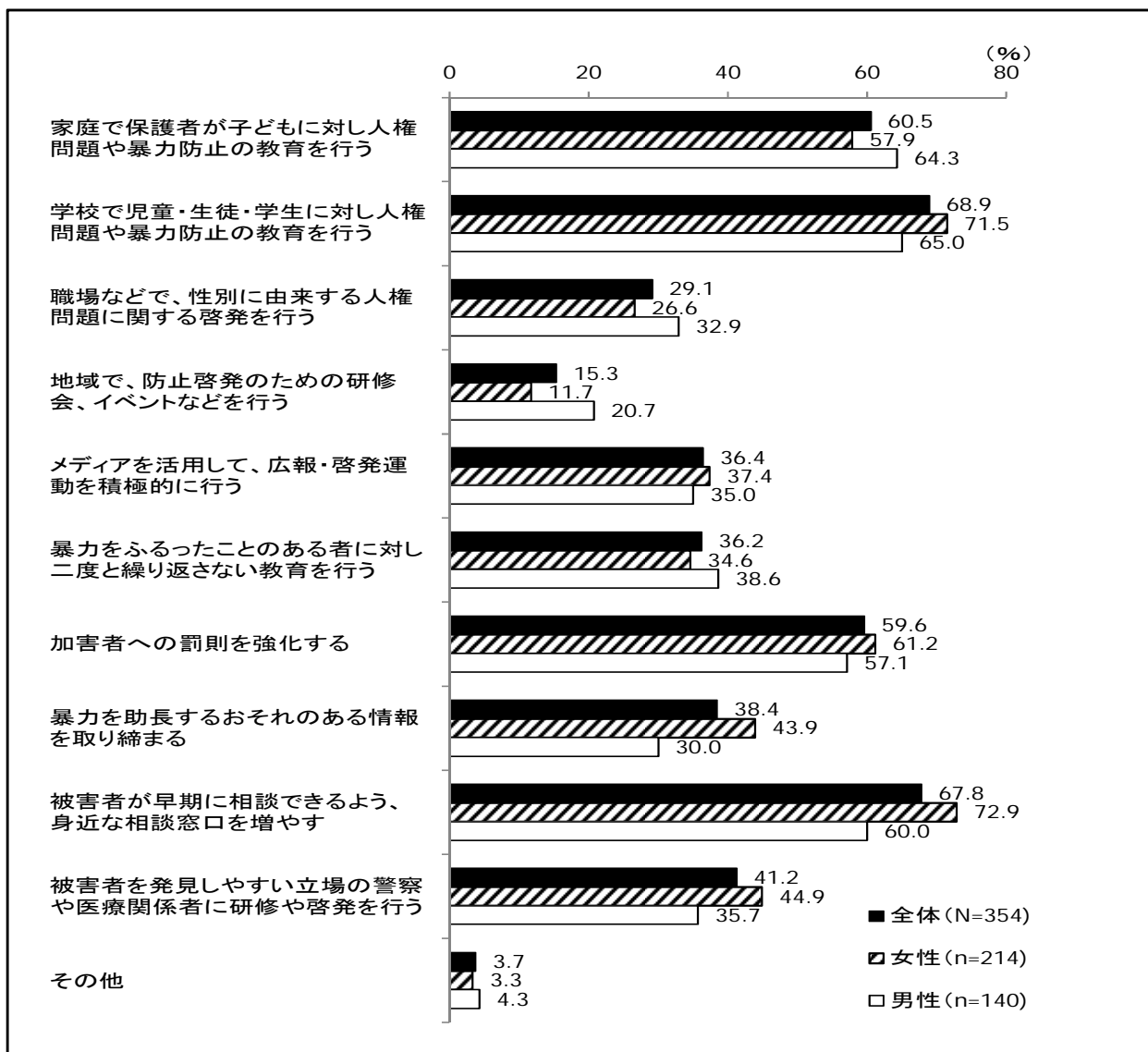
	サンプル数	問題が解決した	よい方向に向かった	変わらなかった	かえって悪くなった	わからない	無回答
ア. 上司、同僚に相談した	8	-	1	5	-	2	-
イ. 職場内の相談窓口相談した	-	-	-	-	-	-	-
ウ. 公的機関(労働局雇用均等室など)に相談した	-	-	-	-	-	-	-
エ. 民生委員、人権擁護委員など地域の人に相談した	-	-	-	-	-	-	-
オ. 弁護士、弁護士相談会などに相談した	-	-	-	-	-	-	-
カ. 民間の相談窓口相談した	1	-	-	-	-	-	1
キ. 家族に相談した	9	1	4	4	-	-	-
ク. 友人、知人に相談した	17	2	3	8	2	2	-
ケ. 相談しなかった	34	6 (17.6%)	1 (2.9%)	11 (32.4%)	-	13 (38.2%)	3 (8.8%)
コ. その他	1	1	-	-	-	-	-

※回答者数が少ないため、実数で表記。サンプル数が30以上のケのみ%表記を()内に行った。

<問20> すべての方におうかがいします。性犯罪、売買春(援助交際を含む)、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の暴力をなくすためには、どうしたらよいと思いますか。
あてはまると思う番号すべてに○印をつけてください。

1. 家庭で保護者が子どもに対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う
2. 学校で児童・生徒・学生に対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う
3. 職場などで、性別に由来する人権問題に関する啓発を行う
4. 地域で、防止啓発のための研修会、イベントなどを行う
5. メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う
6. 暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う
7. 加害者への罰則を強化する
8. 暴力を助長するおそれのある情報(雑誌、パソコンソフトなど)を取り締まる
9. 被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす
10. 被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う
11. その他

○「学校で児童・生徒・学生に対し人権問題や暴力防止の教育を行う」が68.9%と最も高く、次いで「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」が67.8%の順となっています。
○「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」がすべての年代に多いことから、相談窓口の周知がいまだできていないことが浮き彫りとなりました。



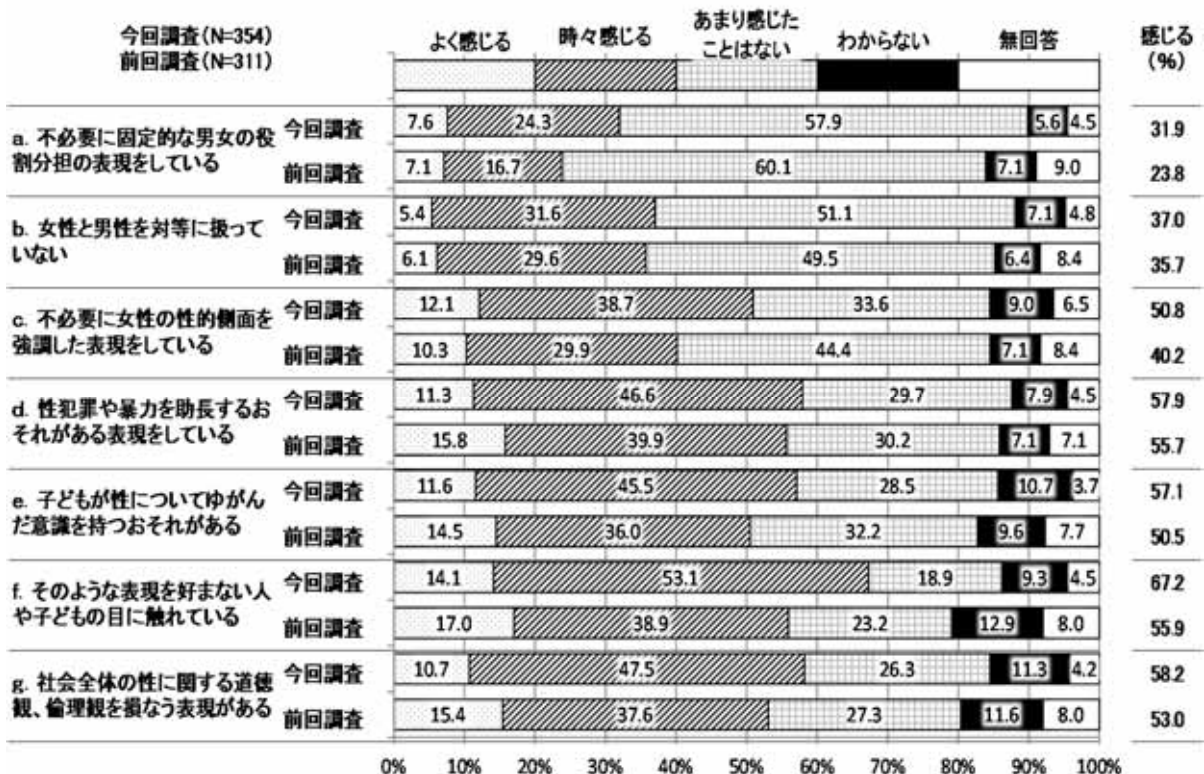
		上段: %、下段: 度数																				
	サンプル数	の対し教育を行う	家庭で保護者が子どもに	止の教育を行う	学校で児童・生徒・学生	発する人権問題に関する啓	職場などで、性別に由来	の研修会、イベントなど	地域で、防止啓発のため	行の啓発運動を積極的	報・メディアを活用して、広	さな教育を二度と繰り返	暴力をふるったことのある	る加害者への罰則を強化	ある情報を取り締まる	暴力を助長するおそれの	を増やす	被害者が早期に相談でき	場の警察や医療関係者に	被害者を発見しやす	その他	無回答
全体	100.0 354	60.5 214	68.9 244	29.1 103	15.3 54	36.4 129	36.2 128	59.6 211	38.4 136	67.8 240	41.2 146	3.7 13	4.8 17									
性別	女性	100.0 214	57.9 124	71.5 153	26.6 57	11.7 25	37.4 80	34.6 74	61.2 131	43.9 94	72.9 156	44.9 96	3.3 7	3.3 7								
	男性	100.0 140	64.3 90	65.0 91	32.9 46	20.7 29	35.0 49	38.6 54	57.1 80	30.0 42	60.0 84	35.7 50	4.3 6	7.1 10								
年齢別	20～29歳	100.0 37	48.6 18	59.5 22	32.4 12	21.6 8	43.2 16	35.1 13	64.9 24	32.4 12	81.1 30	59.5 22	5.4 2	2.7 1								
	30～39歳	100.0 56	58.9 33	67.9 38	19.6 11	10.7 6	26.8 15	33.9 19	66.1 37	32.1 18	66.1 37	32.1 18	7.1 4	1.8 1								
	40～49歳	100.0 71	59.2 42	66.2 47	25.4 18	12.7 9	35.2 25	40.8 29	74.6 53	31.0 22	73.2 52	45.1 32	1.4 1	1.4 1								
	50～59歳	100.0 84	56.0 47	75.0 63	34.5 29	16.7 14	41.7 35	40.5 34	51.2 43	50.0 42	65.5 55	39.3 33	6.0 5	3.6 3								
	60歳以上	100.0 106	69.8 74	69.8 74	31.1 33	16.0 17	35.8 38	31.1 33	50.9 54	39.6 42	62.3 66	38.7 41	0.9 1	10.4 11								

()メディアでの表現について

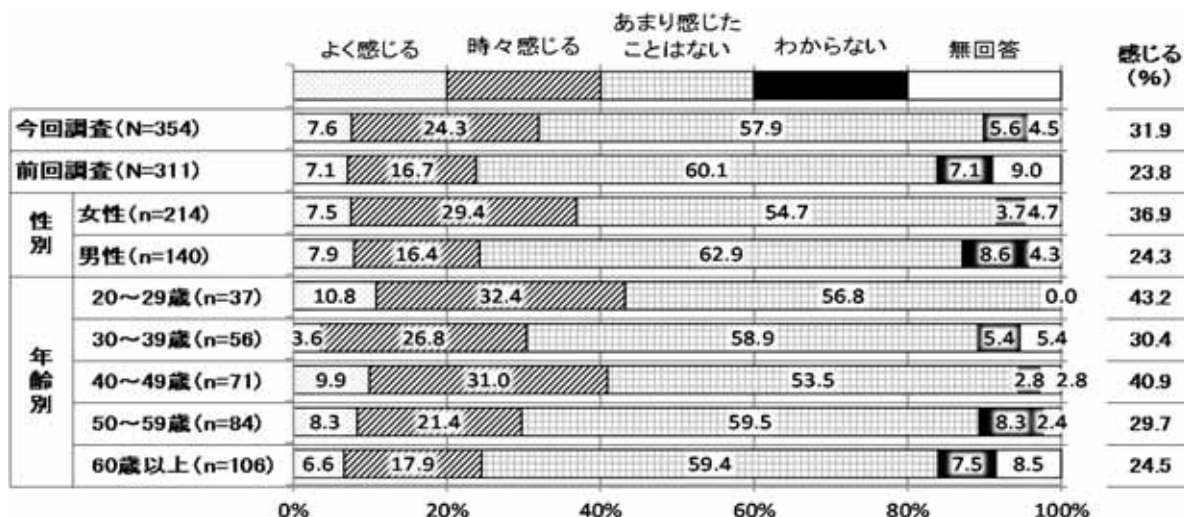
<問 2 1> すべての方におうかがいします。あなたは、テレビ、新聞、雑誌、インターネット、コンピュータゲームなどのメディアにおける固定的な性別役割分担の表現や性、暴力表現について、どのように感じますか。次の(a)～(g)のそれぞれについて、あてはまる番号を1つずつ選び、印をつけてください。

- (a) 不必要に固定的な男女の役割分担の表現をしている
(例えば、お父さんは背広、お母さんはエプロン姿など)
- (b) 女性と男性を対等に扱っていない
- (c) 不必要に女性の性的側面を強調した表現をしている
- (d) 性犯罪や暴力を助長するおそれがある表現をしている
- (e) 子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある
- (f) そのような表現を望まない人や子どもの目に触れている
- (g) 社会全体の性に関する道徳観、倫理観を損なう表現がある

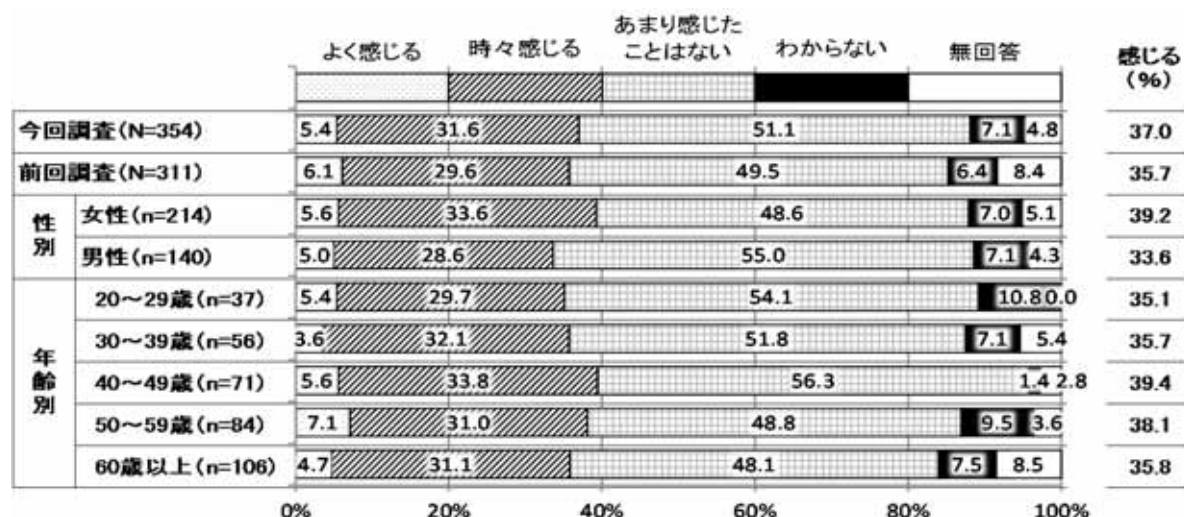
性別にみると、性に関する表現について女性の方が危惧を「感じる」割合が、男性よりも多くなっています。
 固定的な男女の役割分担の表現を感じる(よく感じる+時々感じる)人は31.9%となっており前回より8.1ポイント増加しています。
 女性と男性を対等に扱っていないと感じている(よく感じる+時々感じる)人は37%となっており、前回より1.3ポイント増加していますが、あまり感じたことがないが半数を占めています。



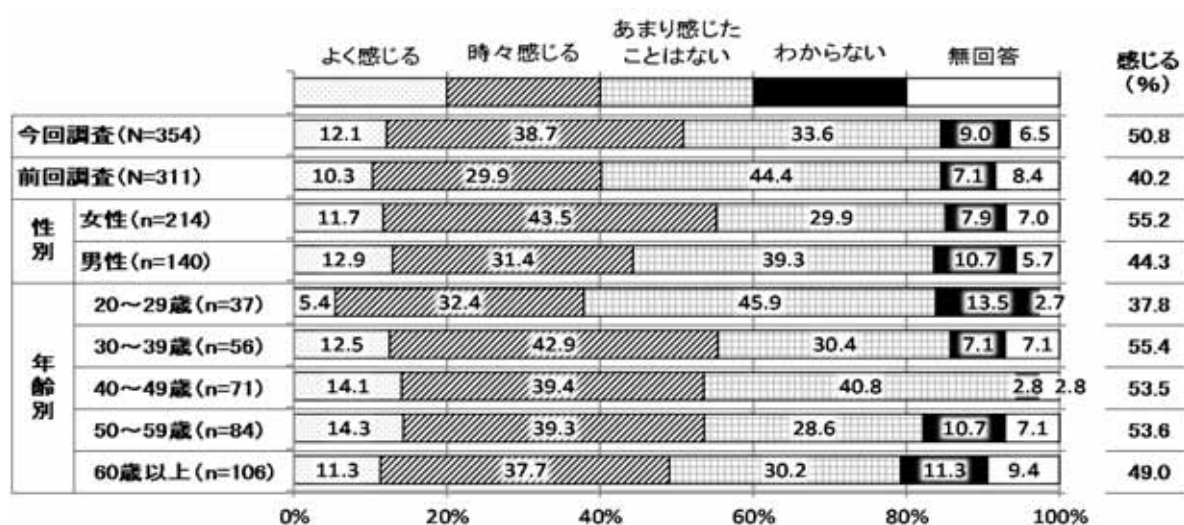
不必要に固定的な男女の役割分担の表現をしている



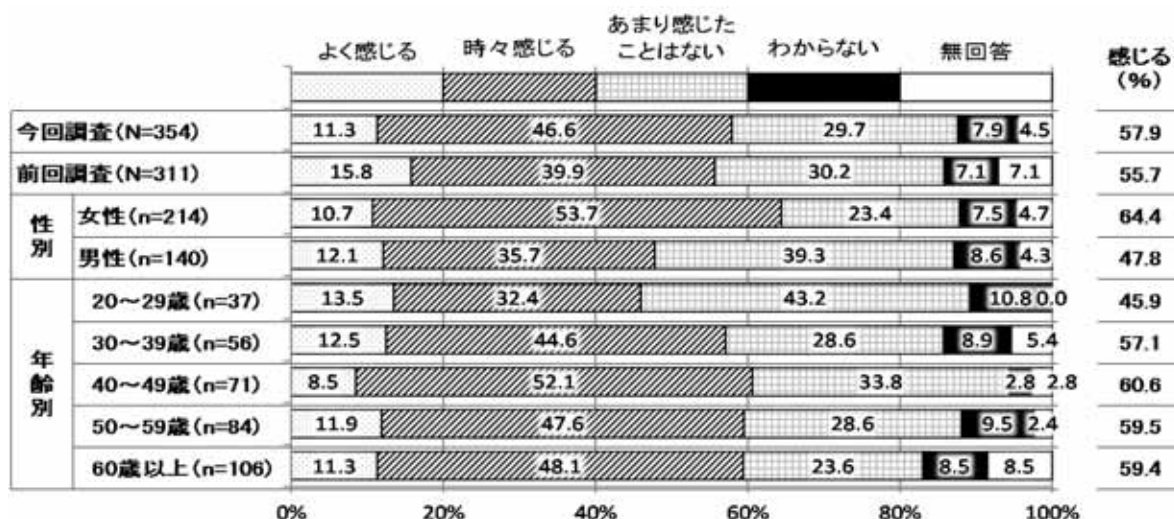
女性と男性を対等に扱っていない



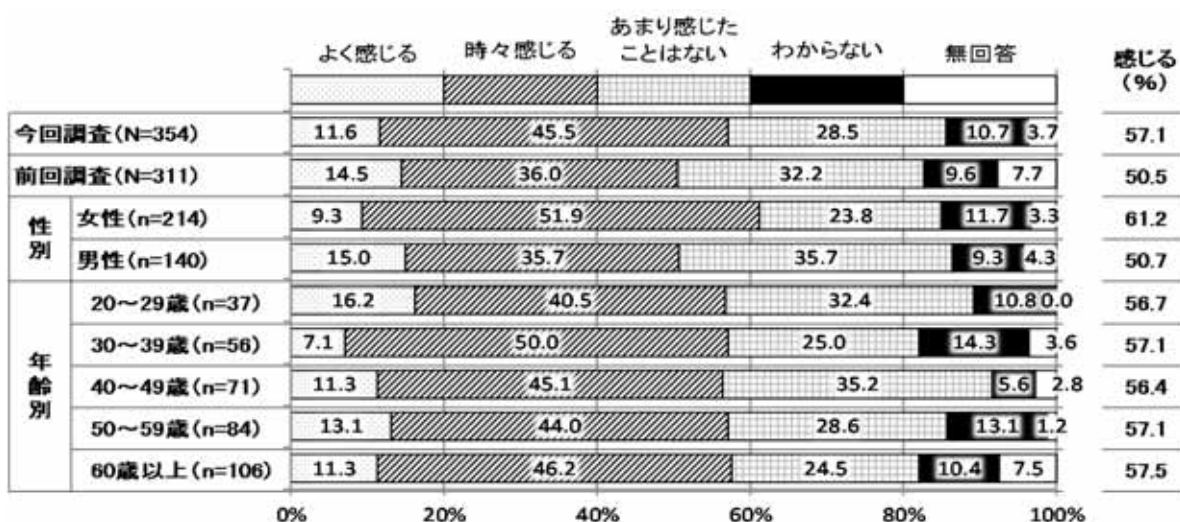
不必要に女性の性的側面を強調した表現をしている



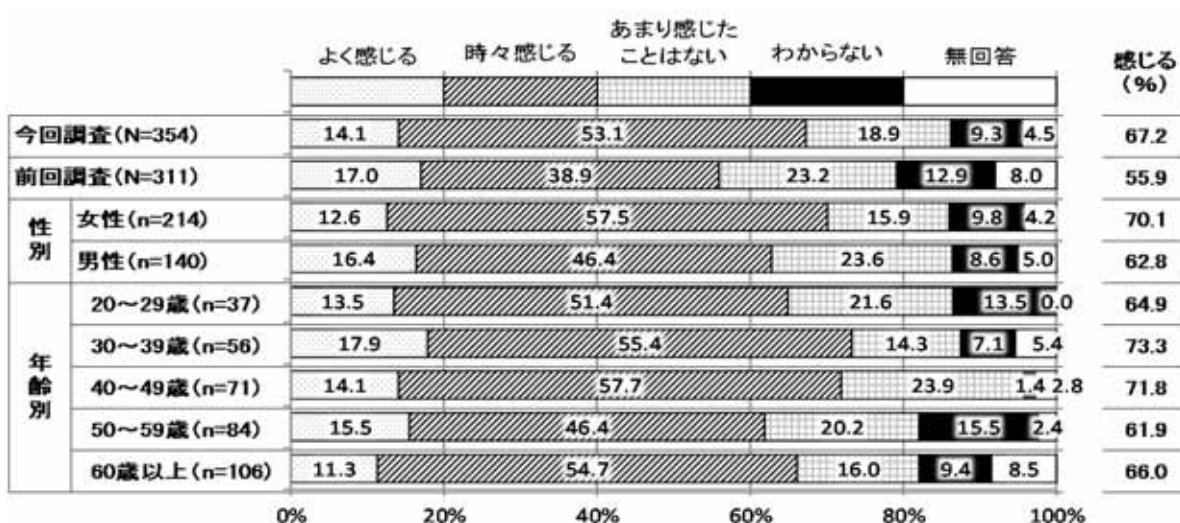
性犯罪や暴力を助長するおそれがある表現をしている



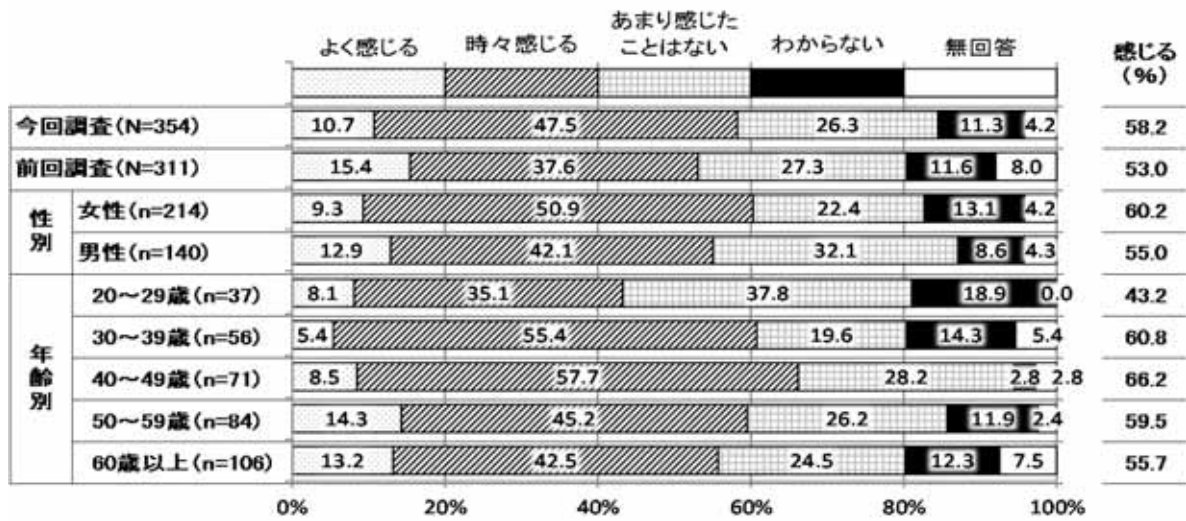
子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある



そのような表現を望まない人や子どもの目に触れている



社会全体の性に関する道徳的、倫理観を損なう表現がある

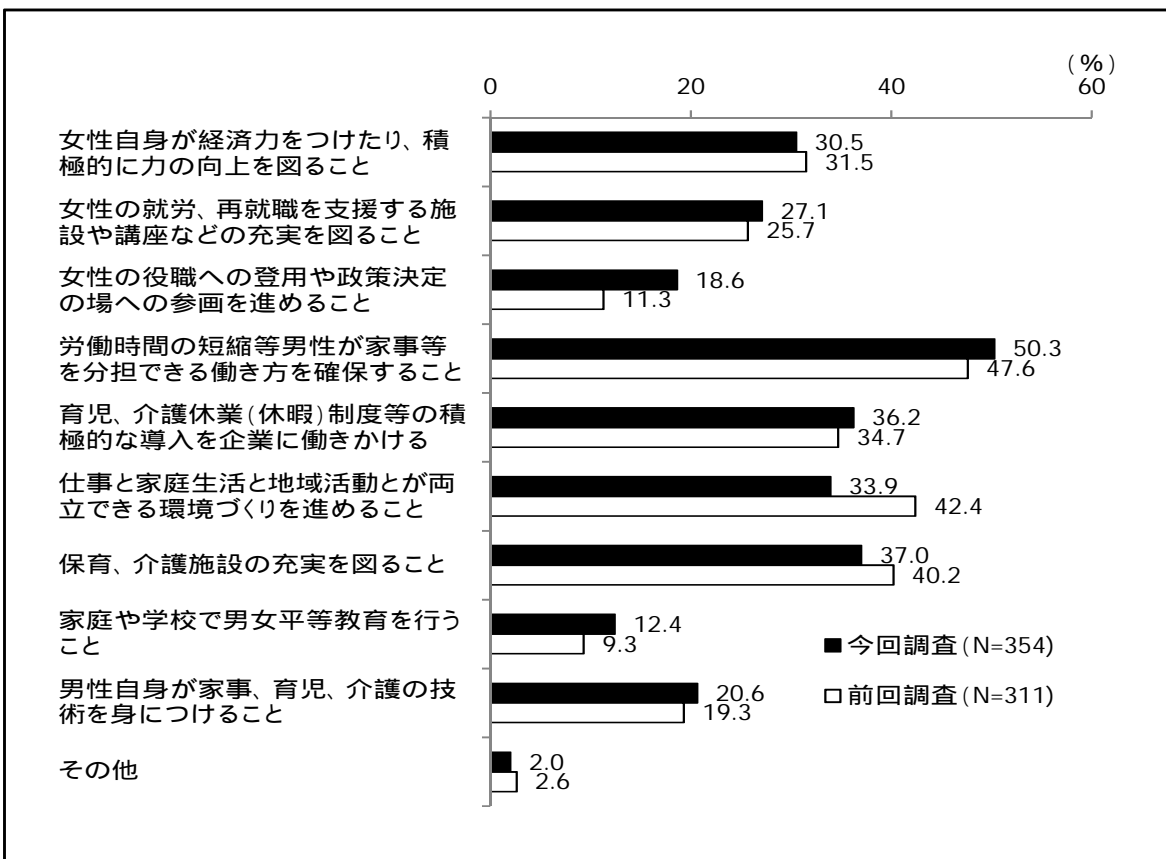


() 男女共同参画施策への要望について

<問 2 2 > すべての方におうかがいします。あなたは、男女共同参画社会実現のために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。あてはまると思うものを、次の中から3つまで選び番号に 印をつけてください。

1. 女性自身が経済力をつけたり、知識、技術、資格を習得するなど、積極的に力の向上を図ること
2. 女性の就労、再就職を支援する施設や講座などの充実を図ること
3. 女性の役職への登用や政策決定の場への参画を進めること
4. 労働時間の短縮など、男女が家事、育児、介護などを分担できる働き方を確保すること
5. 育児、介護休業（休暇）制度等の積極的な導入を企業に働きかけること
6. 仕事と家庭生活と地域活動とが両立できる環境づくりを進めること
7. 保育、介護施設の充実を図ること
8. 家庭や学校で男女平等教育を行うこと
9. 男性自身が家事、育児、介護の技術を身につけること
10. その他

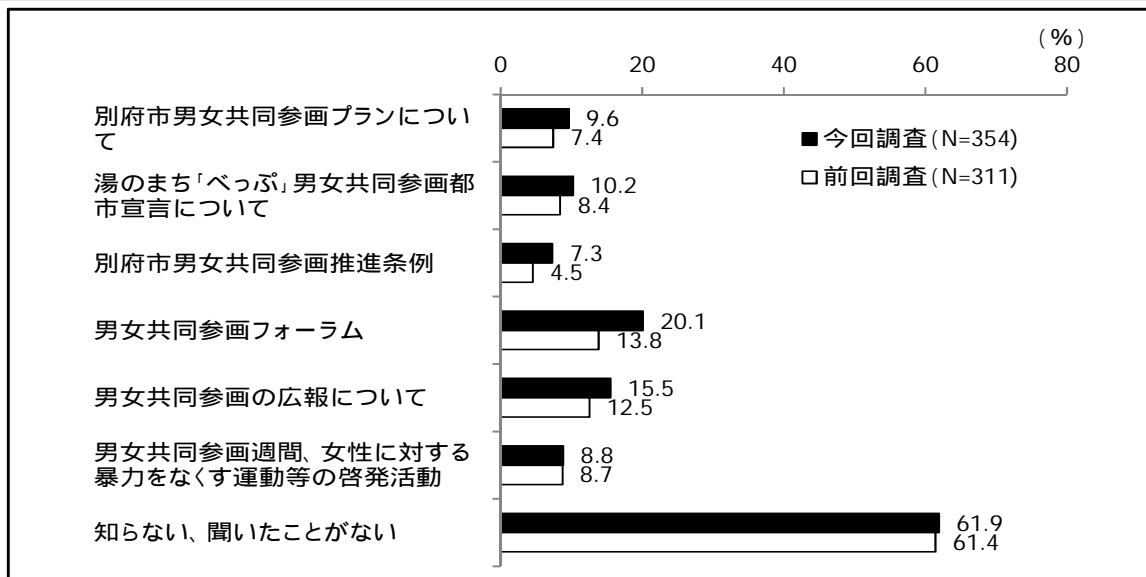
男女共同参画社会実現のために最も必要なこととして、男女とも一番に挙げているのは「労働時間の短縮など、男女が家事、育児、介護などを分担できる働き方を確保すること」50.3%で半数を占めており、男性を含めた働き方の見直しが求められています。男女間で最も差があるのは、「女性自身が経済力をつけたり、知識、技術、資格を習得するなど、積極的に力の向上を図ること」で女性36.4%、男性21.4%と前回と同じ結果となっています。



<問23> すべての方におうかがいします。あなたは、別府市が行っている男女共同参画社会を推進するための施策を知っていますか。次の中から知っている、または聞いたことがある番号すべてに 印をつけてください。

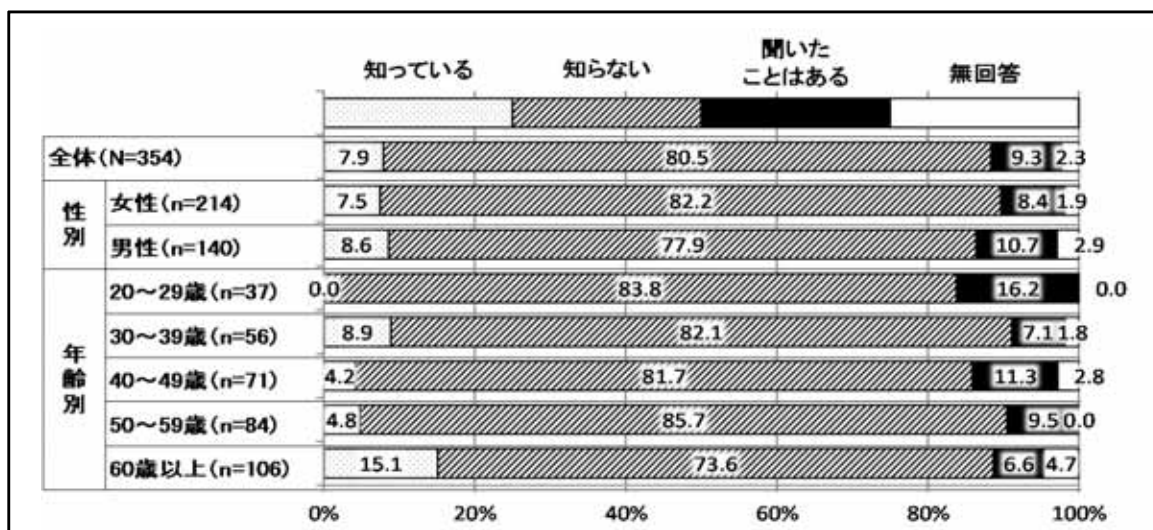
1. 別府市男女共同参画プランについて
2. 湯のまち「べっぷ」男女共同参画都市宣言について
3. 別府市男女共同参画推進条例
4. 男女共同参画フォーラム
5. 男女共同参画の広報（市報、啓発誌「あすてっぷ」、市のホームページなど）について
6. 「男女共同参画週間」、「女性に対する暴力をなくす運動」などの啓発活動
7. 知らない。聞いたことがない。

別府市が行なっている男女共同参画社会を推進施策について、前回調査時よりも認知度がいずれの項目に対しても少しではありますが増加しています。しかしながら未だ「知らない。聞いたことがない」が6割あり、広報・啓発の仕方を見直ししていく必要があります。



<問24> すべての方におうかがいします。あなたは、別府市が平成25年4月1日に大分県内初となる男女共同参画社会の拠点となる施設、男女共同参画センターを開館したことをご存知ですか。あてはまる番号に 印をつけてください。

「知らない」が77.9%と8割を占めており、まだまだ周知ができていないことが分かります。



<問24-1> 問24で「1、知っている」と答えた方におうかがいします。利用もしくは来館されたことはありますか。あてはまる番号に 印をつけてください。

「利用したことはない」が男性100%、女性81.3%と非常に高くとても残念な結果となっています。今後多くの方が利用してもらえる施設になるよう検討していく必要があります。

